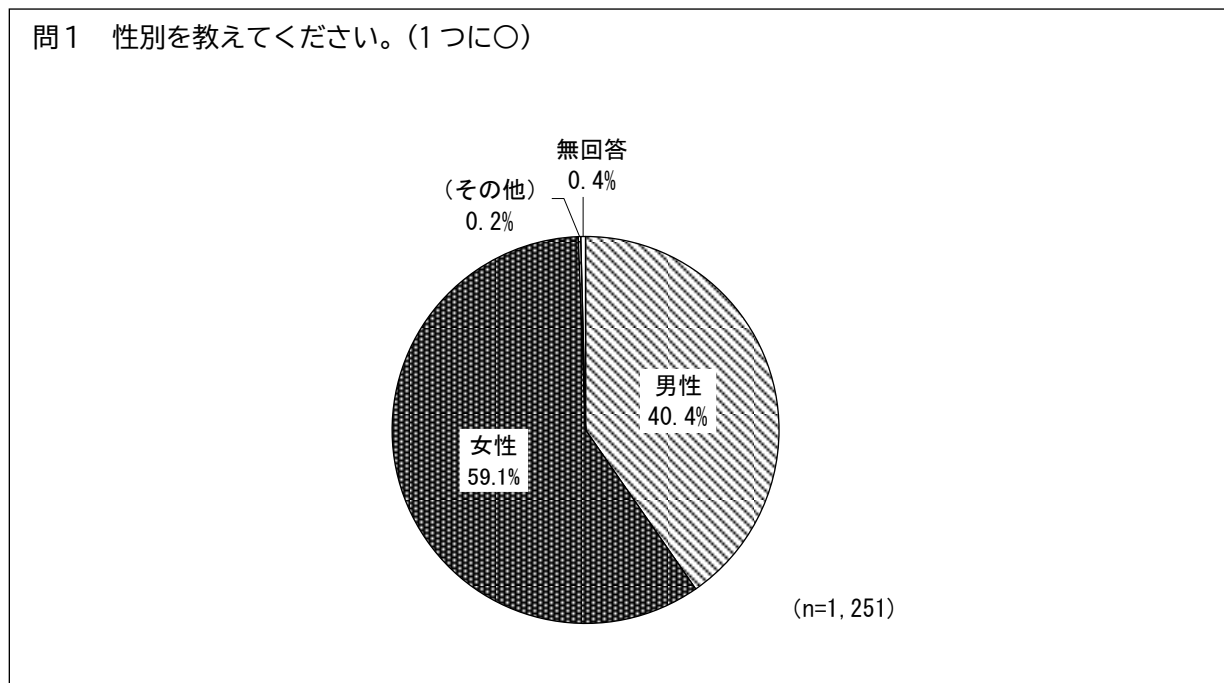


第2章 調査結果の詳細

I 区 民（一般区民）

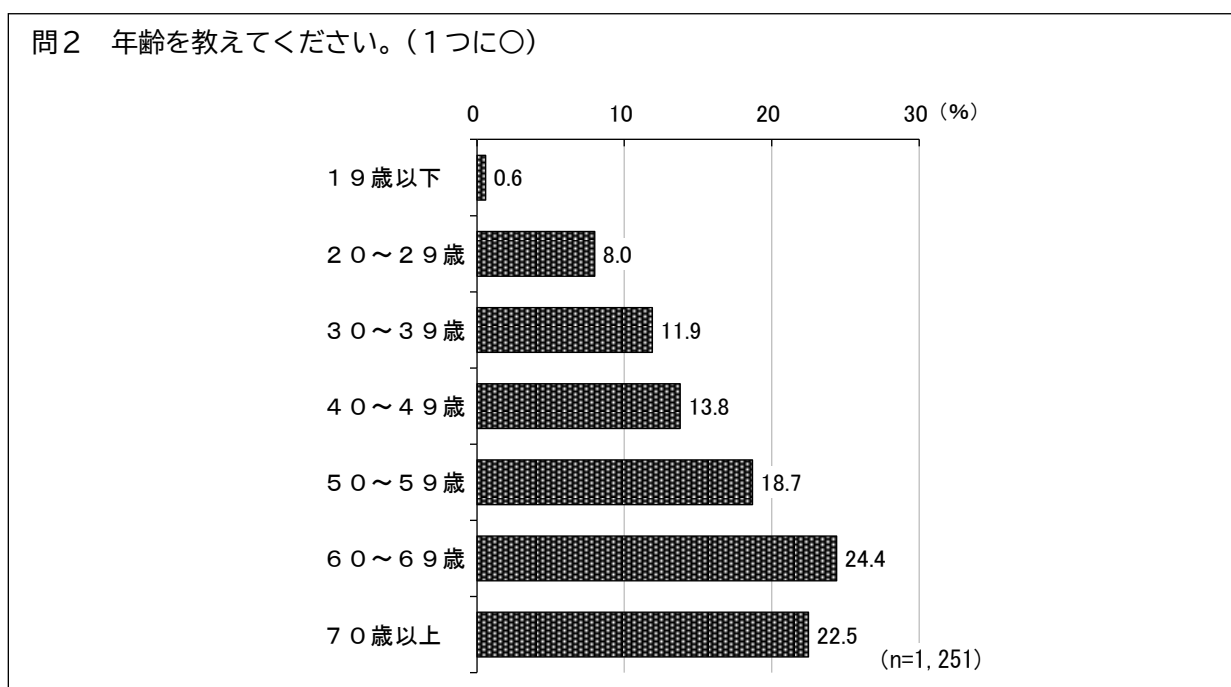
1. 調査対象者の概要

(1) 性別



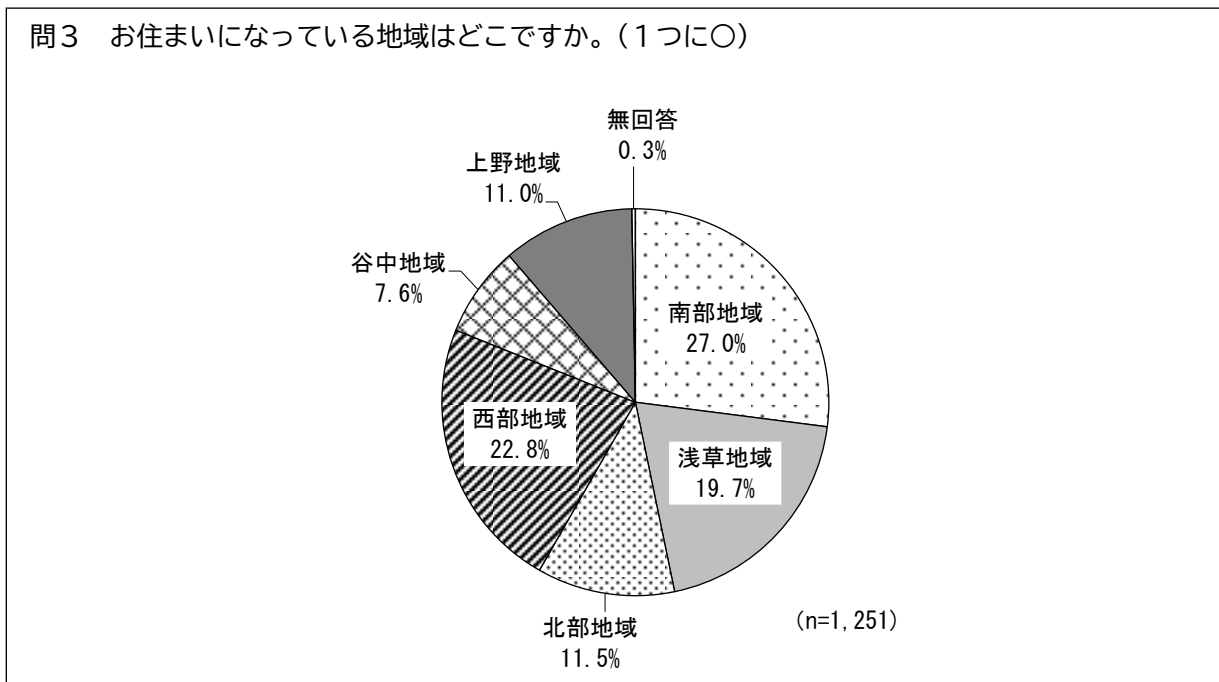
性別は、「男性」が40.4%、「女性」が59.1%と女性が約6割を占める。

(2) 年齢



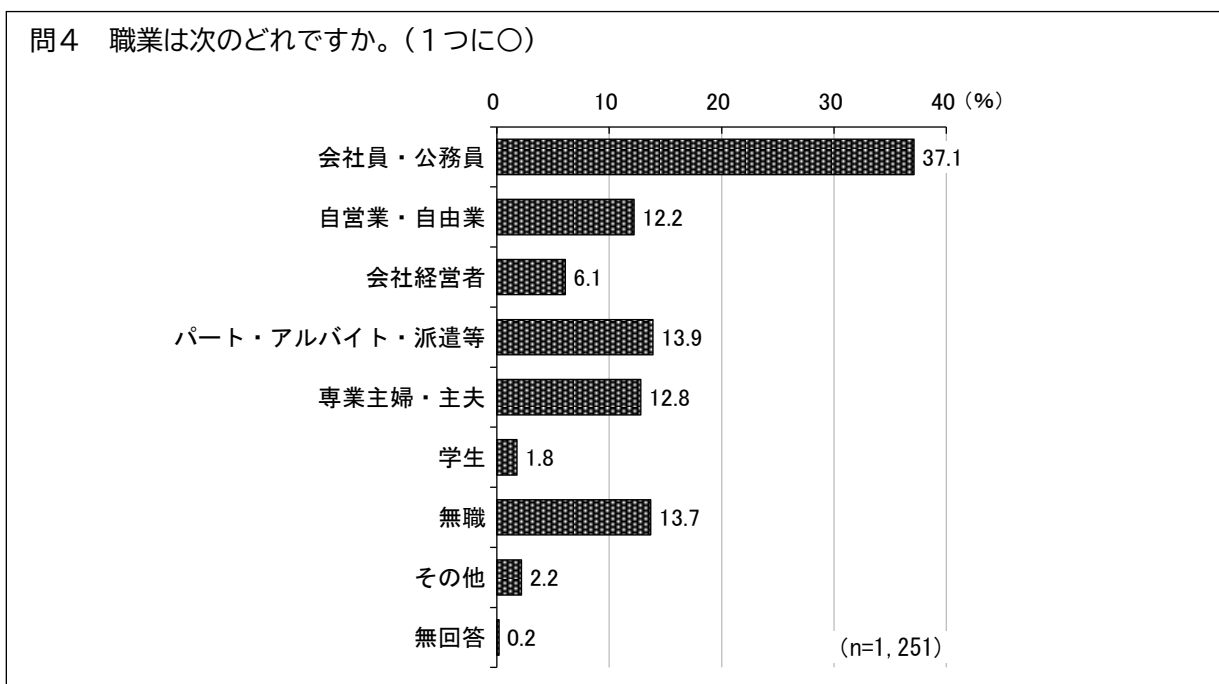
年齢は、「60～69歳」が24.4%で最も多く、「70歳以上」(22.5%)を含めると60歳以上は4割を超えている。次いで、「50～59歳」(18.7%)、「40～49歳」(13.8%)、「30～39歳」(11.9%)などとなっている。

(3) 居住地域



居住地域は、「南部地域」が27.0%で最も多く、次いで、「西部地域」(22.8%)、「浅草地域」(19.7%)などとなっている。

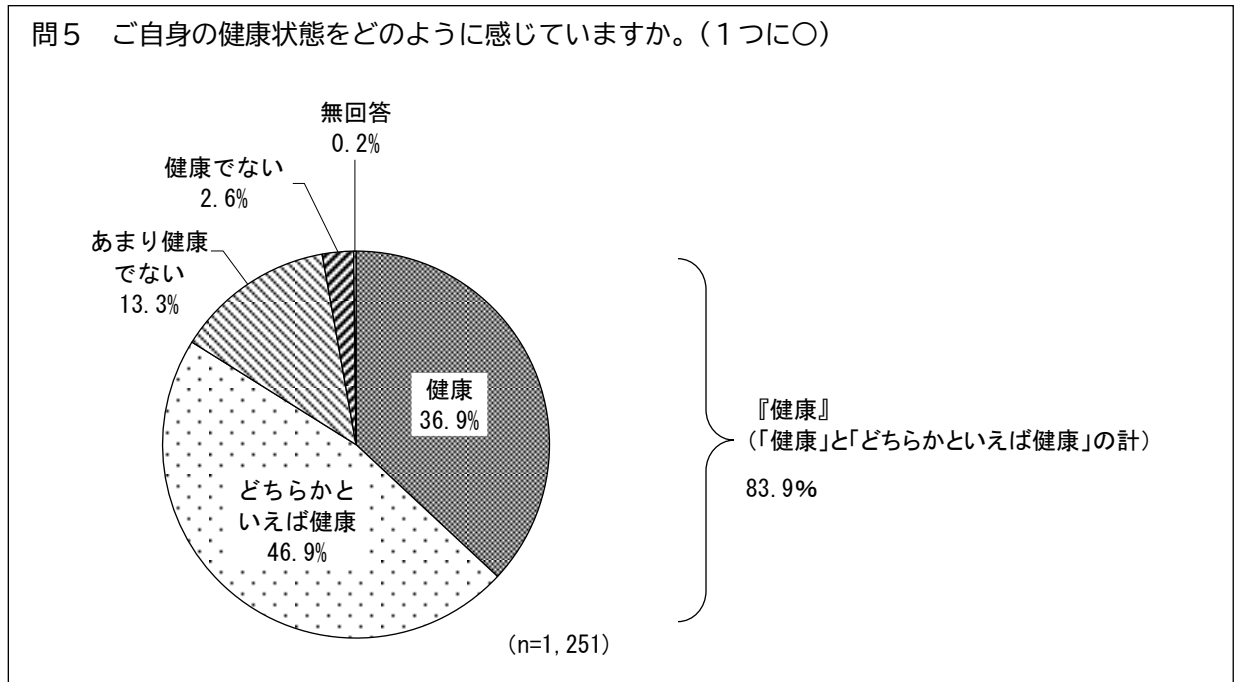
(4) 職業



職業は、「会社員・公務員」が37.1%で最も多く、次いで、「パート・アルバイト・派遣等」(13.9%)、「無職」(13.7%)、「専業主婦・主夫」(12.8%)、「自営業・自由業」(12.2%)などとなっている。

2. 運動やスポーツの実施状況について

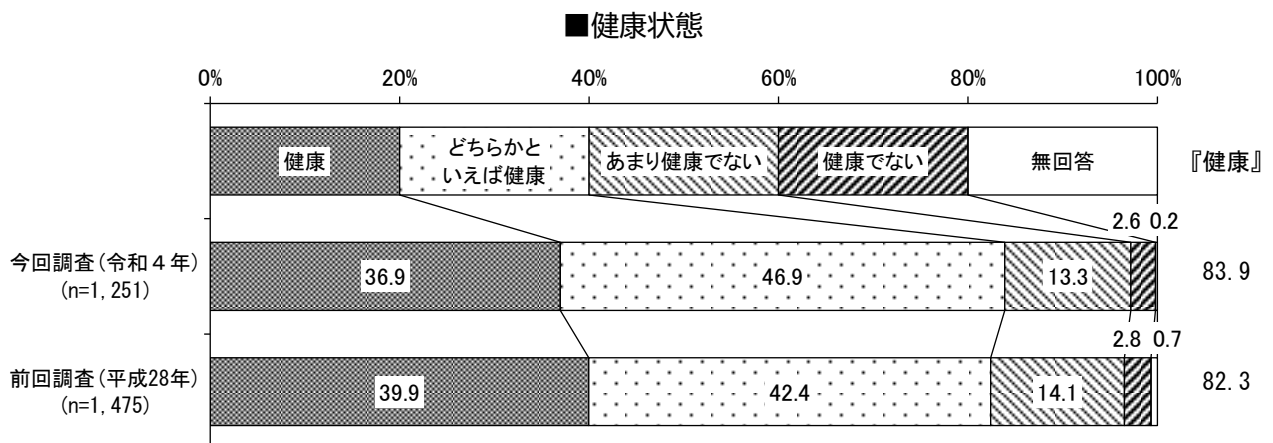
(1) 健康状態



健康状態は、「どちらかといえば健康」が46.9%で最も多く、「健康」(36.9%)も含めると『健康』は8割以上を占めている。一方、「あまり健康でない」(13.3%)と「健康でない」(2.6%)を合わせた『健康でない』は15.9%となっている。

【経年比較】

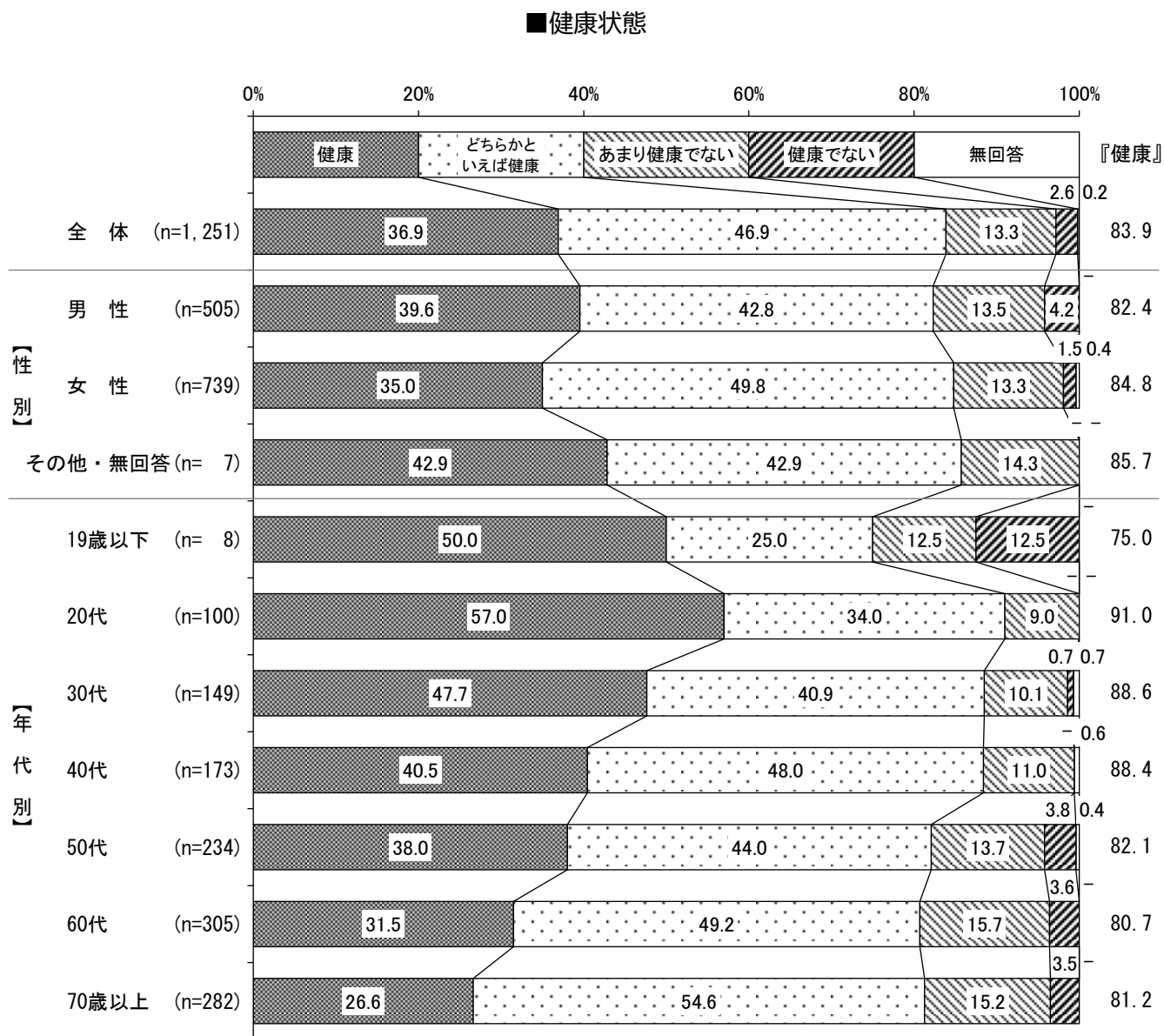
前回調査(平成28年)と比較すると、「どちらかといえば健康」(46.9%)は前回調査(42.4%)から4.5ポイント増加しているものの、『健康』(「健康」と「どちらかといえば健康」の計)は前回調査と大きな差はみられない。



【性別／年代別】

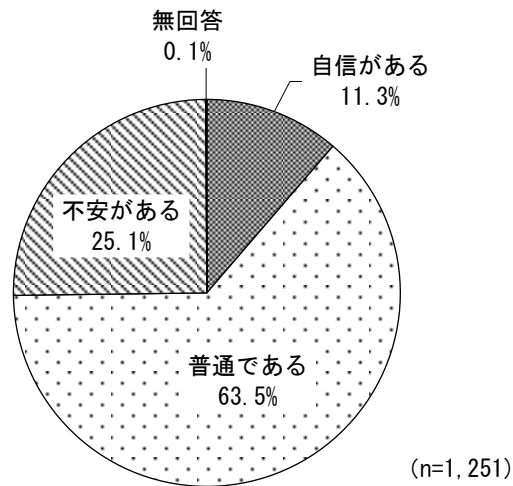
性別にみると、「健康」は男性（39.6%）が女性（35.0%）より4.6ポイント高いものの、『健康』（「健康」と「どちらかといえば健康」の計）は男女とも大きな差はみられない。

年代別にみると、「健康」は20代の57.0%をピークに年代が上がるにつれ減少している。『健康』（「健康」と「どちらかといえば健康」の計）は20～40代が9割前後と多くっており、50代以上でも8割を超えている。



(2) 体力感

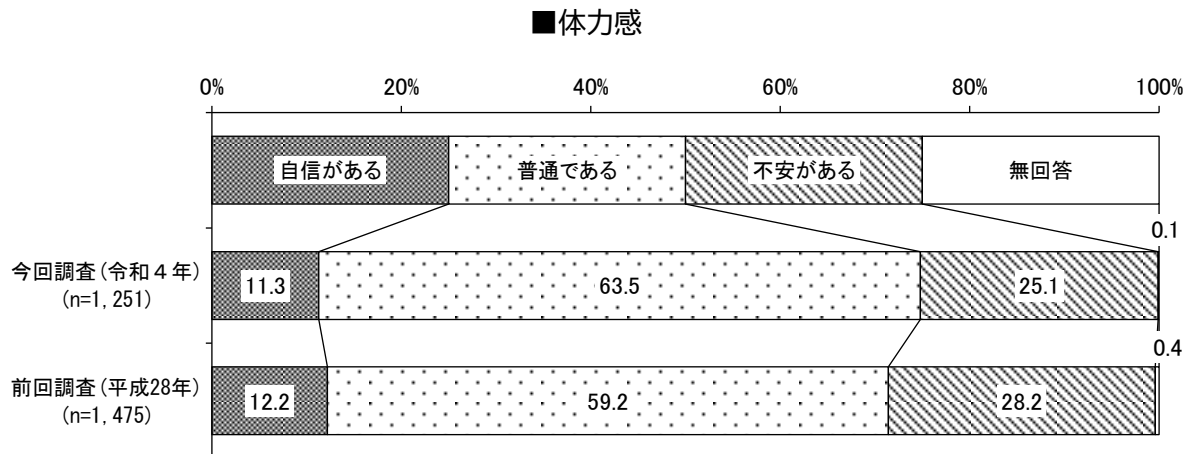
問6 ご自身の体力をどのように感じていますか。(1つに○)



体力感は、「普通である」が63.5%で最も多く、次いで、「不安がある」(25.1%)、「自信がある」(11.3%)となっている。

【経年比較】

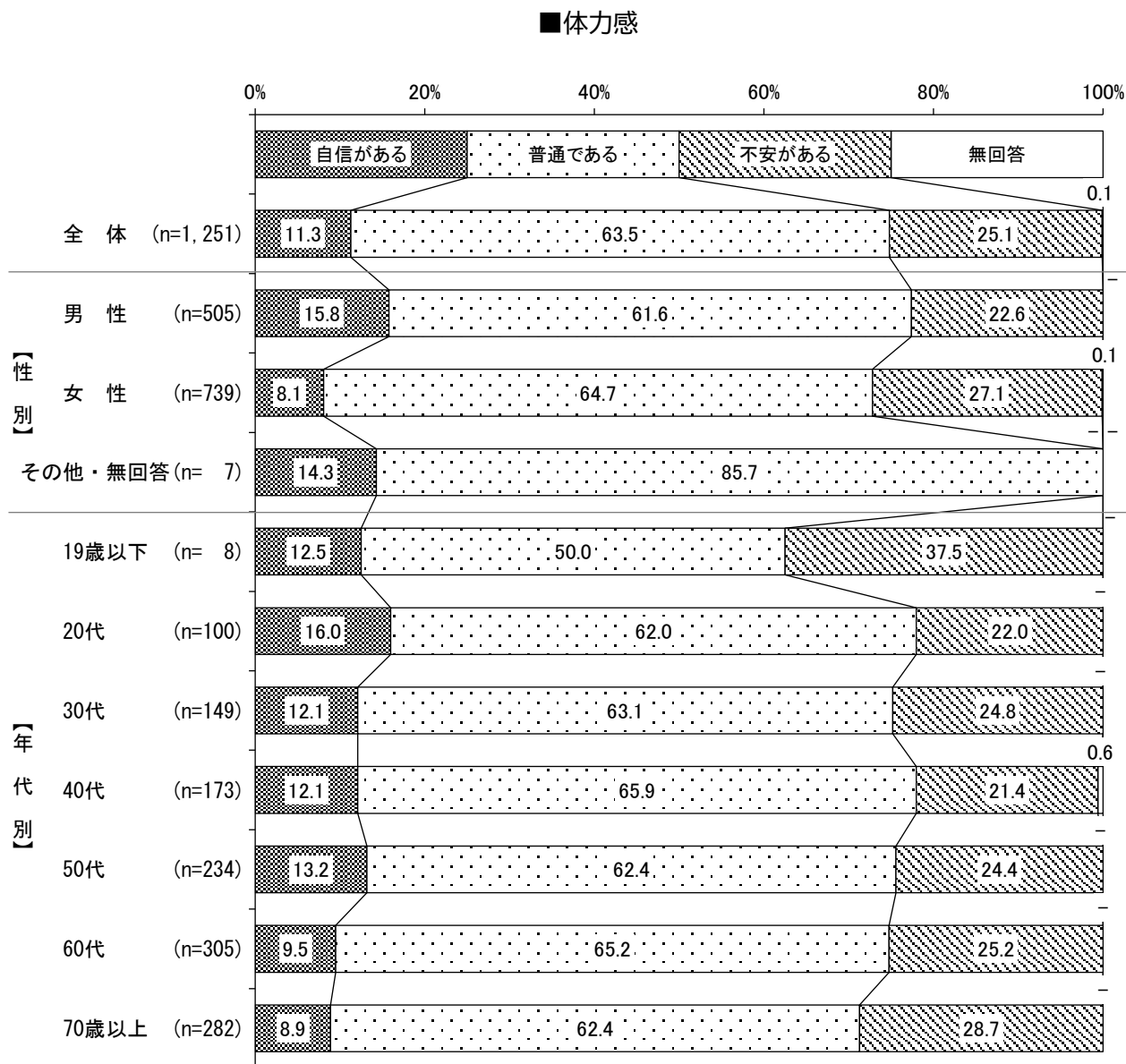
前回調査(平成28年)と比較すると、「普通である」(63.5%)は前回調査(59.2%)から4.3ポイント増加している。



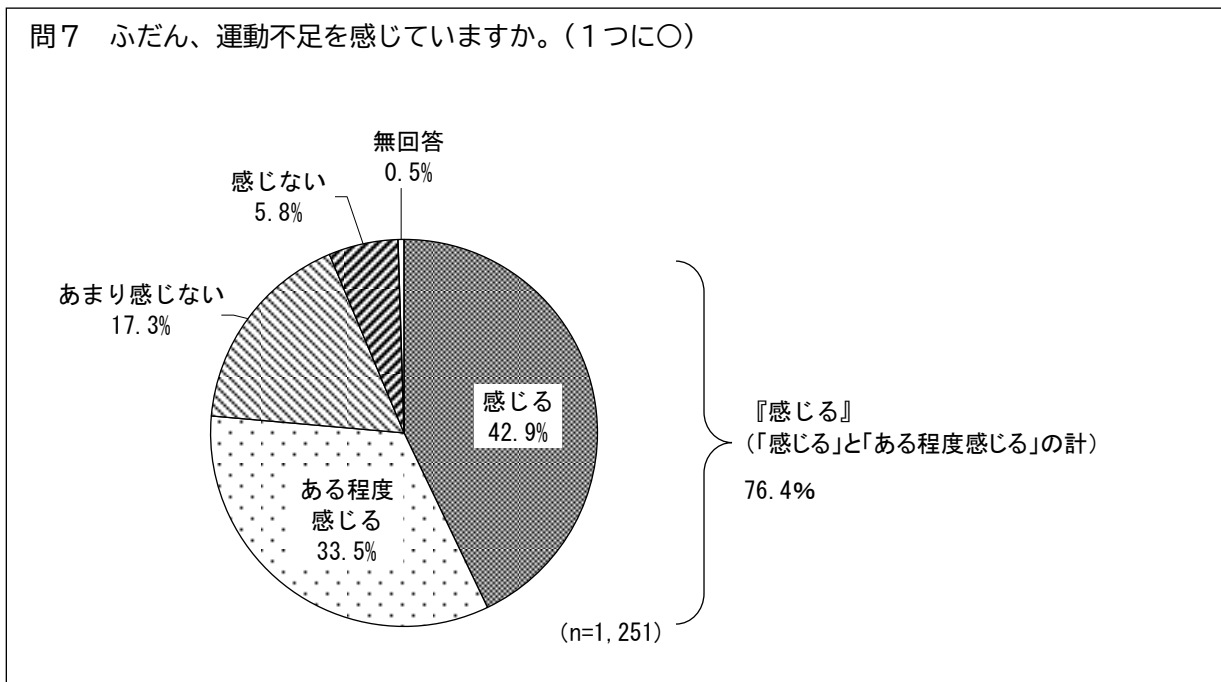
【性別／年代別】

性別にみると、「自信がある」は男性（15.8%）が女性（8.1%）より 7.7 ポイント高くなっている。

年代別にみると、「自信がある」は 20 代（16.0%）で最も多く、年齢が上がるにつれて減少傾向にある。一方、「不安がある」は 70 歳以上（28.7%）で 3 割近くとなっている。



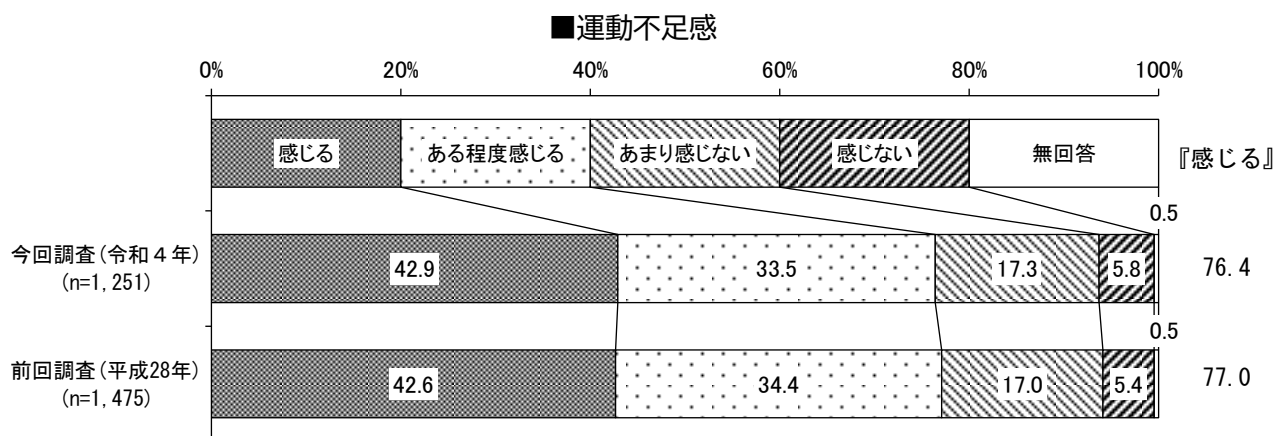
(3) 運動不足感



運動不足感は、「感じる」が42.9%で最も多く、「ある程度感じる」(33.5%)も含めると『感じる』は76.4%となっている。一方、「あまり感じない」(17.3%)と「感じない」(5.8%)を合わせた『感じない』は23.1%となっている。

【経年比較】

前回調査(平成28年)と比較すると、傾向に大きな差はみられない。

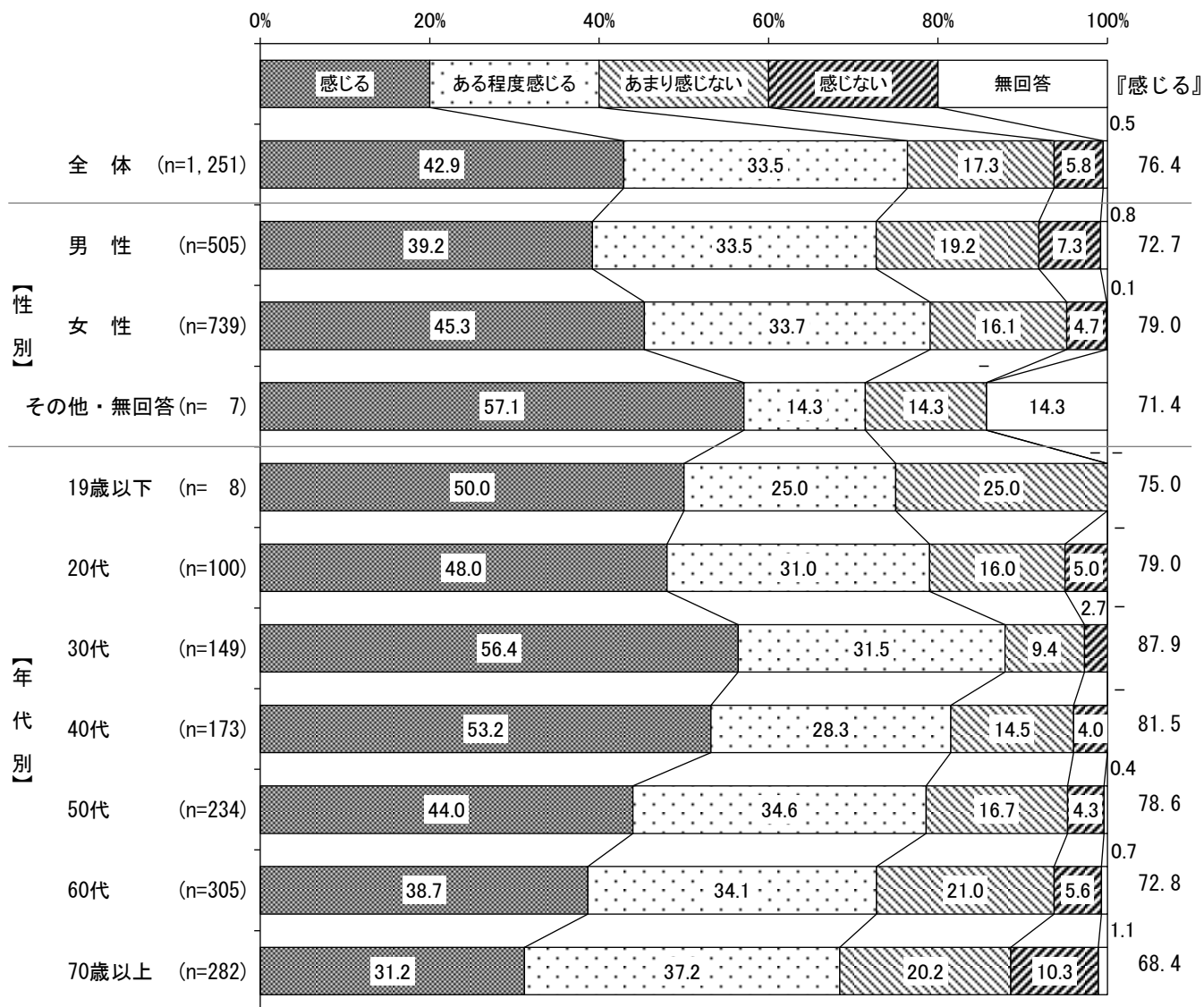


【性別／年代別】

性別にみると、『感じる』（「感じる」と「ある程度感じる」の計）は女性（79.0%）が男性（72.7%）より6.3ポイント高くなっている。

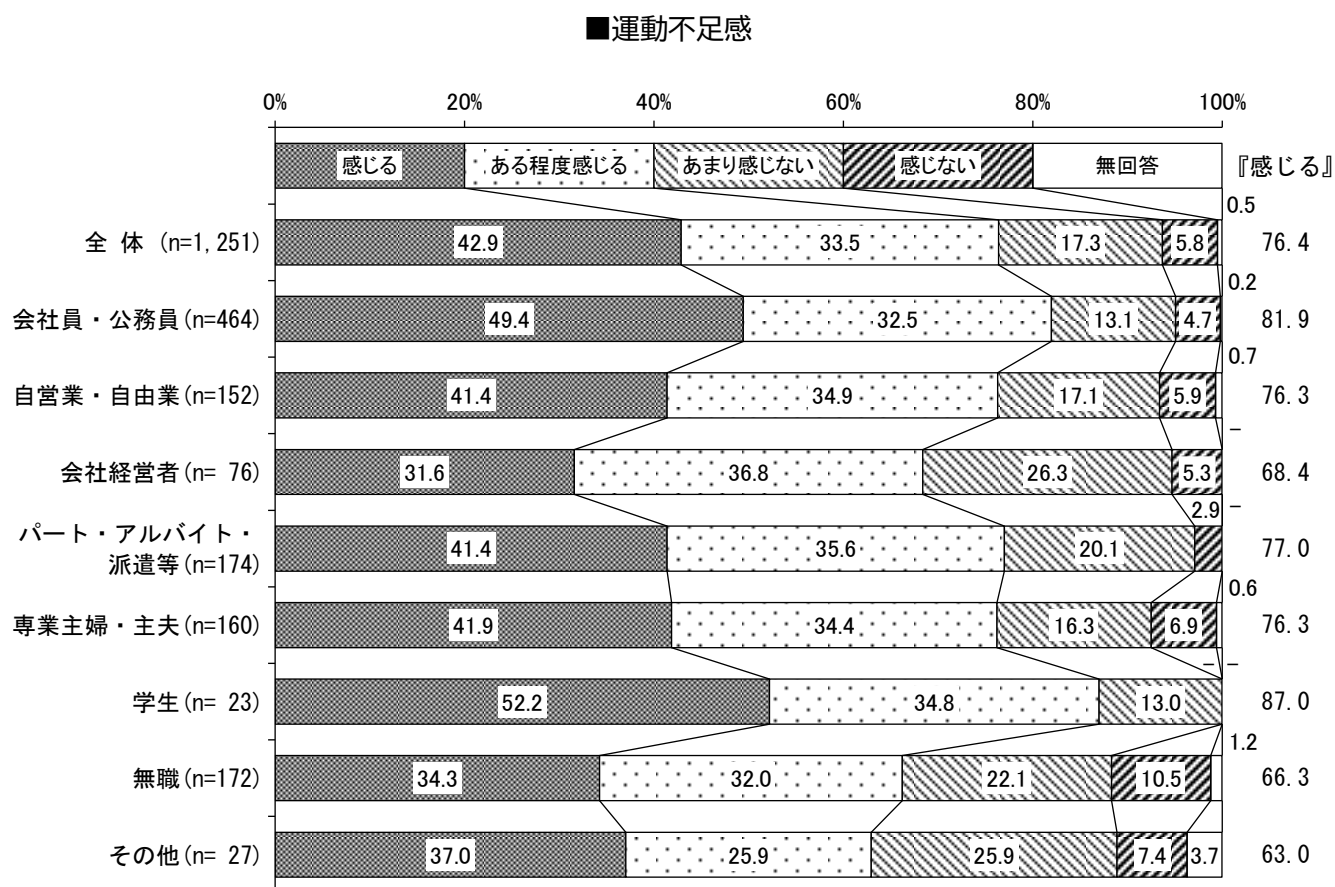
年代別にみると、『感じる』（「感じる」と「ある程度感じる」の計）は30代が87.9%で最も多く、20代（79.0%）、40代（81.5%）、50代（78.6%）も8割前後となっている。

■運動不足感

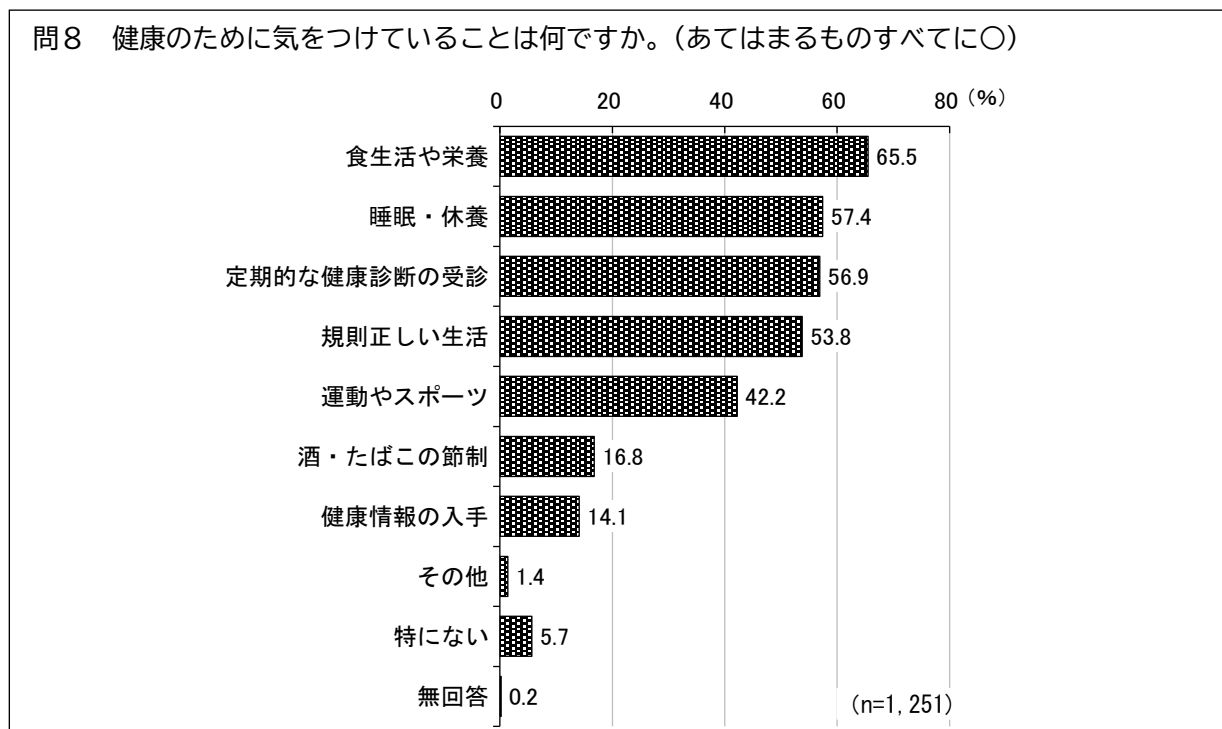


【職業別】

職業別にみると、『感じる』（「感じる」と「ある程度感じる」の計）は会社員・公務員（81.9%）が8割を超えて多くなっている。



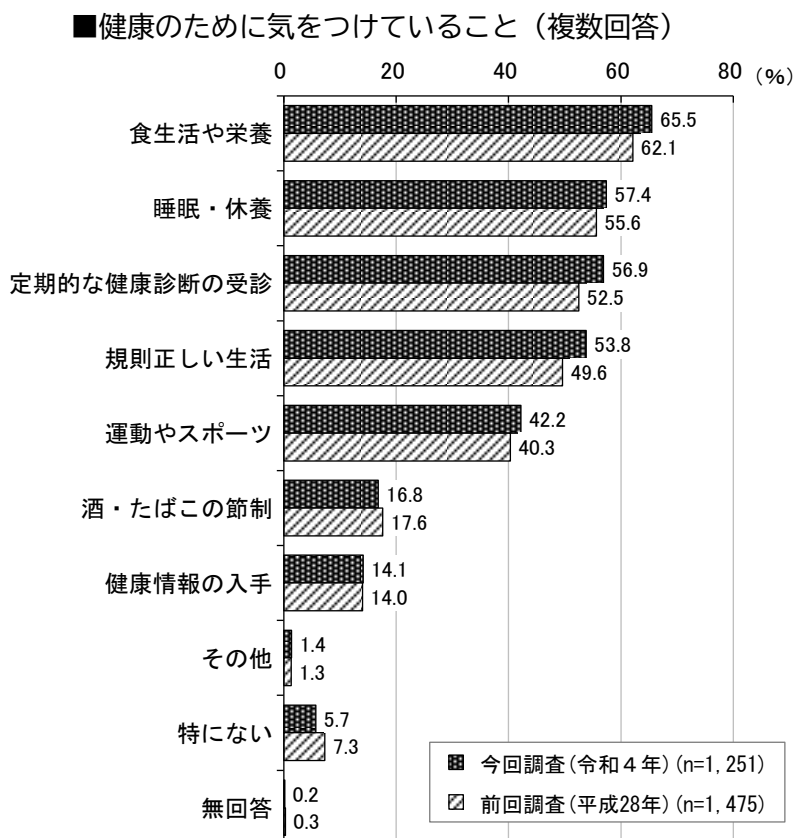
(4) 健康のために気をつけていること



健康のために気をつけていることは、「食生活や栄養」が65.5%で最も多く、次いで、「睡眠・休養」(57.4%)、「定期的な健康診断の受診」(56.9%)、「規則正しい生活」(53.8%) などとなっている。

【経年比較】

前回調査(平成28年)と比較すると、傾向に大きな差はみられない。



【性別／年代別】

性別にみると、「運動やスポーツ」と「酒・たばこの節制」は男性が女性より高く、「食生活や栄養」、「睡眠・休養」、「健康情報の入手」は女性が男性より高い傾向となっている。

年代別にみると、「食生活や栄養」はすべての年代で6割を超え、「睡眠・休養」は20～40代で6割を超えている。「定期的な健康診断の受診」と「規則正しい生活」は年代が上がるにつれ増加しており、60代以上で6割を超えている。

■健康のために気をつけていること（複数回答）

		(%)										
		n	食生活 や栄養	睡眠・ 休養	定期的 な健康 診断の 受診	規則正 しい生 活	運動や スポー ツ	酒・た ばこの 節制	健康情 報の入 手	その他	特にな い	無回答
全 体		1,251	65.5	57.4	56.9	53.8	42.2	16.8	14.1	1.4	5.7	0.2
性別	男 性	505	59.8	53.5	54.1	52.5	48.9	24.6	11.1	1.2	5.9	0.6
	女 性	739	69.4	60.2	58.9	54.5	37.6	11.6	16.4	1.5	5.4	-
	その他・無回答	7	71.4	42.9	57.1	71.4	42.9	-	-	-	14.3	-
年代別	19歳以下	8	62.5	37.5	-	37.5	50.0	-	12.5	-	-	-
	20代	100	62.0	63.0	30.0	34.0	41.0	20.0	13.0	-	10.0	-
	30代	149	63.8	64.4	49.7	41.6	38.3	20.8	12.8	0.7	8.1	-
	40代	173	63.0	60.7	52.0	45.1	46.2	15.6	11.0	1.7	7.5	0.6
	50代	234	65.0	54.3	59.0	52.6	46.2	15.8	9.8	0.9	4.7	-
	60代	305	68.5	58.7	62.6	62.0	44.6	15.1	15.7	1.6	3.6	-
	70歳以上	282	66.7	51.4	67.0	65.2	36.2	17.4	19.1	2.1	5.0	0.7

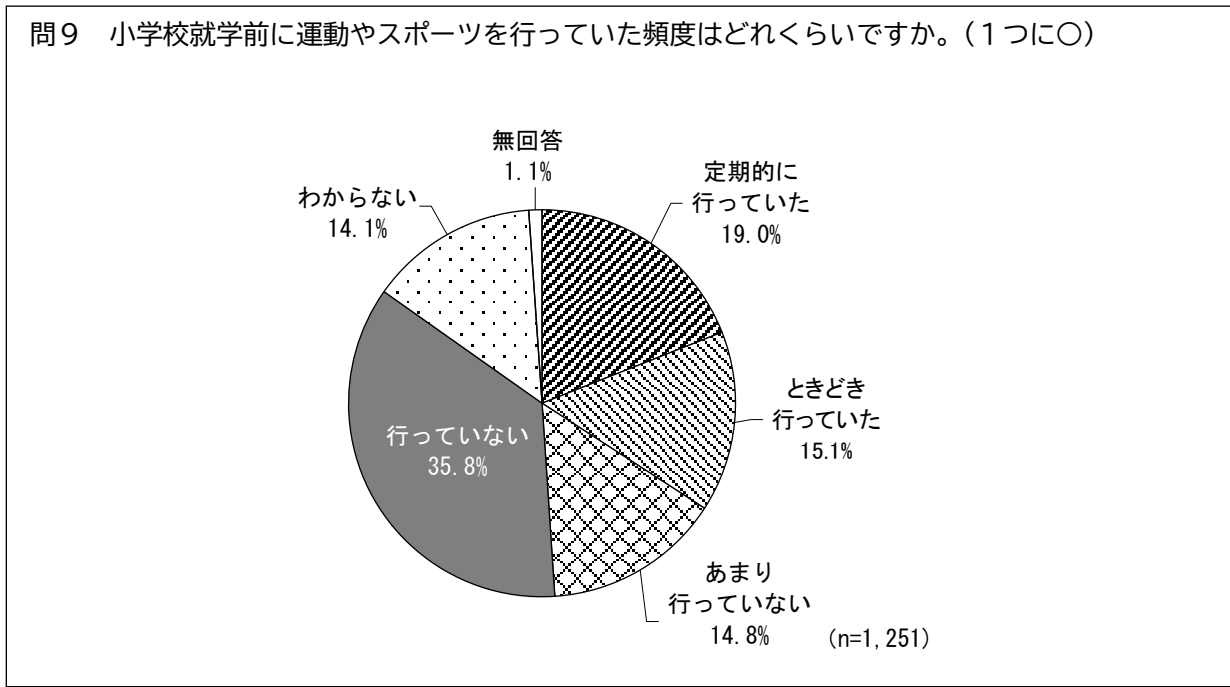
【職業別】

職業別にみると、「食生活や栄養」は会社経営者、パート・アルバイト・派遣等、専業主婦・主夫で7割前後と多くなっている。「睡眠・休養」は会社経営者とパート・アルバイト・派遣等で6割を超えている。会社員・公務員は「規則正しい生活」（45.9%）が全体（53.8%）より7.9ポイント低くなっている。

■健康のために気をつけていること（複数回答）

		(%)										
		n	食生活 や栄養	睡眠・ 休養	定期的 な健康 診断の 受診	規則正 しい生 活	運動や スポー ツ	酒・た ばこの 節制	健康情 報の入 手	その他	特にな い	無回答
全 体		1,251	65.5	57.4	56.9	53.8	42.2	16.8	14.1	1.4	5.7	0.2
会社員・公務員		464	64.4	59.1	56.0	45.9	44.0	15.3	11.2	1.1	5.6	-
自営業・自由業		152	55.9	56.6	57.9	55.3	48.7	24.3	13.8	-	4.6	0.7
会社経営者		76	71.1	63.2	60.5	63.2	50.0	28.9	14.5	-	3.9	-
パート・アルバイト・派遣等		174	69.5	63.8	60.9	56.3	36.2	13.2	16.1	2.9	6.3	-
専業主婦・主夫		160	70.6	56.3	56.3	60.6	39.4	10.0	16.9	1.9	3.8	-
学生		23	56.5	34.8	17.4	26.1	39.1	17.4	4.3	-	13.0	-
無職		172	67.4	50.0	58.7	64.0	37.2	19.2	20.3	2.3	7.6	1.2
その他		27	66.7	48.1	59.3	55.6	40.7	7.4	-	-	3.7	-

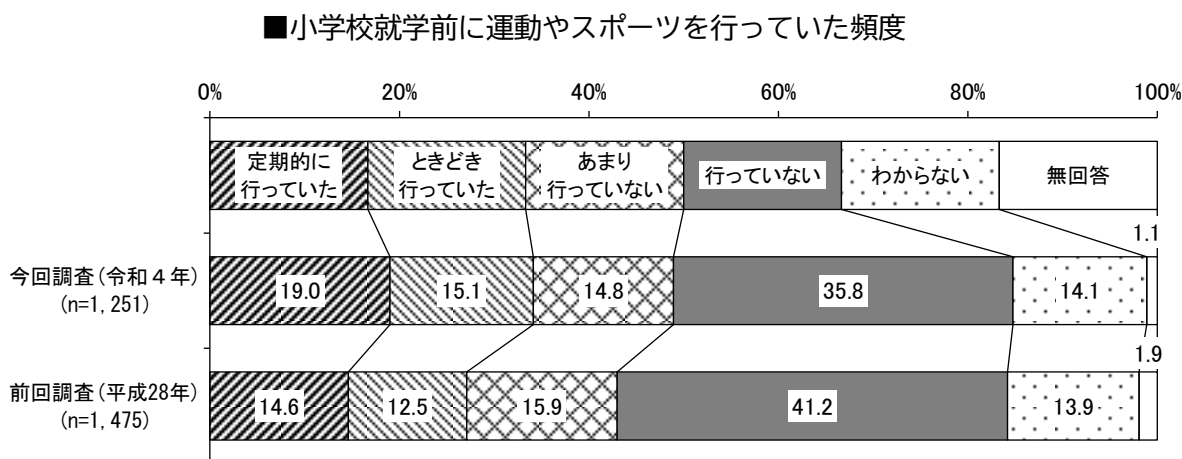
(5) 小学校就学前に運動やスポーツを行っていた頻度



小学校就学前に運動やスポーツを行っていた頻度は、「行っていない」が35.8%で最も多くなっている。次いで、「定期的に行っていた」(19.0%)、「ときどき行っていた」(15.1%)、「あまり行っていない」(14.8%) などとなっている。

【経年比較】

前回調査(平成28年)と比較すると、「行っていない」(35.8%)は前回調査(41.2%)から5.4ポイント減少している。

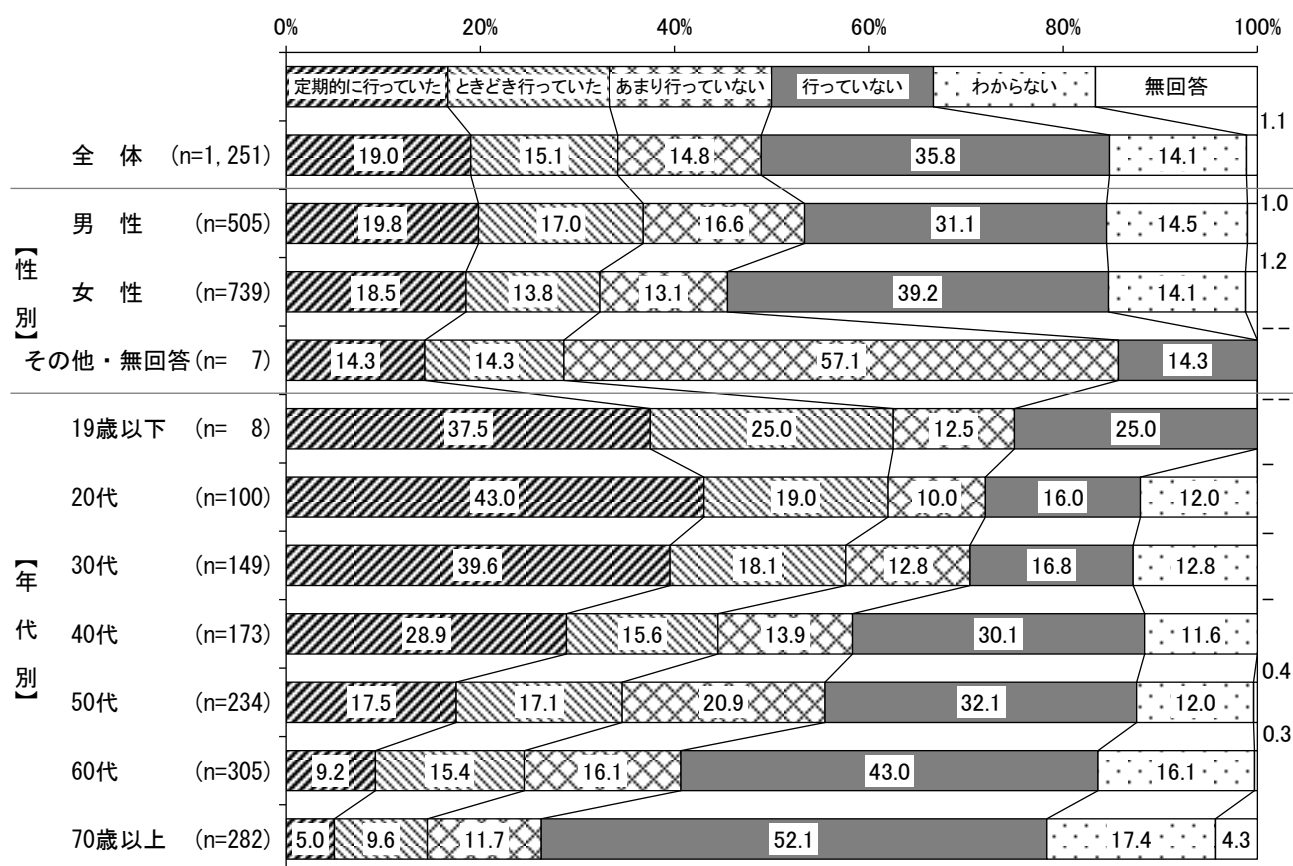


【性別／年代別】

性別にみると、「行っていない」は女性（39.2%）が男性（31.1%）より8.1ポイント高くなっている。

年代別にみると、「定期的に行っていた」は20代が43.0%で最も多く、年代が上がるにつれ減少している。一方、「行っていない」は20代（16.0%）が最も少なく、年代が上がるにつれ増加しており、70歳以上は52.1%を占めている。

■小学校就学前に運動やスポーツを行っていた頻度



(6) この1年間に行った運動やスポーツ

問10 この中に、この1年間で行った運動やスポーツはありますか。(あてはまるものすべてに○)

(n=1,251)

ウォーキング、散歩(散策、ペットの散歩などを含む)	79.9%
体操(ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む)	44.8%
軽い球技(キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど)	15.2%
室内運動器具(ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど)を使ってする運動	15.2%
ランニング(ジョギング)	13.5%
サイクリング、モーター(サイクル)スポーツ	11.4%
ゴルフ	10.7%
軽い水泳(水中歩行・水中運動を含む)	8.7%
ハイキング、ワンダーフォーゲル、オリエンテーリング、ウォークラリー	7.0%
スキー、スノーボード	6.2%
ダンス(フォークダンス、ジャズダンス、社交ダンス、フラダンス、バレエ、民謡踊り、車いすダンスを含む)	5.8%
キャンプ、オートキャンプ	4.3%
ボウリング	4.0%
登山(クライミング)	3.8%
釣り	3.5%
海水浴(遊泳)	3.3%
ボート、ヨット、スキndaイビング、スクーバダイビング、カヌー、水バイク、サーフィン、ウインドサーフィン、ボディボード、ボードセーリング	3.3%
その他の比較的軽い運動・スポーツ	3.0%
テニス(車いすテニスを含む)、ソフトテニス	2.9%
卓球(サウンドテーブルテニスを含む)	2.6%
野球	2.1%
ゲートボール、グラウンドゴルフなどゴルフ型スポーツ	1.8%
マラソン、トレイルランニング	1.8%
サッカー(ブラインドサッカーを含む)、フットサル	1.8%
その他の球技スポーツ(ラグビー、バスケットボール(車いすバスケットボールを含む)、バドミントンなど)	1.6%
スケート、ローラースケート、スケートボード	1.4%
柔道、剣道、空手道、相撲、合気道など武道	1.4%
バレーボール(パラバレーボールを含む)	1.1%
水泳競技	0.9%
その他の比較的広域にわたる運動・スポーツ	0.8%
その他の競技的スポーツ	0.8%
陸上競技	0.6%
ボクシング、レスリングなど格闘技	0.6%
スポーツ吹矢、フライングディスクなどのニュースポーツ	0.2%
弓道、アーチェリー	0.2%
ソフトボール	0.1%
ハングライダー、パラグライダー、スカイダイビング	-
運動やスポーツはしなかった	6.6%
無回答	0.6%

この1年間に行った運動やスポーツは、「ウォーキング、散歩(散策、ペットの散歩などを含む)」(79.9%)が約8割で最も多く、次いで、「体操(ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む)」が44.8%で多くなっている。以降、「軽い球技(キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど)」、「室内運動器具(ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど)を使ってする運動」(ともに15.2%)、「ランニング(ジョギング)」(13.5%)、「サイクリング、モーター(サイクル)スポーツ」(11.4%)、「ゴルフ」(10.7%)などとなっている。

【経年比較】

前回調査（平成28年）と比較すると、第1位の「ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む）」（79.9%）は前回調査（69.8%）から10.1ポイント増加している。第2位から第5位は前回調査と同じ項目があげられており、その割合もほとんど差はみられない。「運動やスポーツはしなかった」（6.6%）も前回調査（7.7%）とほぼ同じ割合となっている。

■この1年間に行った運動やスポーツ 上位5項目（複数回答）

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	運動やスポーツはしなかった
今回調査 （令和4年） n=1,251	ウォーキング、散歩 （散策、ペットの散歩 などを含む） 79.9	体操（ラジオ体操、職 場体操、ストレッチ、 エクササイズ、エアロ ビクス、ヨガ、ピラティ ス、縄跳びを含む） 44.8	軽い球技（キャッチボー ル、卓球、ドッジボー ル、バドミントン、テ ニス、バレーボール、 サッカー、フットサル、 ポッチャなど）／室内 運動器具（ウエイト器 具、ランニングマシー ン、バランスボールな ど）を使ってする運動 15.2	ランニング（ジョギン グ） 13.5	6.6	
前回調査 （平成28年） n=1,475	ウォーキング、散歩 （散策、ペットの散歩 などを含む） 69.8	体操（ラジオ体操、職 場体操、ストレッチ、 エクササイズ、エアロ ビクス、ヨガ、ピラティ ス、縄跳びを含む） 42.0	室内運動器具（ウエ イト器具、ランニング マシン、バランス ボールなど）を使って する運動 16.2	軽い球技（キャッチ ボール、卓球、ドッジ ボール、バドミントン、 テニス、バレーボー ル、サッカー、フット サル、ポッチャなど） 16.1	12.9	7.7

【性別】

性別にみると、「体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む）」は女性（53.2%）が5割を超え、男性（32.9%）より20.3ポイント高くなっている。「ダンス（フォークダンス、ジャズダンス、社交ダンス、フラダンス、バレエ、民謡踊り、車いすダンスを含む）」も女性で多く、「ランニング（ジョギング）」、「ゴルフ」は男性で多くなっている。

■この1年間に行った運動やスポーツ（複数回答）

														(%)
	n	ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む）	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む）	軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど）	室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動	ランニング（ジョギング）	サイクリング、モーター（サイクル）スポーツ	ゴルフ	軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む）	ハイキング、ワンダーフォーゲル、オリエンタリー、ウォークラリー	スキー、スノーボード	ダンス（フォークダンス、ジャズダンス、社交ダンス、フラダンス、バレエ、民謡踊り、車いすダンスを含む）	キャンプ、オートキャンプ	ボウリング
全体	1,251	79.9	44.8	15.2	15.2	13.5	11.4	10.7	8.7	7.0	6.2	5.8	4.3	4.0
男性	505	78.0	32.9	19.4	16.8	19.8	14.1	16.4	9.5	6.3	6.5	2.2	4.6	4.8
女性	739	81.3	53.2	12.4	14.2	9.1	9.6	6.8	8.1	7.4	6.1	8.4	4.2	3.5
その他・無回答	7	57.1	28.6	-	-	28.6	14.3	14.3	14.3	-	-	-	-	-

	n	登山（クライミング）	釣り	海水浴（遊泳）	ボート、ヨット、スキューバダイビング、スクーバダイビング、カヌー、水上バイク、サーフィン、ウィンドサーフィン、ボディボード、ボードセーリング	その他の比較的軽い運動・スポーツ	テニス（車いすテニスを含む）、ソフトテニス	卓球（サウンドテーブルテニスを含む）	野球	ゲートボール、グラウンドゴルフなどゴルフ型スポーツ	マラソン、トレイルランニング	サッカー（フットサルを含む）、フットサル	その他の球技スポーツ（ラグビー、バスケットボール（車いすバスケットボールを含む）、バドミントンなど）	スケート、ローラースケート、スケートボード
全体	1,251	3.8	3.5	3.3	3.3	3.0	2.9	2.6	2.1	1.8	1.8	1.8	1.6	1.4
男性	505	3.6	5.9	3.2	4.0	2.8	3.6	2.8	5.1	2.4	2.8	3.2	2.6	1.2
女性	739	3.9	1.9	3.4	2.7	3.2	2.4	2.6	-	1.4	1.2	0.9	0.9	1.6
その他・無回答	7	-	-	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	n	柔道、剣道、空手道、相撲、合気道など武道	バレーボール（パラバレーボールを含む）	水泳競技	その他の比較的広域にわたる運動・スポーツ	その他の競技的スポーツ	陸上競技	ボクシング、レスリングなど格闘技	スポーツ吹矢、フライングディスクなどのニュースポーツ	弓道、アーチェリー	ソフトボール	ハングライダー、パラグライダー、スカイダイビング	運動やスポーツはしなかった	無回答
全体	1,251	1.4	1.1	0.9	0.8	0.8	0.6	0.6	0.2	0.2	0.1	-	6.6	0.6
男性	505	1.8	1.2	1.4	0.4	1.2	1.0	0.2	0.2	0.2	-	-	5.9	1.0
女性	739	1.1	1.1	0.5	0.9	0.4	0.3	0.8	0.1	0.3	0.1	-	7.2	0.3
その他・無回答	7	-	-	-	14.3	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-

【年代別】

年代別にみると、すべての年代で「ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む）」は7割を超えており、「体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む）」もすべての年代で割合が多くなっている。

■この1年間に行った運動やスポーツ（複数回答）

(%)

	n	ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む）	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む）	軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど）	室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動	ランニング（ジョギング）	サイクリング、モーター（サイクル）スポーツ	ゴルフ	軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む）	ハイキング、ワンダーフォーゲル、オリエンテーリング、ウォークラリー	スキー、スノーボード	ダンス（フォークダンス、ジャズダンス、社交ダンス、フラダンス、バレエ、民謡踊り、車いすダンスを含む）	キャンプ、オートキャンプ	ボウリング
全体	1,251	79.9	44.8	15.2	15.2	13.5	11.4	10.7	8.7	7.0	6.2	5.8	4.3	4.0
19歳以下	8	87.5	50.0	87.5	12.5	25.0	12.5	-	-	-	12.5	-	-	25.0
20代	100	83.0	47.0	39.0	23.0	34.0	17.0	13.0	12.0	9.0	18.0	10.0	6.0	12.0
30代	149	81.2	47.7	14.8	22.1	18.1	10.7	6.0	11.4	4.0	6.7	8.1	8.7	5.4
40代	173	79.2	45.7	18.5	17.3	16.8	13.3	9.2	9.8	7.5	7.5	4.0	7.5	5.2
50代	234	83.3	44.9	13.7	16.7	14.5	14.5	15.8	9.0	8.1	5.1	4.7	3.4	5.1
60代	305	82.6	47.2	9.8	13.4	8.9	12.8	11.1	9.2	7.5	5.2	7.9	4.3	1.3
70歳以上	282	72.3	39.4	9.9	8.2	5.7	4.6	8.9	5.0	6.0	2.8	3.2	0.4	1.1

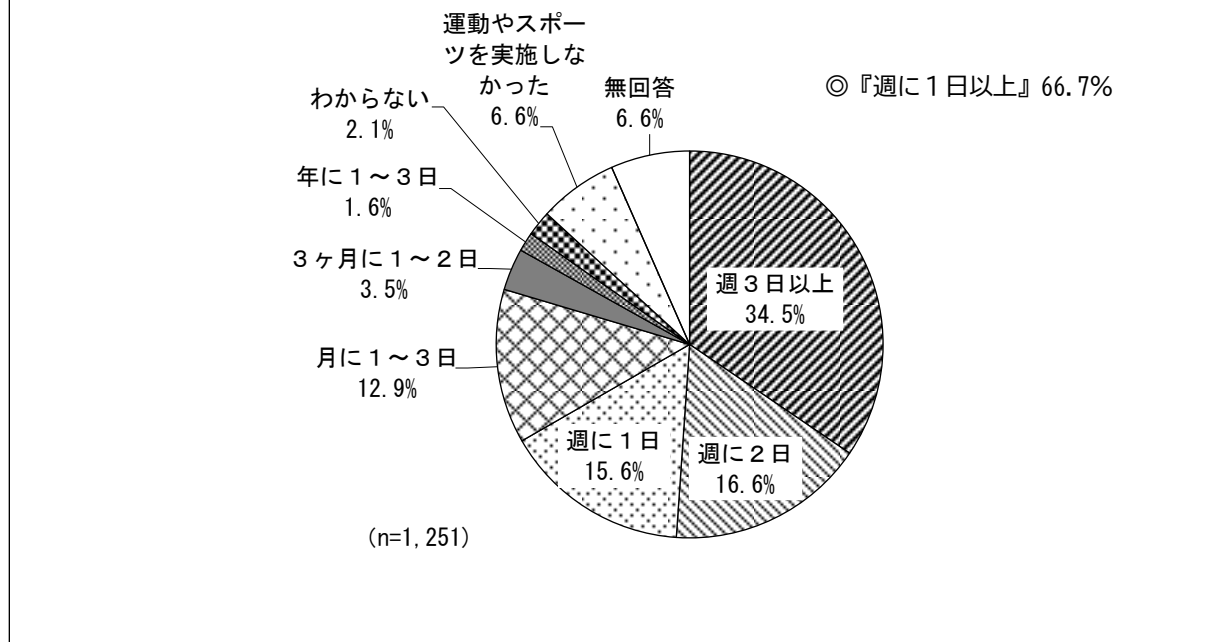
	n	登山（クライミング）	釣り	海水浴（遊泳）	ボート、ヨット、スキダイビング、スクーバダイビング、カヌー、水上バイク、サーフィン、ウインドサーフィン、ボディボード、ボードセーリング	その他の比較的小さい運動・スポーツ	テニス（車いすテニスを含む）、ソフトテニス	卓球（サウンドテーブルテニスを含む）	野球	ゲートボール、グラウンドゴルフなどゴルフ型スポーツ	マラソン、トレイルランニング	サッカー（フラインドサッカーを含む）、フットサル	その他の球技スポーツ（ラグビー、バスケットボール（車いすバスケットボールを含む）、バドミントンなど）	スケート、ローラースケート、スケートボード
全体	1,251	3.8	3.5	3.3	3.3	3.0	2.9	2.6	2.1	1.8	1.8	1.8	1.6	1.4
19歳以下	8	-	-	12.5	25.0	-	-	12.5	12.5	-	-	25.0	25.0	-
20代	100	10.0	7.0	7.0	8.0	4.0	9.0	6.0	5.0	2.0	2.0	8.0	5.0	8.0
30代	149	4.7	4.0	5.4	4.0	0.7	2.7	0.7	0.7	2.0	0.7	4.0	1.3	2.0
40代	173	3.5	4.0	4.0	2.3	1.7	2.3	1.7	1.2	0.6	1.2	1.7	1.7	2.3
50代	234	4.3	3.4	2.6	3.8	2.6	0.4	2.1	2.1	1.7	3.4	1.3	0.9	0.4
60代	305	3.6	3.6	3.0	3.6	3.6	3.0	2.6	2.0	2.0	2.6	0.3	0.7	-
70歳以上	282	1.1	1.8	1.1	0.4	4.6	3.2	3.2	2.1	2.1	0.7	-	1.4	0.7

	n	柔道、剣道、空手道、相撲、合気道など武道	バレーボール（パラバレーボールを含む）	水泳競技	その他の比較的小さい域にわたる運動・スポーツ	その他の競技的スポーツ	陸上競技	ボクシング、レスリングなど格闘技	スポーツ吹矢、フライングディスクなどのニュースポーツ	弓道、アーチェリー	ソフトボール	ハングライダー、パラグライダー、スカイダイビング	運動やスポーツはしなかった	無回答
全体	1,251	1.4	1.1	0.9	0.8	0.8	0.6	0.6	0.2	0.2	0.1	-	6.6	0.6
19歳以下	8	-	50.0	-	-	12.5	-	-	-	-	-	-	-	-
20代	100	2.0	3.0	1.0	1.0	-	2.0	1.0	1.0	1.0	-	-	4.0	1.0
30代	149	-	0.7	1.3	1.3	-	-	0.7	-	-	-	-	4.7	-
40代	173	1.2	1.2	1.7	0.6	0.6	-	1.2	-	-	-	-	4.6	-
50代	234	1.7	0.9	0.9	0.4	0.4	1.3	0.4	0.4	0.9	-	-	6.8	0.4
60代	305	1.6	0.7	0.7	1.3	1.3	0.3	0.7	-	-	-	-	6.9	0.3
70歳以上	282	1.4	-	0.4	0.4	1.1	0.4	-	-	-	0.4	-	9.6	1.4

(7-1) 運動やスポーツの実施頻度

《問10で「1.ウォーキング、散歩」～「37.その他の競技的スポーツ」のいずれかをお答えの方》
 問11-1 運動やスポーツを行っている頻度はどれくらいですか。(1つに○)

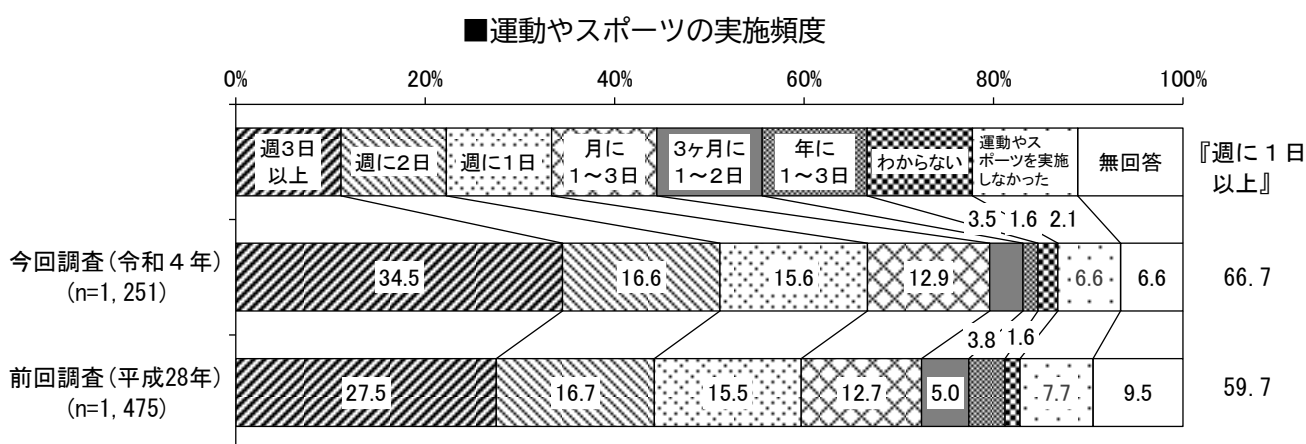
*問10「1.ウォーキング、散歩」～「37.その他の競技的スポーツ」のいずれかをお答えの方と「38.運動やスポーツはしなかった」方を合わせて算出している。



この1年間に運動やスポーツを行った方の運動やスポーツの実施頻度は、「週3日以上」が34.5%で最も多く、「週に2日」(16.6%)、「週に1日」(15.6%)を含めると、6割以上が『週に1日以上』運動やスポーツを行っている。

【経年比較】

前回調査(平成28年)と比較すると、「週3日以上」(34.5%)は前回調査(27.5%)から7.0ポイント増加している。

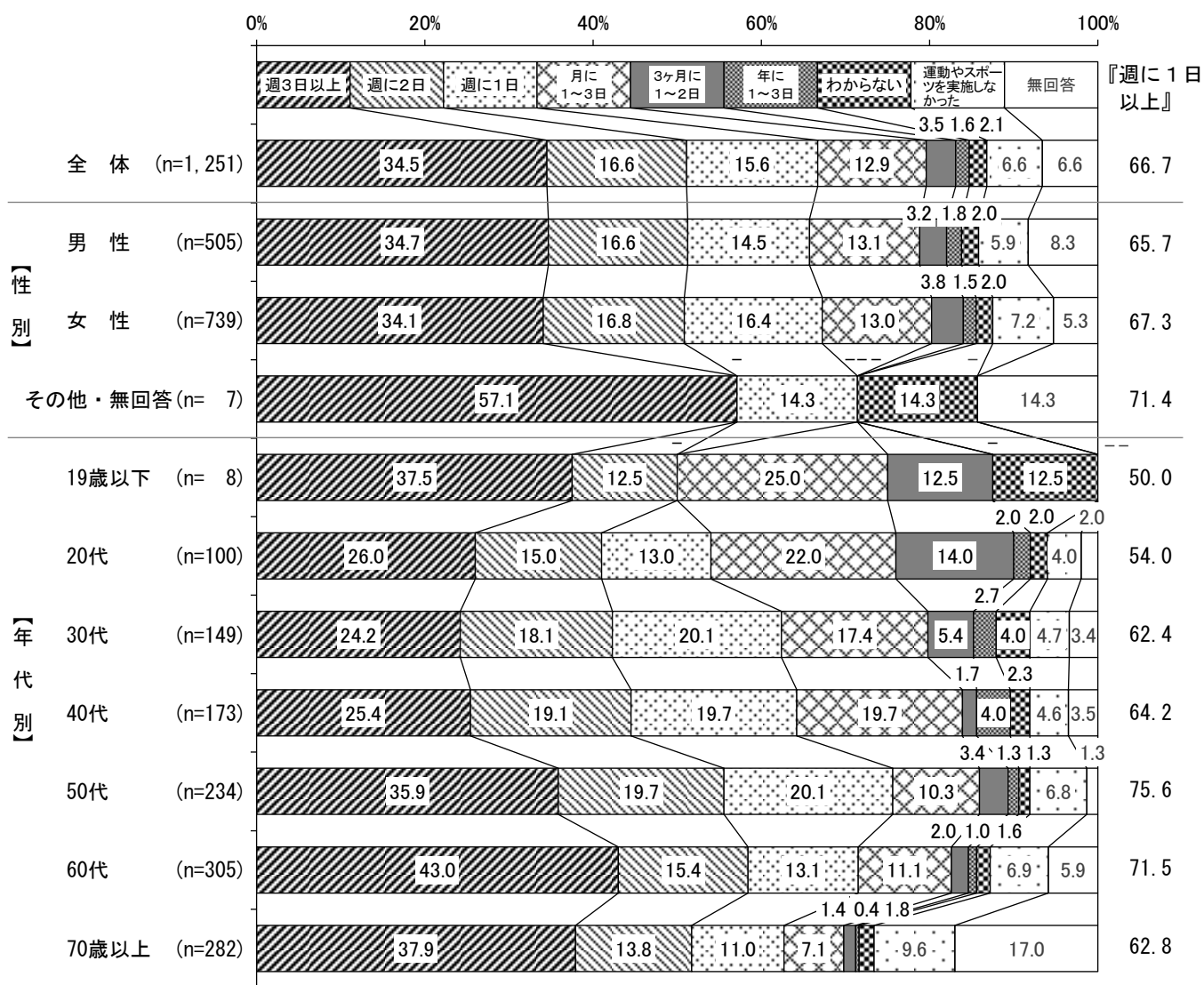


【性別／年代別】

性別では、男女間に大きな差はみられない。

年代別にみると、「週3日以上」は60代が43.0%で最も多くなっている。また、『週に1日以上』は50代が75.6%で最も多く、60代も7割を超えている。

■運動やスポーツの実施頻度

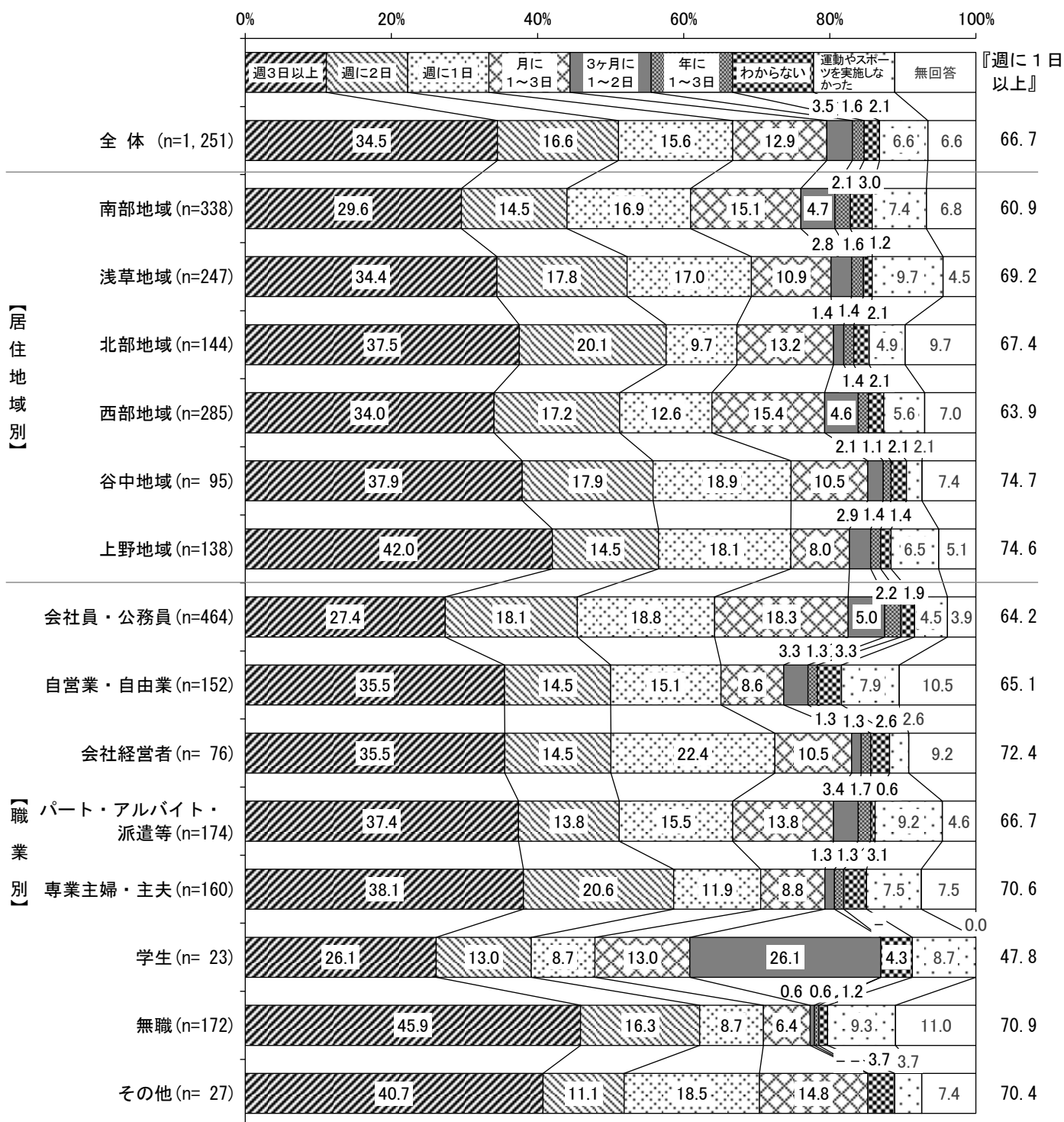


【居住地域別／職業別】

居住地域別にみると、『週に1日以上』は谷中地域（74.7%）、上野地域（74.6%）で7割を超えている。

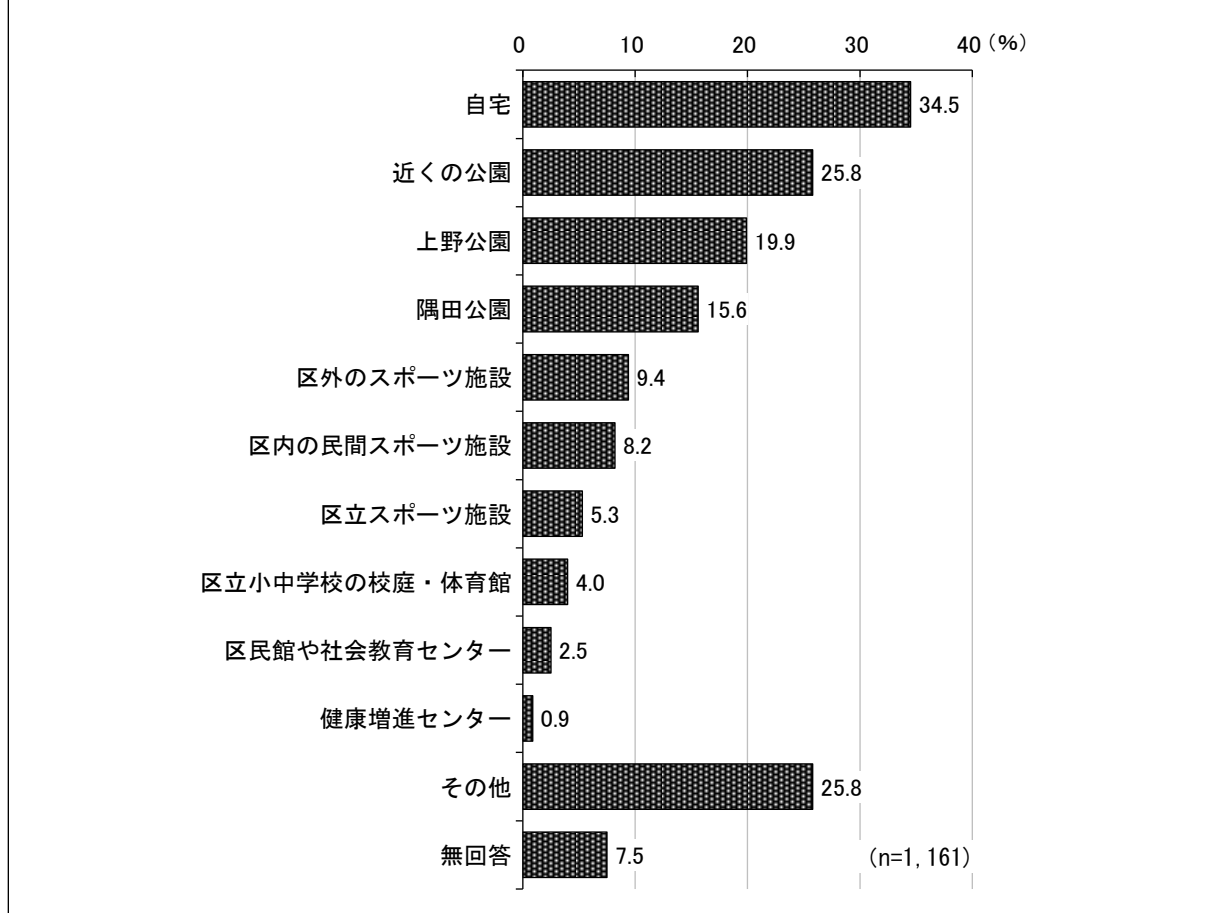
職業別にみると、『週に1日以上』は会社経営者（72.4%）、専業主婦・主夫（70.6%）、無職（70.9%）で7割を超えている。

■運動やスポーツの実施頻度



(7-2) 運動やスポーツを行った場所

《問10で「1.ウォーキング、散歩」～「37.その他の競技的スポーツ」のいずれかをお答えの方》
 問11-2 運動やスポーツを行った場所はどこですか。(あてはまるものすべてに○)



この1年間に運動やスポーツを行った方の運動やスポーツを行った場所は、「自宅」が34.5%で最も多く、次いで、「近くの公園」(25.8%)、「上野公園」(19.9%)、「隅田公園」(15.6%)などとなっている。

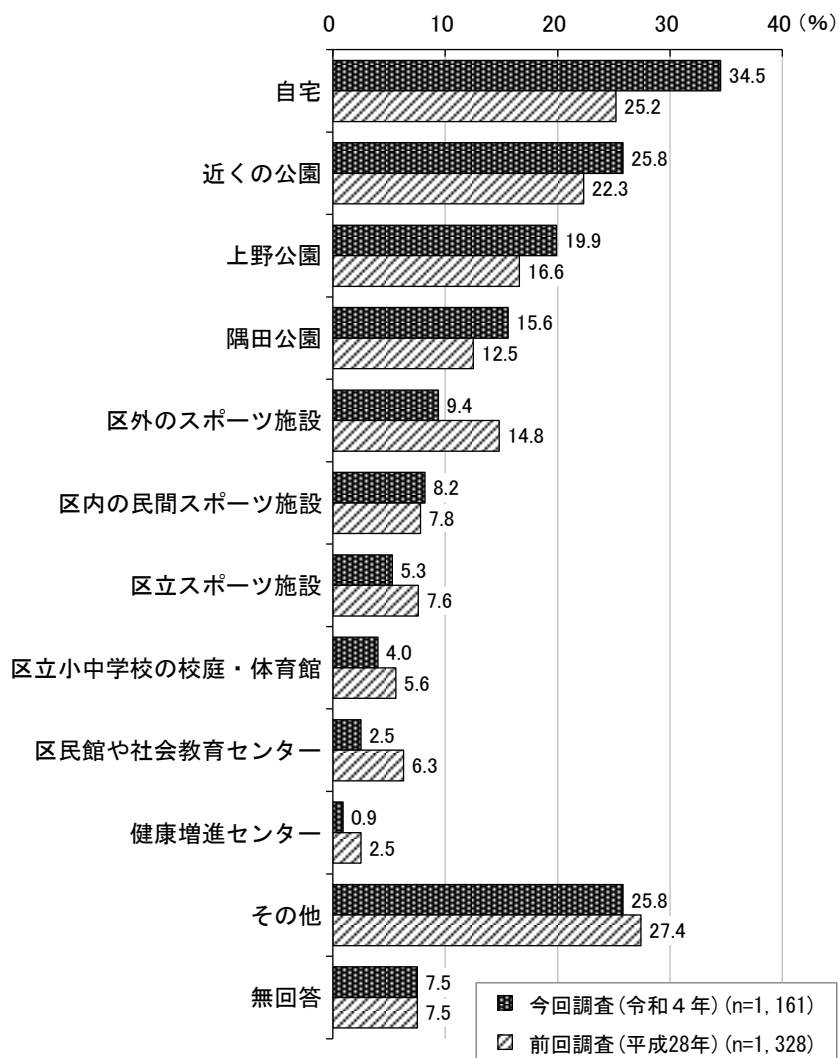
◎「その他」(25.8%)の主な内容

- ・近所、自宅周辺
- ・街歩き
- ・隅田川沿い、隅田川テラス
- ・通勤の往復
- ・ゴルフ場
- ・海・山・川
- ・旅行先

【経年比較】

前回調査（平成28年）と比較すると、「自宅」（34.5%）は前回調査（25.2%）から9.3ポイント増加している。一方、「区外のスポーツ施設」（9.4%）は前回調査（14.8%）から5.4ポイント減少している。

■運動やスポーツを行った場所（複数回答）



【性別／年代別／居住地域別】

性別にみると、「自宅」は女性（38.7%）が男性（28.3%）より10.4ポイント高くなっている。

年代別にみると、「自宅」は20代（48.4%）で5割近くと最も多く、30代～40代も4割前後となっている。

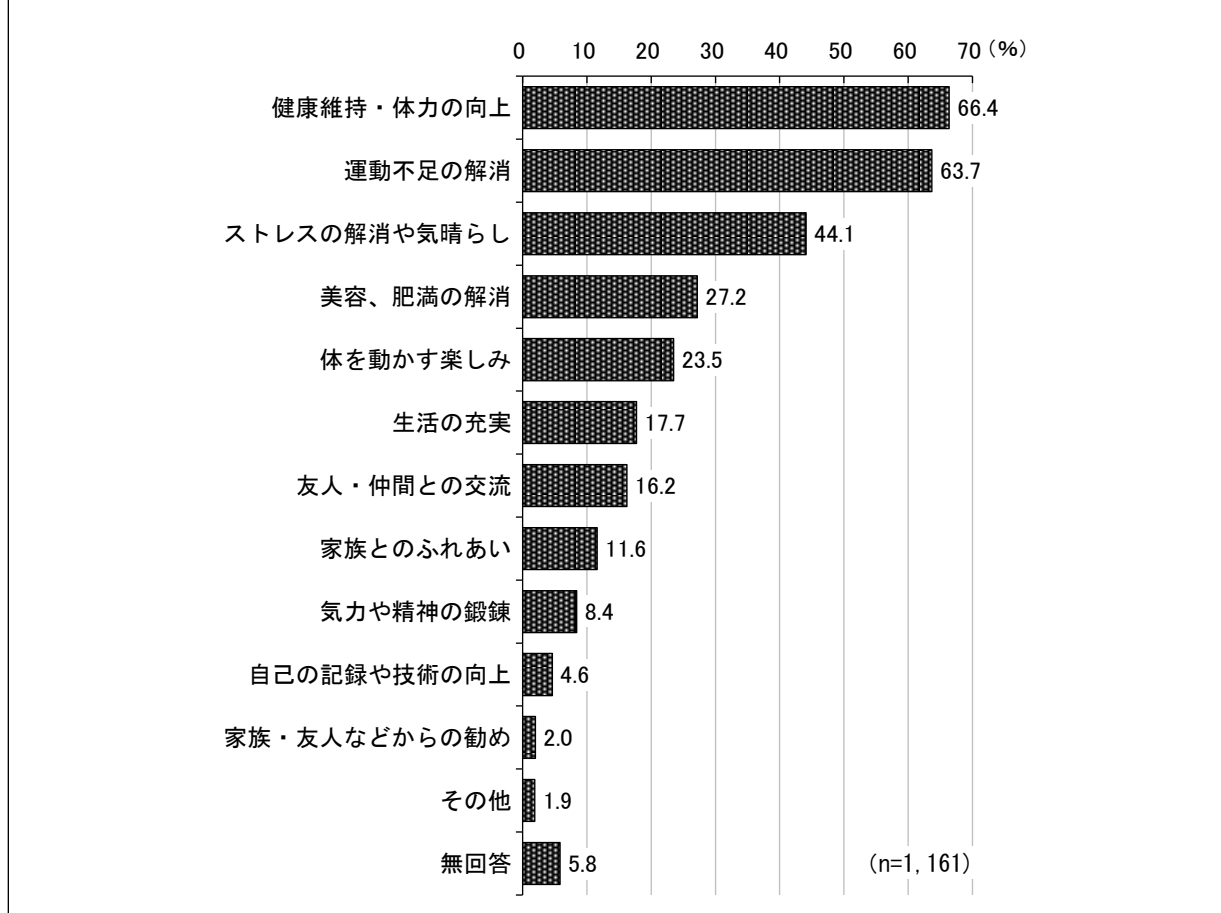
居住地域別にみると、「自宅」は南部地域（39.4%）、浅草地域（37.1%）で多く、「近くの公園」は谷中地域（31.2%）、北部地域（30.7%）で多くなっている。「上野公園」は上野地域（48.0%）が最も多く、次いで、谷中地域（36.6%）などとなっている。隅田公園は北部地域（31.4%）が最も多く、次いで、浅草地域（26.7%）などとなっている。

■運動やスポーツを行った場所（複数回答）

		(%)												
		n	自宅	近くの公園	上野公園	隅田公園	区外のスポーツ施設	区内の民間スポーツ施設	区立スポーツ施設	区立小中学校の校庭・体育館	区民館や社会教育センター	健康増進センター	その他	無回答
全体		1,161	34.5	25.8	19.9	15.6	9.4	8.2	5.3	4.0	2.5	0.9	25.8	7.5
性別	男性	470	28.3	25.5	20.9	16.8	10.9	8.3	5.3	3.6	1.9	0.6	22.1	9.4
	女性	684	38.7	26.0	19.3	14.8	8.3	8.2	5.3	4.2	2.9	1.2	28.4	6.3
	その他・無回答	7	28.6	28.6	14.3	14.3	14.3	-	-	-	-	-	14.3	-
年代別	19歳以下	8	25.0	37.5	25.0	12.5	-	12.5	12.5	-	-	-	37.5	-
	20代	95	48.4	23.2	18.9	11.6	17.9	8.4	4.2	4.2	1.1	-	26.3	3.2
	30代	142	40.8	29.6	19.7	18.3	10.6	11.3	3.5	2.1	0.7	-	19.7	6.3
	40代	165	39.4	24.8	20.0	13.3	11.5	9.7	7.3	4.8	1.8	-	33.3	4.8
	50代	217	35.0	26.3	27.6	17.1	10.1	10.6	4.1	3.7	2.3	0.5	28.1	1.8
	60代	283	28.6	23.3	20.8	16.3	9.5	6.4	4.6	3.5	2.5	2.5	32.2	8.1
	70歳以上	251	28.7	27.5	12.4	15.1	3.6	5.2	6.8	5.2	4.8	1.2	14.3	15.9
居住地域別	南部地域	312	39.4	26.6	12.5	11.5	9.6	8.3	4.2	3.5	2.9	1.0	30.1	7.1
	浅草地域	221	37.1	27.1	10.4	26.7	7.2	7.7	5.0	5.0	1.8	0.9	29.4	6.3
	北部地域	137	27.0	30.7	4.4	31.4	8.8	2.9	7.3	6.6	2.2	0.7	16.8	13.9
	西部地域	267	34.5	23.6	25.5	10.1	8.2	8.6	5.2	2.6	2.2	0.7	25.1	7.9
	谷中地域	93	21.5	31.2	36.6	1.1	14.0	7.5	4.3	1.1	2.2	2.2	29.0	7.5
	上野地域	127	33.9	15.7	48.0	11.0	11.8	14.2	5.5	4.7	3.9	0.8	18.1	3.1

(7-3) 運動やスポーツを行う理由

《問10で「1.ウォーキング、散歩」～「37.その他の競技的スポーツ」のいずれかをお答えの方》
問11-3 運動やスポーツを行う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

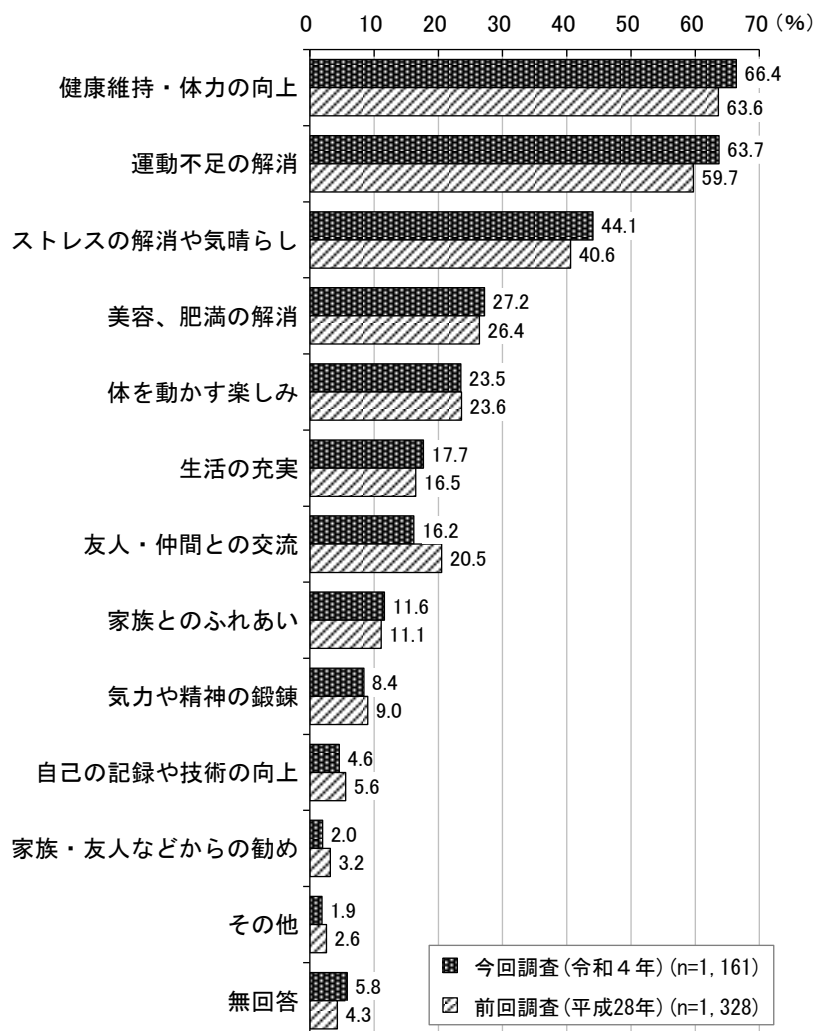


この1年間に運動やスポーツを行った方の運動やスポーツを行う理由は、「健康維持・体力の向上」(66.4%)、「運動不足の解消」(63.7%)が6割を超えており、次いで、「ストレスの解消や気晴らし」(44.1%)、「美容、肥満の解消」(27.2%)、「体を動かす楽しみ」(23.5%)などとなっている。

【経年比較】

前回調査（平成28年）と比較すると、「運動不足の解消」（63.7%）は前回調査（59.7%）から4.0ポイント増加している。一方、「友人・仲間との交流」（16.2%）は前回調査（20.5%）から4.3ポイント減少している。

■運動やスポーツを行う理由（複数回答）



【性別／年代別】

性別にみると、「美容、肥満の解消」は女性（33.6%）が男性（18.1%）より15.5ポイント高くなっている。

年代別にみると、「健康維持・体力の向上」は30代以上が6割台後半と多くなっている。「運動不足の解消」は30～60代が6割台、「ストレスの解消や気晴らし」は30代が6割台となっている。20代は「美容、肥満の解消」（42.1%）、「友人・仲間との交流」（25.3%）が他の年代より多くなっている。

■運動やスポーツを行う理由（複数回答）

		(%)													
		n	健康維持・体力の向上	運動不足の解消	ストレスの解消や気晴らし	美容、肥満の解消	体を動かす楽しみ	生活の充実	友人・仲間との交流	家族とのふれあい	気力や精神の鍛錬	自己の記録や技術の向上	家族・友人などからの勧め	その他	無回答
全体		1,161	66.4	63.7	44.1	27.2	23.5	17.7	16.2	11.6	8.4	4.6	2.0	1.9	5.8
性別	男性	470	67.4	63.0	43.8	18.1	22.1	18.1	17.2	8.7	9.1	4.7	1.7	2.6	7.0
	女性	684	65.5	63.7	44.4	33.6	24.4	17.5	15.5	13.7	7.7	4.4	2.2	1.5	5.0
	その他・無回答	7	85.7	100.0	28.6	14.3	28.6	-	14.3	-	14.3	14.3	-	-	-
年代別	19歳以下	8	62.5	75.0	25.0	25.0	12.5	12.5	37.5	12.5	-	-	12.5	-	-
	20代	95	58.9	49.5	53.7	42.1	22.1	12.6	25.3	11.6	7.4	-	1.1	1.1	3.2
	30代	142	66.2	67.6	61.3	35.2	23.9	22.5	12.0	15.5	6.3	2.8	4.2	0.7	3.5
	40代	165	67.3	66.7	51.5	38.2	23.0	19.4	15.2	19.4	9.1	6.1	2.4	0.6	3.6
	50代	217	69.1	65.0	53.5	33.2	23.5	17.5	10.1	14.7	6.0	4.1	1.8	3.2	1.8
	60代	283	67.5	68.9	43.1	23.3	27.6	17.7	16.6	10.2	8.1	7.4	1.4	3.5	6.7
	70歳以上	251	65.3	57.4	19.5	9.2	19.9	15.9	19.9	3.2	12.0	3.6	1.2	0.8	12.0

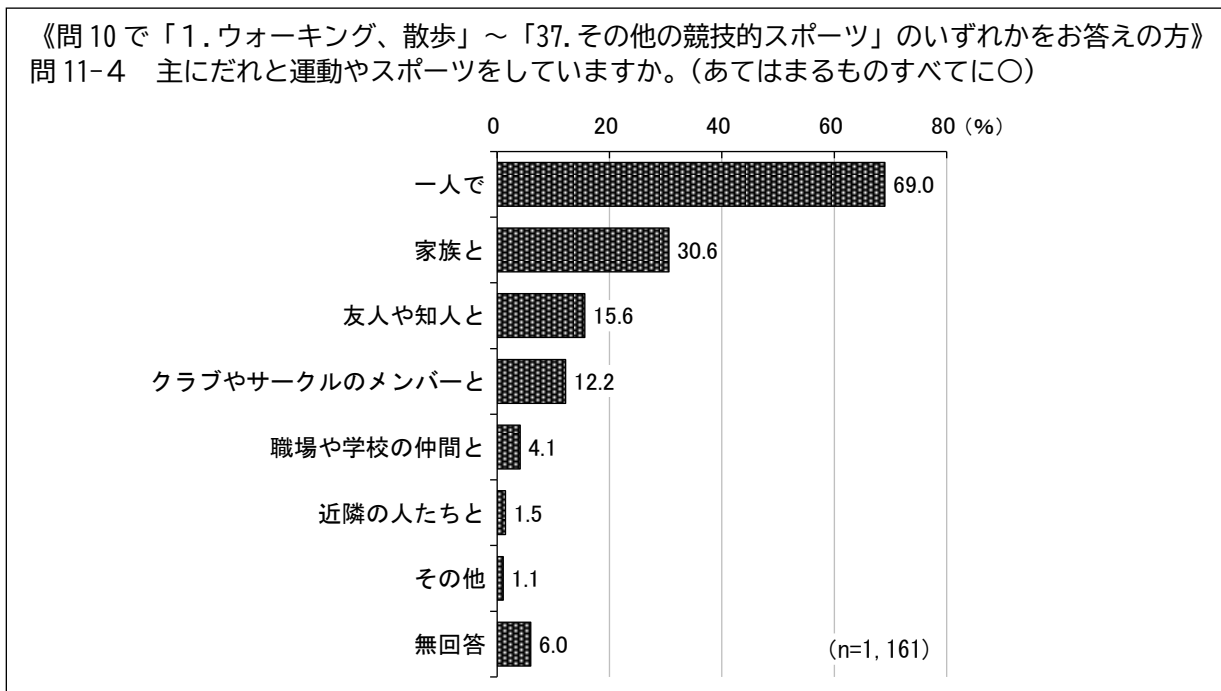
【運動やスポーツの実施状況別】

運動やスポーツの実施状況別にみると、週1回以上運動している方は「健康維持・体力の向上」や「運動不足の解消」が運動しているが週1回未満・わからない方より12ポイント以上高くなっている。運動しているが週1回未満・わからない方は「友人・仲間との交流」や「家族とのふれあい」が週1回以上運動している方より6ポイント以上高くなっている。

■運動やスポーツを行う理由（複数回答）

		(%)													
		n	健康維持・体力の向上	運動不足の解消	ストレスの解消や気晴らし	美容、肥満の解消	体を動かす楽しみ	生活の充実	友人・仲間との交流	家族とのふれあい	気力や精神の鍛錬	自己の記録や技術の向上	家族・友人などからの勧め	その他	無回答
全体		1,161	66.4	63.7	44.1	27.2	23.5	17.7	16.2	11.6	8.4	4.6	2.0	1.9	5.8
週1回以上運動している		834	74.9	69.3	46.4	29.4	26.0	19.5	15.7	10.2	10.3	5.0	1.6	2.3	0.8
運動しているが週1回未満・わからない		252	50.8	56.7	46.0	27.8	20.6	15.5	21.8	19.4	2.8	4.0	4.0	1.2	3.6

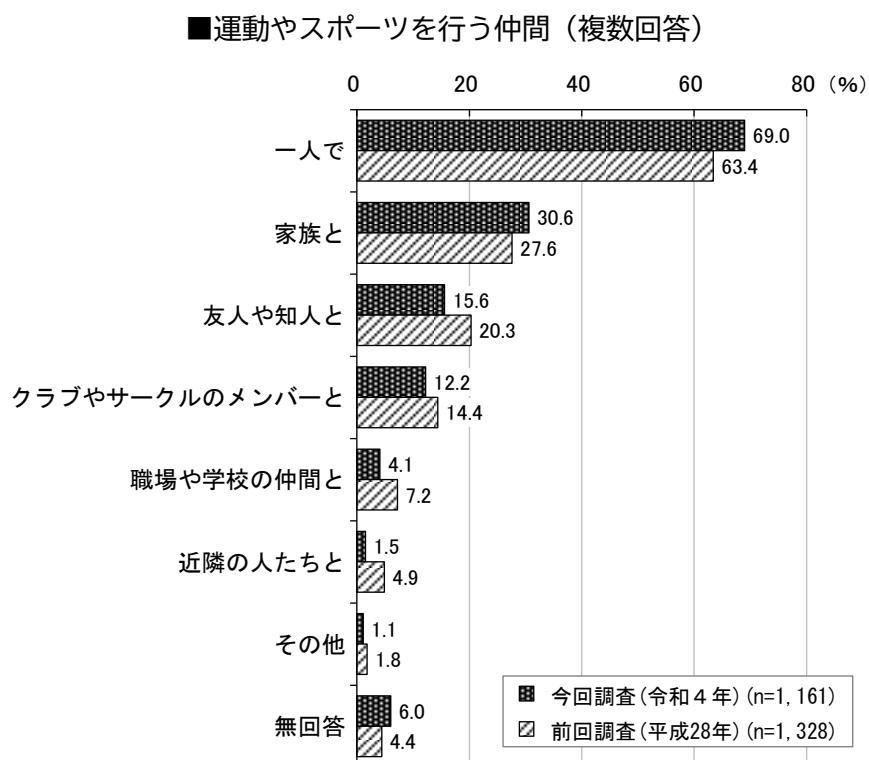
(7-4) 運動やスポーツを行う仲間



この1年間に運動やスポーツを行った方の運動やスポーツを行う仲間については、「一人で」が69.0%で最も多く、次いで、「家族と」(30.6%)、「友人や知人と」(15.6%)、「クラブやサークルのメンバーと」(12.2%) などとなっている。

【経年比較】

前回調査(平成28年)と比較すると、「一人で」(69.0%)は前回調査(63.4%)から5.6ポイント増加している。一方、「友人や知人と」(15.6%)は前回調査(20.3%)から4.7ポイント減少している。



【性別／年代別】

性別にみると、「家族と」は女性（36.7%）が男性（21.7%）より15.0ポイント高くなっている。
 年代別にみると、「一人で」はすべての年代で最も多くなっている。「家族と」は40～50代が4割前後となっている。20代は「友人や知人と」（29.5%）や「職場や学校の仲間と」（13.7%）が他の年代より多くなっている。

■運動やスポーツを行う仲間（複数回答）

(%)

		n	一人で	家族と	友人や知人と	クラブやサークルのメンバーと	職場や学校の仲間と	近隣の人たちと	その他	無回答
全体		1,161	69.0	30.6	15.6	12.2	4.1	1.5	1.1	6.0
性別	男性	470	68.9	21.7	16.4	12.1	6.8	1.7	1.1	6.4
	女性	684	68.9	36.7	15.1	12.4	2.3	1.2	1.2	5.8
	その他・無回答	7	85.7	28.6	14.3	-	-	14.3	-	-
年代別	19歳以下	8	50.0	37.5	25.0	25.0	37.5	-	-	-
	20代	95	71.6	23.2	29.5	10.5	13.7	1.1	-	2.1
	30代	142	67.6	33.1	13.4	7.7	4.2	-	-	5.6
	40代	165	69.7	44.2	13.9	9.7	5.5	-	1.2	3.0
	50代	217	74.7	39.2	18.0	11.1	4.6	1.4	0.9	1.8
	60代	283	67.1	30.0	13.4	14.5	2.1	1.1	2.5	7.1
	70歳以上	251	66.1	15.9	12.7	15.1	0.4	4.0	0.8	12.4

【運動やスポーツの実施状況別】

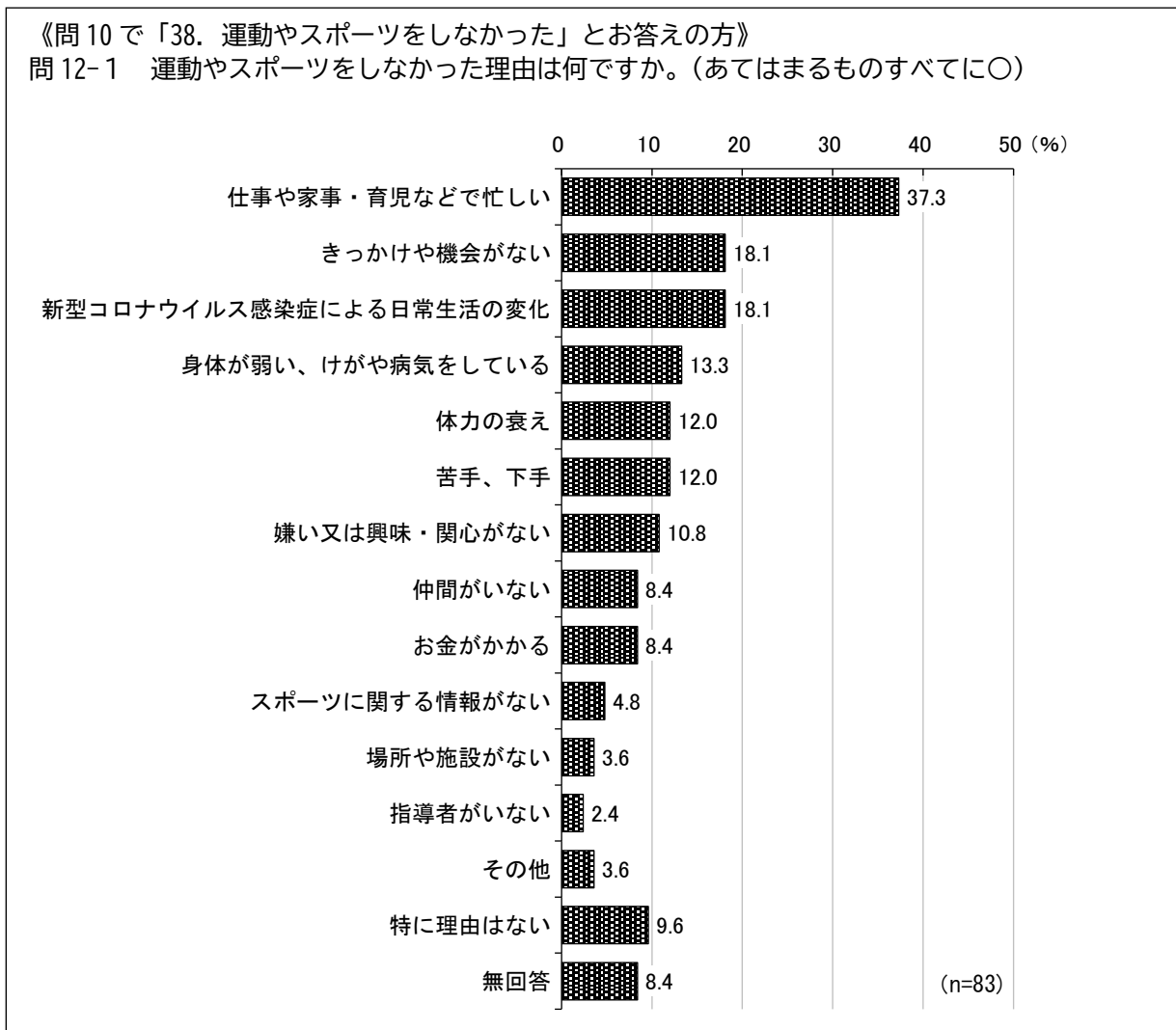
運動やスポーツの実施状況別にみると、週1回以上運動している方は「一人で」や「クラブやサークルのメンバーと」が運動しているが週1回未満・わからない方より6ポイント以上高くなっている。運動しているが週1回未満・わからない方は「家族と」や「友人や知人と」が週1回以上運動している方より6ポイント以上高くなっている。

■運動やスポーツを行う仲間（複数回答）

(%)

		n	一人で	家族と	友人や知人と	クラブやサークルのメンバーと	職場や学校の仲間と	近隣の人たちと	その他	無回答
全体		1,161	69.0	30.6	15.6	12.2	4.1	1.5	1.1	6.0
週1回以上運動している		834	75.9	30.8	13.7	14.3	3.6	1.7	1.3	1.3
運動しているが週1回未満・わからない		252	59.1	37.7	25.4	7.9	6.3	0.8	0.8	3.2

(8-1) 運動やスポーツをしなかった理由



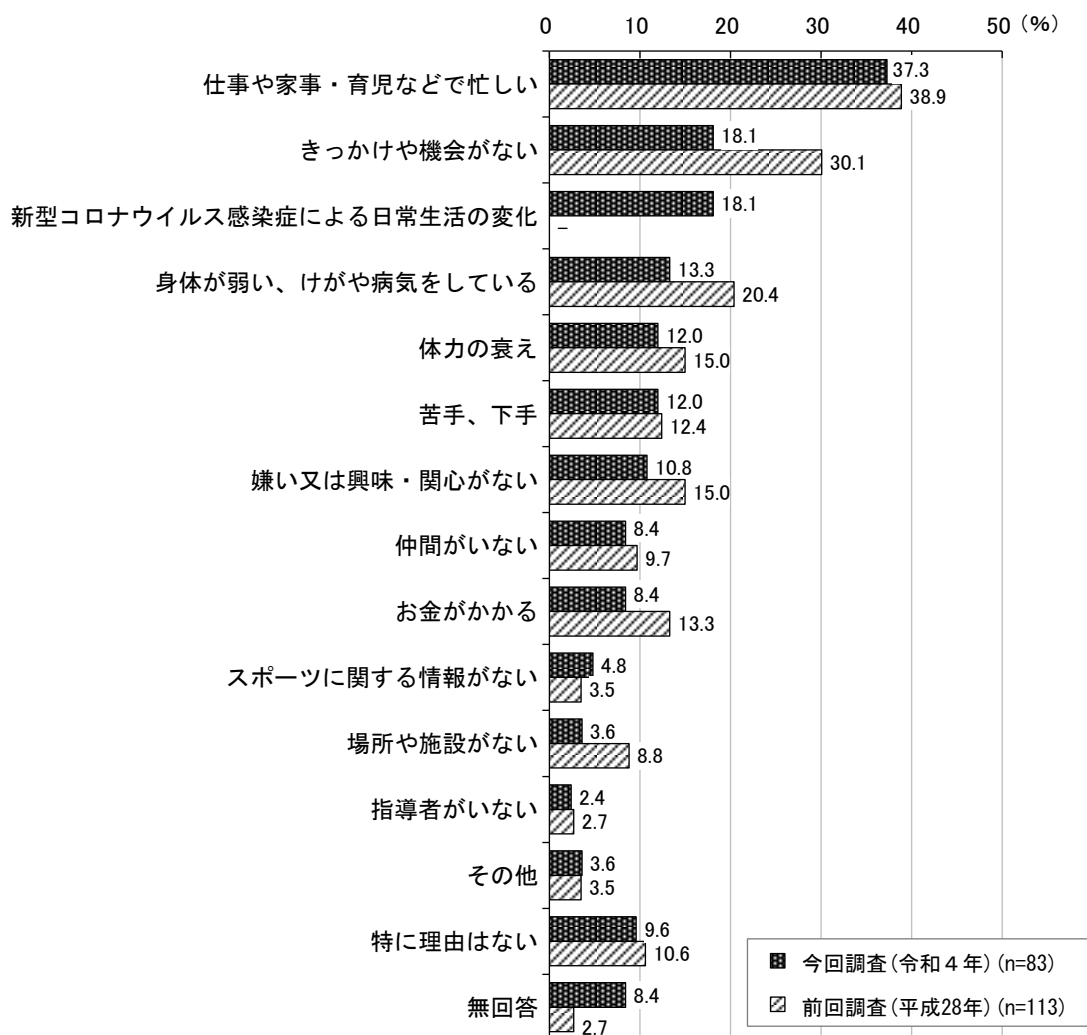
この1年間運動やスポーツをしなかった方の運動やスポーツをしなかった理由は、「仕事や家事・育児などで忙しい」が37.3%で最も多く、次いで、「きっかけや機会がない」、「新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化」（ともに18.1%）、「身体が弱い、けがや病気をしている」（13.3%）、「体力の衰え」、「苦手、下手」（ともに12.0%）などとなっている。

【経年比較】

前回調査（平成 28 年）と比較すると、「きっかけや機会がない」（18.1%）は前回調査（30.1%）から 12.0 ポイント減少している。「身体が弱い、けがや病気をしている」、「場所や施設がない」、「お金がかかる」も 5 ポイント程度減少している。「新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化」は今回調査の新規項目で「きっかけや機会がない」（18.1%）と同率 2 位にあげられている。

* 「新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化」は今回調査の新規項目。

■運動やスポーツをしなかった理由（複数回答）



【性別／年代別】

性別にみると、「新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化」、「体力の衰え」は男性が女性より10ポイント以上高くなっている。女性の方が多い項目は「苦手、下手」、「お金がかかる」、「仕事や家事・育児などで忙しい」などとなっている。

*年代別は、回答数が少ないため参考とする。

■運動やスポーツをしなかった理由（複数回答）

(%)

		n	仕事や家事・育児などで忙しい	きっかけや機会がない	新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化	身体が弱い、けがや病気をしている	体力の衰え	苦手、下手	嫌い又は興味・関心がない	仲間がいない
全 体		83	37.3	18.1	18.1	13.3	12.0	12.0	10.8	8.4
性別	男 性	30	33.3	16.7	26.7	16.7	23.3	6.7	10.0	13.3
	女 性	53	39.6	18.9	13.2	11.3	5.7	15.1	11.3	5.7
	その他・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年代別	19歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20代	4	50.0	25.0	-	-	-	25.0	25.0	25.0
	30代	7	42.9	-	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3
	40代	8	50.0	12.5	12.5	-	-	12.5	12.5	12.5
	50代	16	25.0	25.0	18.8	18.8	18.8	18.8	12.5	6.3
	60代	21	57.1	19.0	28.6	14.3	4.8	4.8	4.8	9.5
	70歳以上	27	22.2	18.5	14.8	14.8	18.5	11.1	11.1	3.7

		n	お金がかかる	スポーツに関する情報がない	場所や施設がない	指導者がいない	その他	特に理由はない	無回答
全 体		83	8.4	4.8	3.6	2.4	3.6	9.6	8.4
性別	男 性	30	3.3	6.7	10.0	3.3	-	13.3	10.0
	女 性	53	11.3	3.8	-	1.9	5.7	7.5	7.5
	その他・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
年代別	19歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-
	20代	4	25.0	25.0	25.0	-	-	-	-
	30代	7	-	-	-	-	-	14.3	-
	40代	8	12.5	-	-	-	-	-	37.5
	50代	16	12.5	6.3	6.3	-	-	6.3	6.3
	60代	21	9.5	4.8	4.8	4.8	-	9.5	4.8
	70歳以上	27	3.7	3.7	-	3.7	11.1	14.8	7.4

【職業別】

*回答数が少ないため参考とする。

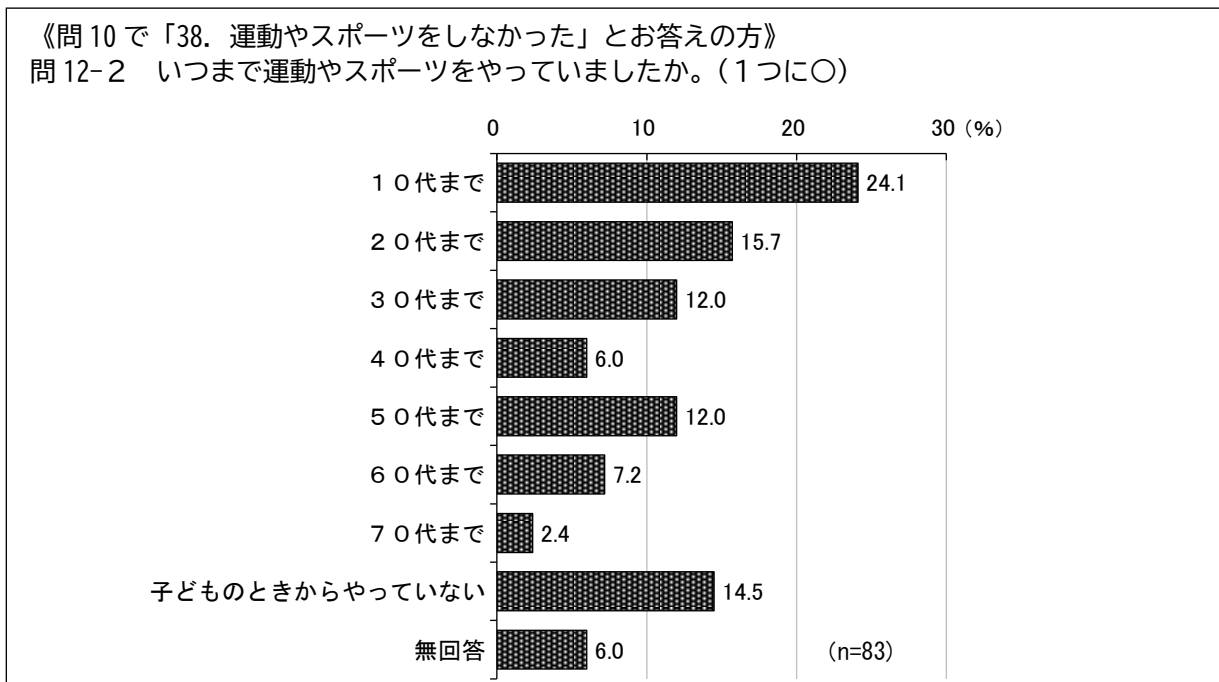
■運動やスポーツをしなかった理由（複数回答）

(%)

	n	仕事や家事・育児などで忙しい	きっかけや機会がない	新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化	身体が弱い、けがや病気をしている	体力の衰え	苦手、下手	嫌い又は興味・関心がない	仲間がいない
全体	83	37.3	18.1	18.1	13.3	12.0	12.0	10.8	8.4
会社員・公務員	21	38.1	23.8	19.0	9.5	14.3	14.3	9.5	19.0
自営業・自由業	12	50.0	16.7	25.0	16.7	25.0	25.0	-	8.3
会社経営者	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-
パート・アルバイト・派遣等	16	50.0	25.0	6.3	12.5	6.3	12.5	18.8	6.3
専業主婦・主夫	12	16.7	16.7	33.3	8.3	16.7	-	8.3	8.3
学生	2	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-
無職	16	25.0	12.5	18.8	18.8	6.3	6.3	18.8	-
その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-

	n	お金がかかる	スポーツに関する情報がない	場所や施設がない	指導者がいない	その他	特に理由はない	無回答
全体	83	8.4	4.8	3.6	2.4	3.6	9.6	8.4
会社員・公務員	21	9.5	9.5	9.5	-	-	14.3	4.8
自営業・自由業	12	8.3	8.3	8.3	8.3	16.7	-	8.3
会社経営者	2	-	-	-	-	-	-	50.0
パート・アルバイト・派遣等	16	12.5	-	-	-	-	12.5	-
専業主婦・主夫	12	8.3	8.3	-	8.3	-	-	25.0
学生	2	50.0	-	-	-	-	-	-
無職	16	-	-	-	-	6.3	18.8	6.3
その他	1	-	-	-	-	-	-	-

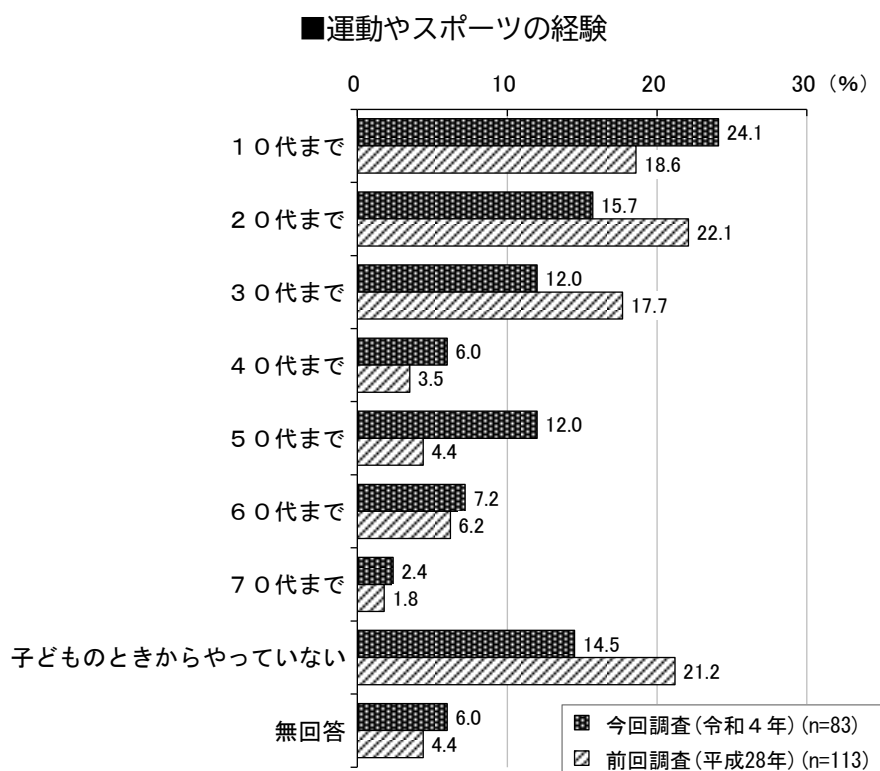
(8-2) 運動やスポーツの経験



この1年間運動やスポーツをしなかった方のいつまで運動やスポーツをやっていたのかについては、「10代まで」が24.1%で最も多く、次いで、「20代まで」(15.7%)、「子どものときからやっていない」(14.5%) などとなっている。

【経年比較】

前回調査(平成28年)と比較すると、「50代まで」(12.0%)が前回調査(4.4%)から7.6ポイント、「10代まで」(24.1%)が前回調査(18.6%)から5.5ポイント増加している。一方、「20代まで」、「30代まで」、「子どものときからやっていない」は前回調査から5ポイント以上減少している。



【性別／年代別】

性別にみると、「50代まで」は男性（20.0%）が女性（7.5%）より12.5ポイント高く、「30代まで」と「子どものときからやっていない」は女性が男性より7ポイント以上高くなっている。

*年代別は、回答数が少ないため参考とする。

■運動やスポーツの経験

(%)

		n	10代まで	20代まで	30代まで	40代まで	50代まで	60代まで	70代まで	子どものときからやっていない	無回答
全 体		83	24.1	15.7	12.0	6.0	12.0	7.2	2.4	14.5	6.0
性別	男 性	30	23.3	16.7	6.7	6.7	20.0	6.7	3.3	10.0	6.7
	女 性	53	24.5	15.1	15.1	5.7	7.5	7.5	1.9	17.0	5.7
	その他・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年代別	19歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20代	4	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	30代	7	57.1	14.3	14.3	-	-	-	-	-	14.3
	40代	8	37.5	12.5	25.0	-	-	-	-	25.0	-
	50代	16	25.0	31.3	6.3	6.3	6.3	-	-	18.8	6.3
	60代	21	14.3	19.0	9.5	14.3	23.8	4.8	-	9.5	4.8
	70歳以上	27	7.4	7.4	14.8	3.7	14.8	18.5	7.4	18.5	7.4

(9) 今後行ってみたいと思う運動やスポーツ

問 13 この中に、今後行ってみたいと思う運動やスポーツはありますか。(現在行っていて今後も続けたいものも含まれます。)(あてはまるものすべてに○)

(n=1,251)

ウォーキング、散歩(散策、ペットの散歩などを含む)	61.2%
体操(ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む)	46.4%
軽い水泳(水中歩行・水中運動を含む)	25.4%
軽い球技(キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ボッチャなど)	22.1%
室内運動器具(ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど)を使ってする運動	20.2%
ランニング(ジョギング)	15.0%
ゴルフ	13.9%
サイクリング、モーター(サイクル)スポーツ	13.8%
ダンス(フォークダンス、ジャズダンス、社交ダンス、フラダンス、バレエ、民謡踊り、車いすダンスを含む)	12.8%
キャンプ、オートキャンプ	12.0%
ハイキング、ワンダーフォーゲル、オリエンテーリング、ウォークラリー	11.9%
スキー、スノーボード	9.9%
登山(クライミング)	9.8%
ボウリング	8.6%
釣り	7.7%
ボート、ヨット、スキndaイビング、スクーバダイビング、カヌー、水上バイク、サーフィン、ウィンドサーフィン、ボディボード、ボードセーリング	7.4%
テニス(車いすテニスを含む)、ソフトテニス	7.0%
海水浴(遊泳)	6.6%
卓球(サウンドテーブルテニスを含む)	5.8%
その他の球技スポーツ(ラグビー、バスケットボール(車いすバスケットボールを含む)、バドミントンなど)	4.6%
マラソン、トレイルランニング	4.3%
弓道、アーチェリー	4.2%
ハングライダー、パラグライダー、スカイダイビング	3.8%
サッカー(ブラインドサッカーを含む)、フットサル	3.8%
野球	3.7%
スケート、ローラースケート、スケートボード	3.5%
柔道、剣道、空手道、相撲、合気道など武道	3.2%
スポーツ吹矢、フライングディスクなどのニュースポーツ	2.8%
バレーボール(パラバレーボールを含む)	2.5%
水泳競技	2.3%
ボクシング、レスリングなど格闘技	1.7%
ゲートボール、グラウンドゴルフなどゴルフ型スポーツ	1.6%
ソフトボール	1.4%
陸上競技	1.4%
その他の比較的軽い運動・スポーツ	1.0%
その他の競技的スポーツ	0.8%
その他の比較的広域にわたる運動・スポーツ	0.3%
特になし	2.9%
無回答	6.9%

今後行ってみたいと思う運動やスポーツは、「ウォーキング、散歩(散策、ペットの散歩などを含む)」が61.2%で最も多く、次いで、「体操(ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む)」(46.4%)、「軽い水泳(水中歩行・水中運動を含む)」(25.4%)、「軽い球技(キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ボッチャなど)」(22.1%)、「室内運動器具(ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど)を使ってする運動」(20.2%)などとなっている。

【経年比較】

前回調査（平成28年）と比較すると、第4位と第5位が入れ替わっているものの、割合に大きな差はみられない。

■今後行ってみたいと思う運動やスポーツ 上位5項目（複数回答）

(%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
今回調査 （令和4年） n=1,251	ウォーキング、散歩 （散策、ペットの散歩 などを含む） 61.2	体操（ラジオ体操、職 場体操、ストレッチ、 エクササイズ、エアロ ビクス、ヨガ、ピラティ ス、縄跳びを含む） 46.4	軽い水泳（水中歩行・ 水中運動を含む） 25.4	軽い球技（キャッチ ボール、卓球、ドッジ ボール、バドミントン、 テニス、バレーボー ル、サッカー、フットサ ル、ポッチャなど） 22.1	室内運動器具（ウエ イト器具、ランニング マシン、バランス ボールなど）を使って する運動 20.2
前回調査 （平成28年） n=1,475	ウォーキング、散歩 （散策、ペットの散歩 などを含む） 58.0	体操（ラジオ体操、職 場体操、ストレッチ、 エクササイズ、エアロ ビクス、ヨガ、ピラティ ス、縄跳びを含む） 43.3	軽い水泳（水中歩行・ 水中運動を含む） 28.8	室内運動器具（ウエ イト器具、ランニング マシン、バランス ボールなど）を使って する運動 20.3	軽い球技（キャッチ ボール、卓球、ドッジ ボール、バドミントン、 テニス、バレーボー ル、サッカー、フットサ ル、ポッチャなど） 20.0

【性別】

性別にみると、「体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む）」、「軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む）」、「ダンス（フォークダンス、ジャズダンス、社交ダンス、フラダンス、バレエ、民謡踊り、車いすダンスを含む）」は女性で多く、「ランニング（ジョギング）」、「ゴルフ」、「野球」は男性で多くなっている。

■今後行ってみたいと思う運動やスポーツ（複数回答）

(%)

	n	ウォーキング、散歩(散策、ペットの散歩などを含む)	体操(ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む)	軽い水泳(水中歩行・水中運動を含む)	軽い球技(キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど)	室内運動器具(ウエイツ器具、ランニングマシン、パララシスボールなど)を使ってする運動	ランニング(ジョギング)	ゴルフ	サイクリング、モーター(サイクル)スポーツ	ダンス(フォークダンス、ジャズダンス、社交ダンス、フラダンス、バレエ、民謡踊り、車いすダンスを含む)	キャンプ、オートキャンプ	ハイキング、ワンダーフォーゲル、オリエンテーリング、ウォークラリー	スキー、スノーボード	登山(クライミング)
全体	1,251	61.2	46.4	25.4	22.1	20.2	15.0	13.9	13.8	12.8	12.0	11.9	9.9	9.8
男性	505	56.8	26.9	20.6	25.1	22.2	20.0	19.8	16.2	4.0	12.7	10.9	11.3	10.7
女性	739	64.3	59.8	28.7	20.0	19.1	11.8	10.0	12.3	18.9	11.5	12.7	8.9	9.2
その他・無回答	7	42.9	42.9	28.6	14.3	-	-	-	-	-	14.3	-	14.3	14.3

	n	ボウリング	釣り	ボート、ヨット、スキューバダイビング、カヌー、水上バイク、サーフィン、ウインドサーフィン、ボディボード、ボードセーリング	テニス(車いすテニスを含む)、ソフトテニス	海水浴(遊泳)	卓球(サウンドテーブルテニスを含む)	その他の球技スポーツ(ラゲビー、バスケットボール(車いすバスケットボールを含む)、バドミントンなど)	マラソン、トレイルランニング	弓道、アーチェリー	ハングライダー、パラグライダー、スカイダイビング	サッカー(フラインドサッカーを含む)、フットサル	野球	スケート、ローラー、スケート、スケートボード
全体	1,251	8.6	7.7	7.4	7.0	6.6	5.8	4.6	4.3	4.2	3.8	3.8	3.7	3.5
男性	505	10.9	11.5	9.7	8.1	7.3	6.3	5.1	5.7	3.4	4.2	8.1	8.5	4.2
女性	739	6.9	5.1	6.0	6.2	6.1	5.5	4.2	3.4	4.7	3.5	0.8	0.3	3.1
その他・無回答	7	28.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.3	-

	n	柔道、剣道、空手道、相撲、合気道など武道	スポーツ吹矢、フライングディスクなどのニュースポーツ	バレーボール(パラバレーボールを含む)	水泳競技	ボクシング、レスリングなど格闘技	ゲートボール、グラウンドゴルフなどゴルフ型スポーツ	ソフトボール	陸上競技	その他の比較的小さい運動・スポーツ	その他の競技的スポーツ	その他の比較的小さい運動・スポーツ	特にない	無回答
全体	1,251	3.2	2.8	2.5	2.3	1.7	1.6	1.4	1.4	1.0	0.8	0.3	2.9	6.9
男性	505	4.0	3.0	2.8	3.2	1.8	1.2	1.8	2.4	0.6	1.0	0.4	3.6	7.7
女性	739	2.7	2.7	2.3	1.8	1.6	1.9	1.1	0.8	1.4	0.7	0.3	2.4	6.4
その他・無回答	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【年代別】

年代別にみると、「ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む）」は50代以上が6割を超え、「体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む）」は60代が5割を超えている。「軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む）」は30代と50代が3割を超え、「軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど）」は20～30代が3割近くとなっている。

■今後行ってみたいと思う運動やスポーツ（複数回答）

(%)

	n	ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む）	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む）	軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む）	軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど）	室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、パランスポールなど）を使ってする運動	ランニング（ジョギング）	ゴルフ	サイクリング、モーター（サイクル）スポーツ	ダンス（フォークダンス、ジャズダンス、社交ダンス、フラダンス、バレエ、民謡踊り、車いすダンスを含む）	キャンプ、オートキャンプ	ハイキング、ワンダーフォーゲル、オリエンテーリング、ウォークラリー	スキー、スノーボード	登山（クライミング）
全体	1,251	61.2	46.4	25.4	22.1	20.2	15.0	13.9	13.8	12.8	12.0	11.9	9.9	9.8
19歳以下	8	37.5	25.0	12.5	37.5	25.0	12.5	12.5	-	-	-	-	12.5	-
20代	100	54.0	40.0	22.0	29.0	26.0	21.0	15.0	11.0	14.0	21.0	9.0	20.0	13.0
30代	149	47.7	41.6	31.5	29.5	25.5	20.8	11.4	12.8	22.1	26.8	8.1	12.1	18.8
40代	173	51.4	47.4	23.1	23.7	19.1	20.2	12.1	13.3	15.6	16.2	10.4	10.4	11.6
50代	234	65.8	49.1	31.6	23.1	23.9	18.8	21.4	18.4	9.8	11.5	15.4	11.5	12.8
60代	305	68.5	54.8	27.9	21.6	21.0	11.5	14.4	16.7	16.4	10.2	16.7	7.5	7.2
70歳以上	282	65.6	40.1	17.4	13.8	12.1	7.4	9.2	9.2	4.6	1.1	8.2	6.0	3.5

	n	ボウリング	釣り	ボート、ヨット、スキューバダイビング、スキー、カヌー、水上バイク、サーフィン、ウィンドサーフィン、ボディボード、ボードセーリング	テニス（車いすテニスを含む）、ソフトテニス	海水浴（遊泳）	卓球（サウンドテーブルテニスを含む）	その他の球技スポーツ（ラゲビー、バスケットボール（車いすバスケットボールを含む）、バドミントンなど）	マラソン、トレイルランニング	弓道、アーチェリー	ハングライダー、パラグライダー、スカイダイビング	サッカー（ブラインドサッカーを含む）、フットサル	野球	スケート、ローラースケート、スケートボード
全体	1,251	8.6	7.7	7.4	7.0	6.6	5.8	4.6	4.3	4.2	3.8	3.8	3.7	3.5
19歳以下	8	12.5	12.5	25.0	-	-	12.5	25.0	-	-	-	25.0	-	12.5
20代	100	12.0	17.0	17.0	12.0	9.0	9.0	7.0	4.0	7.0	11.0	13.0	8.0	8.0
30代	149	8.1	6.7	14.1	11.4	10.7	4.0	12.1	7.4	8.1	4.0	8.1	3.4	6.7
40代	173	6.9	4.6	7.5	6.4	6.4	4.0	4.0	5.8	2.9	4.6	5.8	2.9	4.6
50代	234	9.8	9.4	5.6	6.8	6.8	7.3	5.6	5.1	5.6	6.0	3.0	4.7	3.4
60代	305	10.2	7.2	7.5	6.9	5.6	7.9	1.6	4.9	4.3	2.3	1.0	3.0	1.6
70歳以上	282	6.0	5.7	1.4	3.5	4.6	3.2	1.8	0.7	0.7	0.4	-	2.8	1.4

	n	柔道、剣道、空手道、相撲、合気道など武道	スポーツ吹矢、フライングディスクなどのニュースポーツ	バレーボール（パラバレーボールを含む）	水泳競技	ボクシング、レスリングなど格闘技	ゲートボール、グラウンドゴルフなどゴルフ型スポーツ	ソフトボール	陸上競技	その他の比較的軽い運動・スポーツ	その他の競技的スポーツ	その他の比較的広域にわたる運動・スポーツ	特になし	無回答
全体	1,251	3.2	2.8	2.5	2.3	1.7	1.6	1.4	1.4	1.0	0.8	0.3	2.9	6.9
19歳以下	8	-	-	12.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12.5
20代	100	6.0	3.0	7.0	5.0	3.0	-	1.0	3.0	-	-	-	3.0	9.0
30代	149	2.7	2.0	4.0	2.7	2.0	0.7	1.3	1.3	-	-	0.7	3.4	5.4
40代	173	2.3	1.2	3.5	2.3	2.9	0.6	0.6	1.2	1.7	0.6	1.2	1.7	8.1
50代	234	3.4	1.3	2.1	3.0	1.7	1.7	2.1	2.6	0.9	1.3	-	3.4	3.4
60代	305	3.6	5.6	1.3	2.3	2.0	2.3	2.0	1.3	1.6	1.6	0.3	2.0	7.2
70歳以上	282	2.5	2.5	0.7	0.7	-	2.5	0.7	0.4	1.1	0.4	-	3.9	8.5

【新たに行ってみたいと思う運動やスポーツ】

過去1年間に行っていない運動やスポーツで、今後行ってみたいと思うにあげられた運動やスポーツは、「軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む）」（28.6%）が3割近くで最も多くなっている。

性別にみると、男性は「キャンプ、オートキャンプ」（14.4%）、女性は「ダンス（フォークダンス、ジャズダンス、社交ダンス、フラダンス、バレエ、民謡踊り、車いすダンスを含む）」（17.5%）がそれぞれ第4位となっている。

年代別にみると、20～40代で「キャンプ、オートキャンプ」、30～40代で「ダンス（フォークダンス、ジャズダンス、社交ダンス、フラダンス、バレエ、民謡踊り、車いすダンスを含む）」、50～60代で「ハイキング、ワンダーフォーゲル、オリエンテーリング、ウオークラリー」、30代と50代で「登山（クライミング）」などが5位以内に入っている。

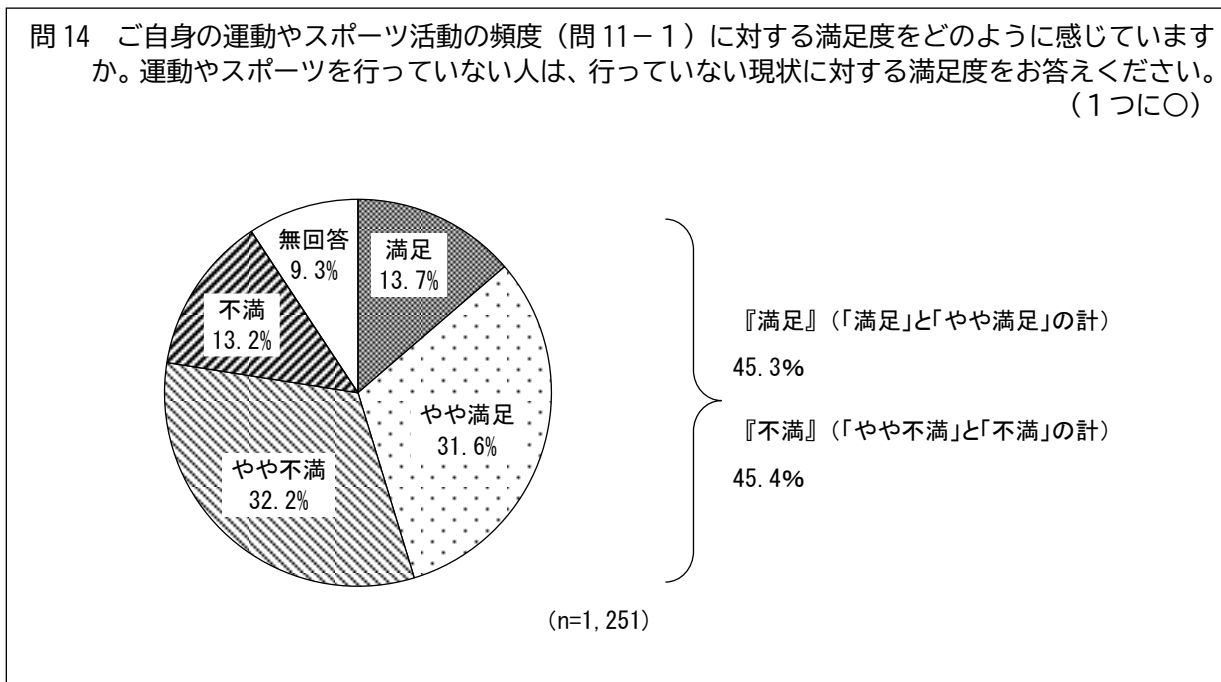
*過去1年間に行っていない運動やスポーツで今後行ってみたいと思う運動やスポーツがある方のみを対象。

■新たに行ってみたいと思う運動やスポーツ 上位5項目（複数回答）

(%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 n=863	軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む） 28.6	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む） 22.9	軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど） 19.7	室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動 16.8	キャンプ、オートキャンプ 12.7
性別 男性 n=320	軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む） 23.4	軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど） 20.9	室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動 19.1	キャンプ、オートキャンプ 14.4	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む）/ボウリング/ゴルフ 13.8
女性 n=536	軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む） 31.9	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む） 28.4	軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど） 19.0	ダンス（フォークダンス、ジャズダンス、社交ダンス、フラダンス、バレエ、民謡踊り、車いすダンスを含む） 17.5	室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動 15.7
その他・無回答 n=7	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む）/ボウリング 28.6		ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む）/軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど）/軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む）/スキー、スノーボード/登山（クライミング）/キャンプ、オートキャンプ/野球 14.3		
年代別 19歳以下 n=4	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む）/軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む）/室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動/ゴルフ/スキー、スノーボード/釣り/スケート、ローラースケート、スケートボード/サッカー（ブラインドサッカーを含む）、フットサル 25.0				
20代 n=75	軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む） 24.0	キャンプ、オートキャンプ 21.3	軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど）/室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動/ボート、ヨット、スキndaイビング、スクーバダイビング、カヌー、水上バイク、サーフィン、ウインドサーフィン、ボディボード、ボードセーリング 18.7		
30代 n=123	軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む） 30.1	キャンプ、オートキャンプ 25.2	軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど） 24.4	ダンス（フォークダンス、ジャズダンス、社交ダンス、フラダンス、バレエ、民謡踊り、車いすダンスを含む） 20.3	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む）/登山（クライミング） 19.5
40代 n=128	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む）/軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む） 23.4		軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど） 19.5	キャンプ、オートキャンプ 18.0	ダンス（フォークダンス、ジャズダンス、社交ダンス、フラダンス、バレエ、民謡踊り、車いすダンスを含む） 16.4
50代 n=176	軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む） 34.1	軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど） 21.6	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む） 20.5	室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動 18.8	ハイキング、ワンダーフォーゲル、オリエンテーリング、ウオークラリー/登山（クライミング） 13.6
60代 n=213	軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む） 30.0	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む） 27.2	軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど） 20.7	室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動 17.8	ハイキング、ワンダーフォーゲル、オリエンテーリング、ウオークラリー 16.0
70歳以上 n=144	体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳びを含む）/軽い水泳（水中歩行・水中運動を含む） 25.7		ウォーキング、散歩（散策、ペットの散歩などを含む） 16.7	室内運動器具（ウエイト器具、ランニングマシン、バランスボールなど）を使ってする運動 13.9	軽い球技（キャッチボール、卓球、ドッジボール、バドミントン、テニス、バレーボール、サッカー、フットサル、ポッチャなど） 13.2

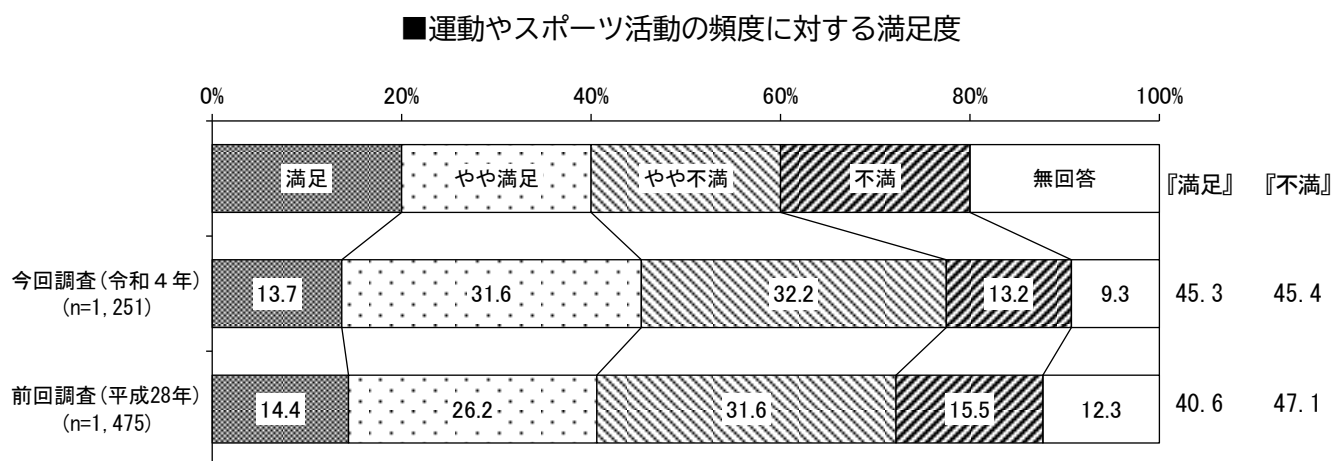
(10) 運動やスポーツの頻度に対する満足度



運動やスポーツ活動の頻度に対する満足度は、『満足』（「満足」（13.7%）と「やや満足」（31.6%）の計）が 45.3%、『不満』（「やや不満」（32.2%）と「不満」（13.2%）の計）が 45.4%で、『満足』と『不満』がほぼ同数となっている。

【経年比較】

前回調査（平成 28 年）と比較すると、「やや満足」（31.6%）は前回調査（26.2%）から 5.4 ポイント増加している。また、『満足』（「満足」と「やや満足」の計）（45.3%）が前回調査（40.6%）から 4.7 ポイント増加し、『満足』と『不満』の差が前回調査より小さくなっている。

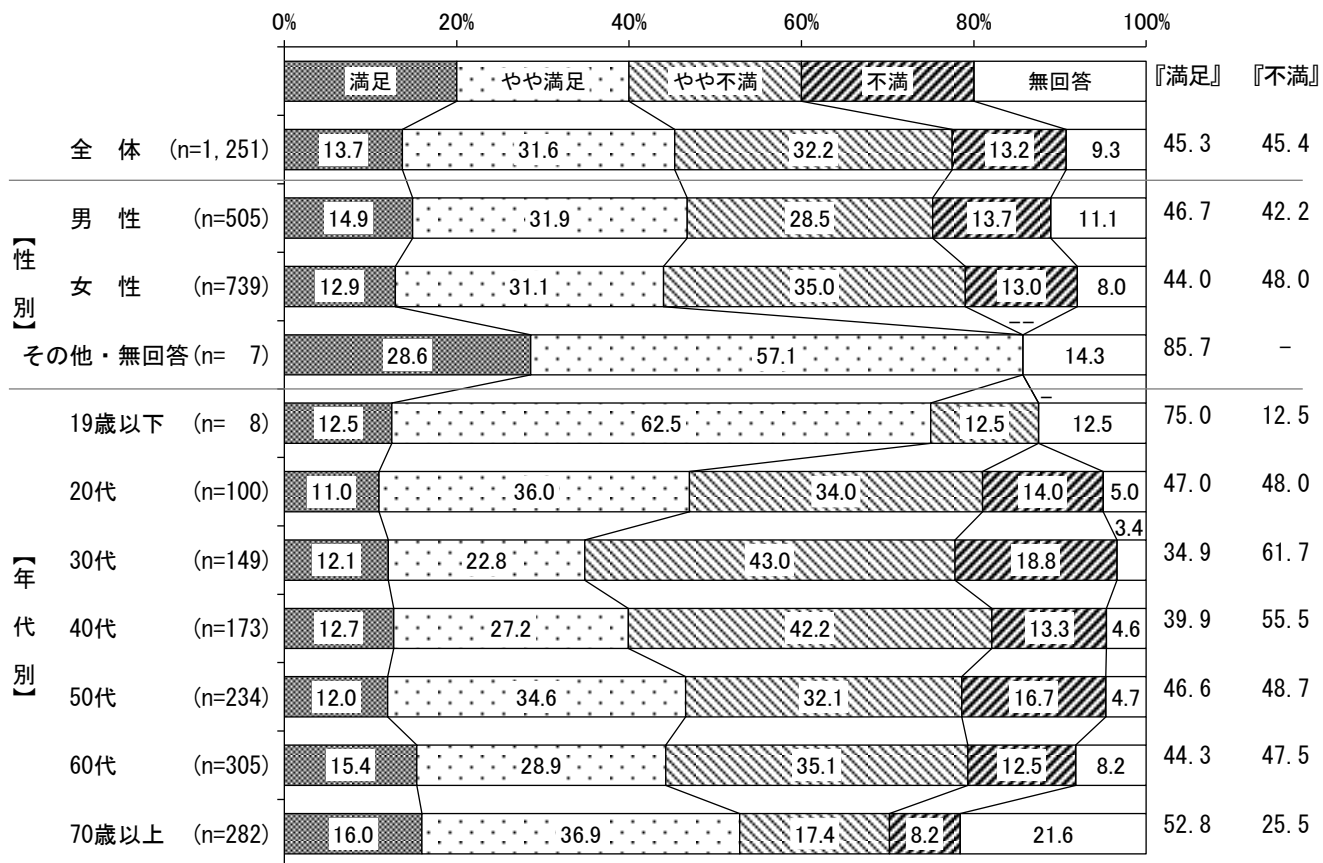


【性別／年代別】

性別にみると、『不満』（「やや不満」と「不満」の計）は女性（48.0%）が男性（42.2%）より5.8ポイント高くなっている。

年代別にみると、30代は『満足』（「満足」と「やや満足」の計）が34.9%で最も少なく、『不満』が61.7%で最も多くなっている。30～40代は『満足』の割合より『不満』の割合が大きく上回っている。一方、70歳以上は『満足』が52.8%で、『不満』（25.5%）を大きく上回っている。

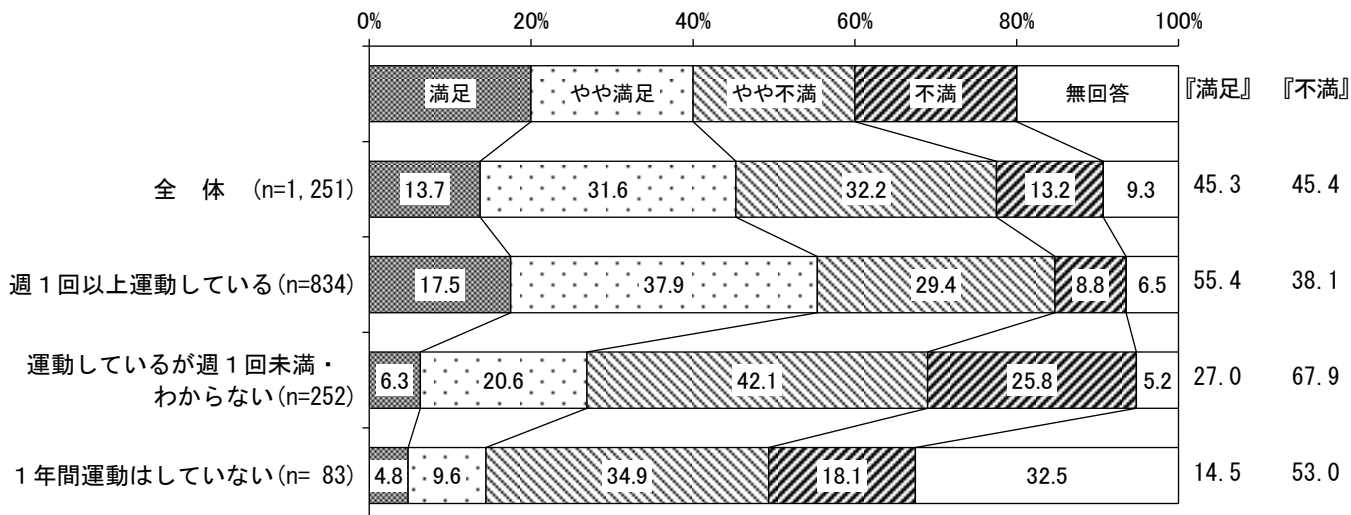
■運動やスポーツ活動の頻度に対する満足度



【運動やスポーツの実施状況別】

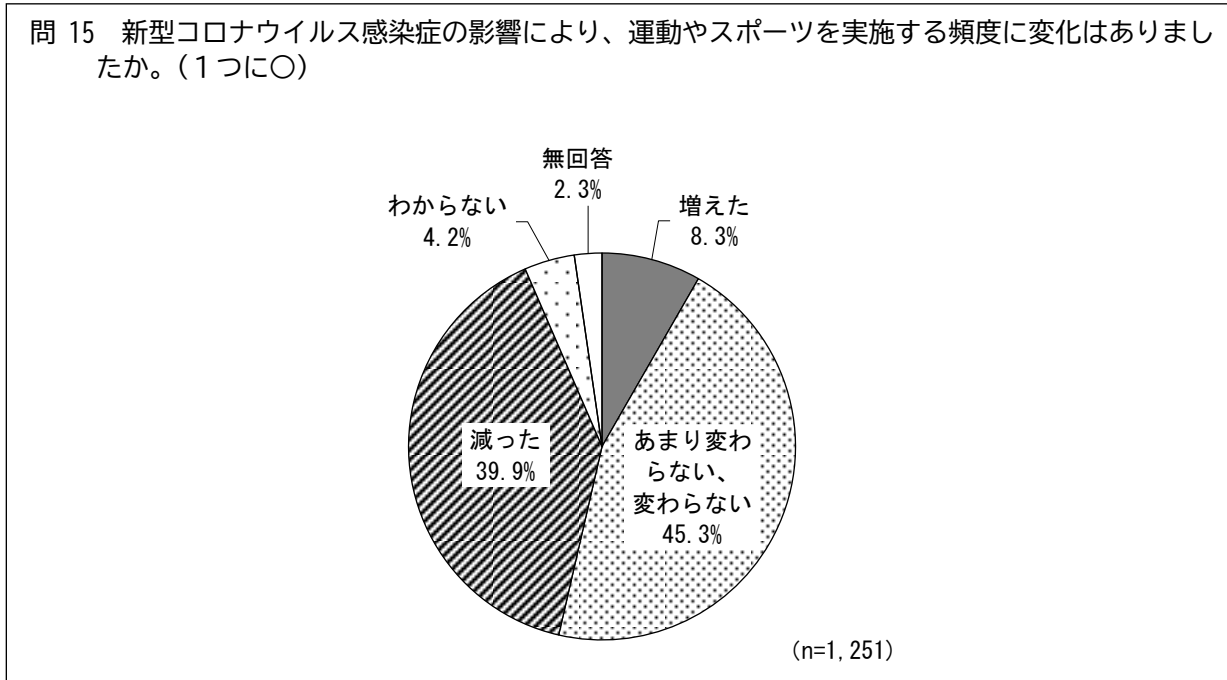
運動やスポーツの実施状況別にみると、『満足』（「満足」と「やや満足」の計）は週1回以上運動している方で55.4%と最も多くなっている。一方、『不満』（「やや不満」と「不満」の計）は運動しているが週1回未満・わからない方で67.9%と最も多くなっている。

■運動やスポーツ活動の頻度に対する満足度



3. 新型コロナウイルス感染症の影響について

(1) 新型コロナによる運動やスポーツを実施する頻度の変化



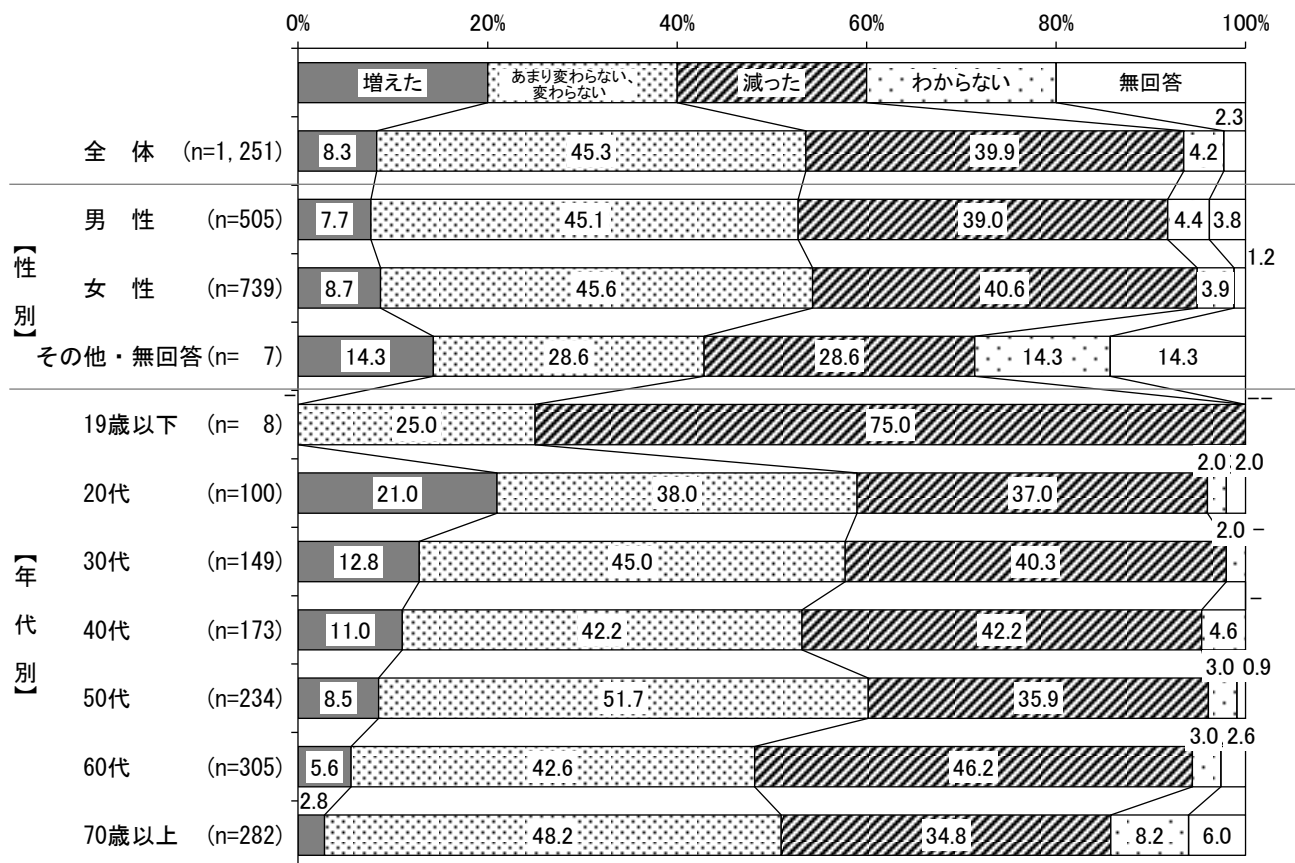
新型コロナによる運動やスポーツを実施する頻度の変化は、「あまり変わらない、変わらない」が45.3%で最も多く、次いで、「減った」(39.9%)も約4割を占めている。一方、「増えた」(8.3%)は1割未満となっている。

【性別／年代別】

性別では、男女間に大きな差はみられない。

年代別にみると、「増えた」は20代が21.0%で最も多く、年代が上がるにつれ減少している。一方、「減った」は30～40代と60代が4割を超え、「あまり変わらない、変わらない」は50代と70歳以上が5割前後となっている。

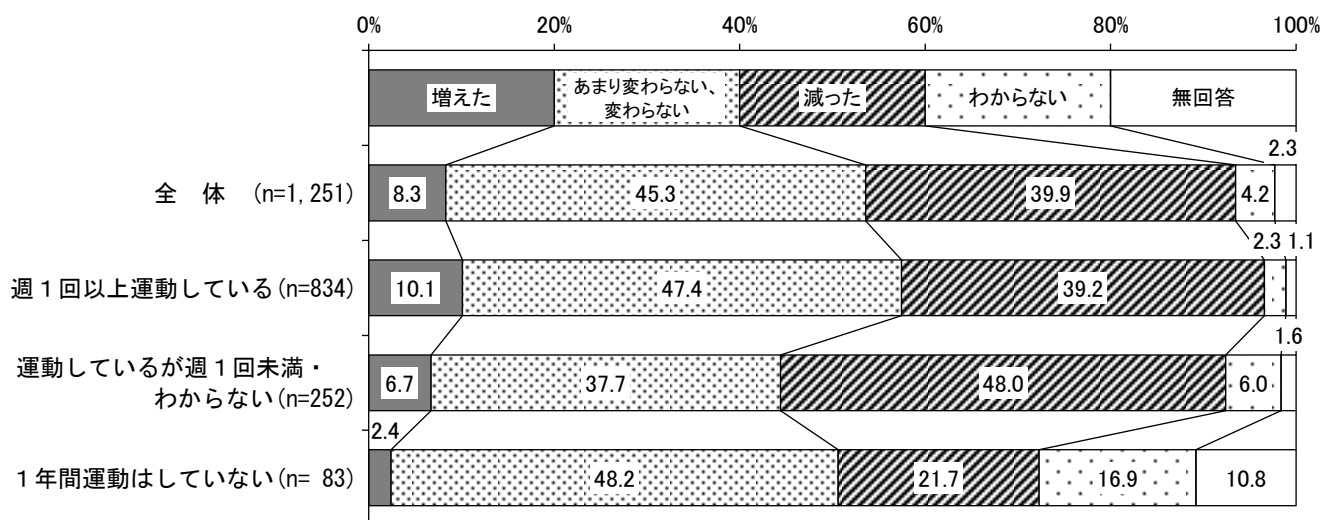
■新型コロナによる運動やスポーツを実施する頻度の変化



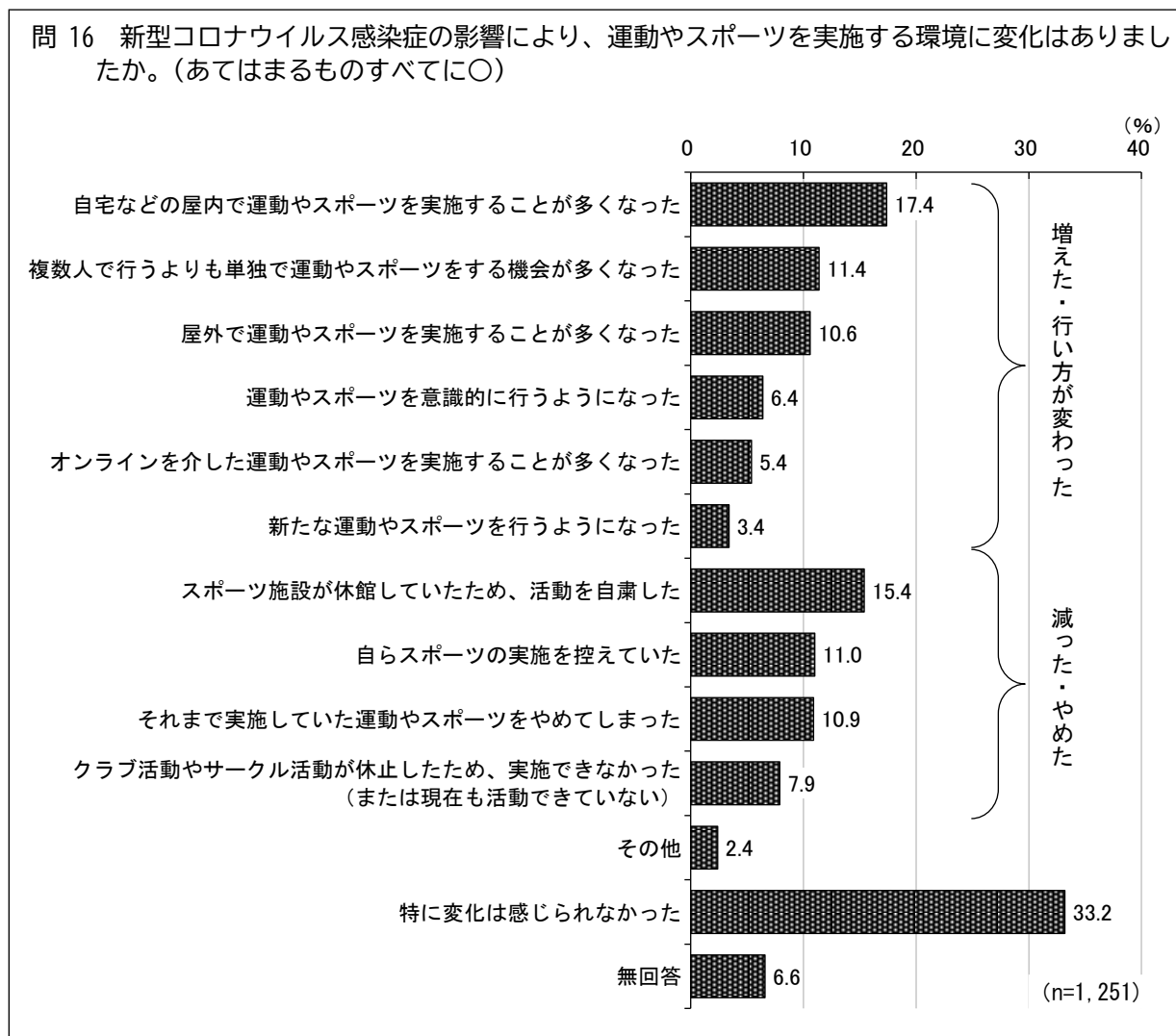
【運動やスポーツの実施状況別】

運動やスポーツの実施状況別にみると、週1回以上運動している方は「増えた」(10.1%)と「あまり変わらない、変わらない」(47.4%)の合計が5割を超えるが、運動しているが週1回未満・わからない方は「減った」が48.0%を占めている。

■新型コロナによる運動やスポーツを実施する頻度の変化



(2) 新型コロナによる運動やスポーツを実施する環境の変化



新型コロナによる運動やスポーツを実施する環境の変化は、「特に変化は感じられなかった」が33.2%で最も多くなっている。

増えた・行い方が変わった項目では、「自宅などの屋内で運動やスポーツを実施することが多くなった」(17.4%)が最も多く、次いで、「複数人で行うよりも単独で運動やスポーツをする機会が多くなった」(11.4%)、「屋外で運動やスポーツを実施することが多くなった」(10.6%)などとなっている。

減った・やめた項目では、「スポーツ施設が休館していたため、活動を自粛した」(15.4%)が最も多く、次いで、「自らスポーツの実施を控えていた」(11.0%)、「それまで実施していた運動やスポーツをやめてしまった」(10.9%)などとなっている。

【性別／年代別】

性別にみると、「自宅などの屋内で運動やスポーツを実施することが多くなった」と「オンラインを介した運動やスポーツを実施することが多くなった」は女性が男性より6ポイント以上高くなっている。

年代別にみると、「自宅などの屋内で運動やスポーツを実施することが多くなった」は40代以下が2割台で50代以上に比べ多くなっている。20代は「屋外で運動やスポーツを実施することが多くなった」と「運動やスポーツを意識的に行うようになった」が他の年代よりやや多くなっている。

「スポーツ施設が休館していたため、活動を自粛した」と「自らスポーツの実施を控えていた」は60代が最も多くなっている。

■新型コロナによる運動やスポーツを実施する環境の変化（複数回答）

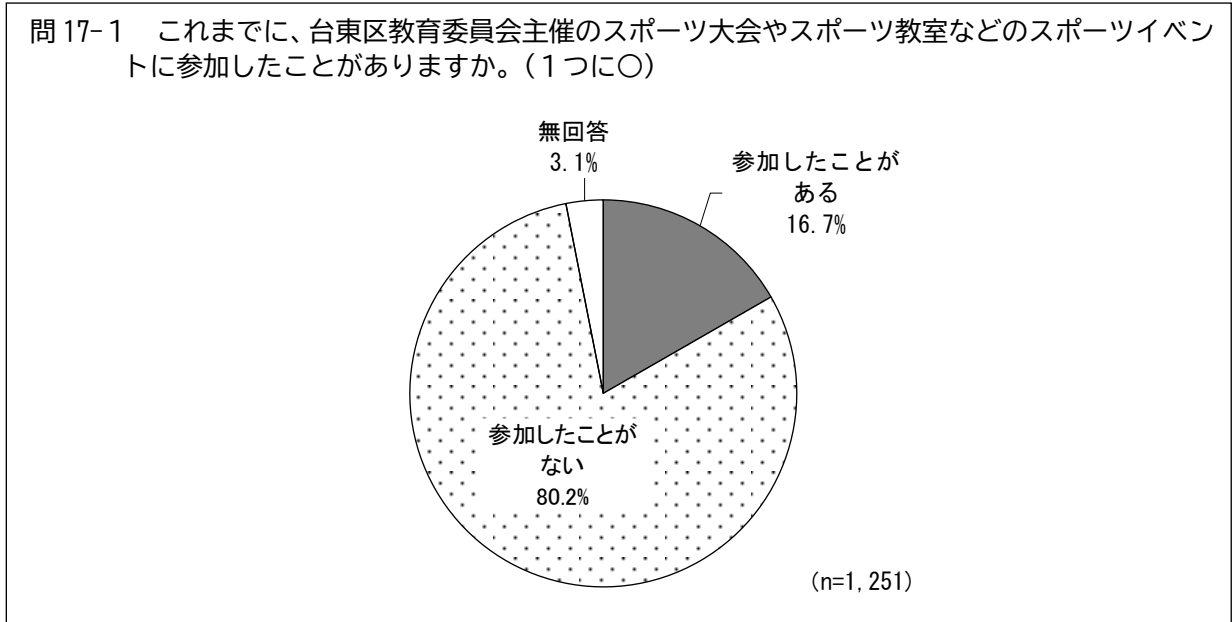
(%)

		n	自宅などの 屋内で運動 やスポーツ を実施する ことが多 くなった	複数人で行 うよりも単 独で運動や スポーツを する機会が 多くなった	屋外で運動 やスポーツ を実施する ことが多 くなった	運動やス ポーツを意 識的に行 うになっ た	オンライン を介した運 動やスポ ーツを実 施するこ とが多 くなった	新たな運動 やスポ ーツを 行うよ うにな った
全 体		1,251	17.4	11.4	10.6	6.4	5.4	3.4
性別	男性	505	13.9	11.9	11.9	4.2	1.8	2.4
	女性	739	20.0	11.0	9.7	7.8	7.8	4.1
	その他・無回答	7	-	14.3	14.3	14.3	14.3	-
年代別	19歳以下	8	25.0	25.0	37.5	-	-	-
	20代	100	25.0	12.0	15.0	14.0	5.0	8.0
	30代	149	26.8	14.8	12.8	9.4	11.4	4.0
	40代	173	22.0	14.5	10.4	7.5	8.7	5.8
	50代	234	13.2	10.7	12.0	4.7	6.8	3.0
	60代	305	12.1	11.5	10.8	5.2	4.3	1.6
	70歳以上	282	16.0	7.4	6.0	4.3	0.7	2.1

		n	スポーツ施設が休館していたため、活動を自粛した	自らスポーツの実施を控えていた	それまで実施していた運動やスポーツをやめてしまった	クラブ活動やサークル活動が休止したため、実施できなかった（または現在も活動できていない）	その他	特に変化は感じられなかった	無回答
全 体		1,251	15.4	11.0	10.9	7.9	2.4	33.2	6.6
性別	男性	505	14.5	12.3	9.9	8.5	2.2	34.7	8.7
	女性	739	16.1	10.3	11.6	7.6	2.6	32.1	5.1
	その他・無回答	7	14.3	-	-	-	-	42.9	14.3
年代別	19歳以下	8	-	-	25.0	50.0	-	25.0	-
	20代	100	8.0	8.0	10.0	9.0	2.0	30.0	5.0
	30代	149	16.1	5.4	14.1	6.0	0.7	32.2	2.7
	40代	173	15.0	9.8	12.1	9.2	2.3	30.1	2.3
	50代	234	17.5	12.8	12.0	6.4	3.8	35.9	1.3
	60代	305	19.3	15.1	9.8	9.2	3.3	33.4	6.2
	70歳以上	282	12.4	10.3	8.5	6.4	1.4	34.4	17.0

4. スポーツイベントへの参加状況について

(1-1) スポーツイベントへの参加経験

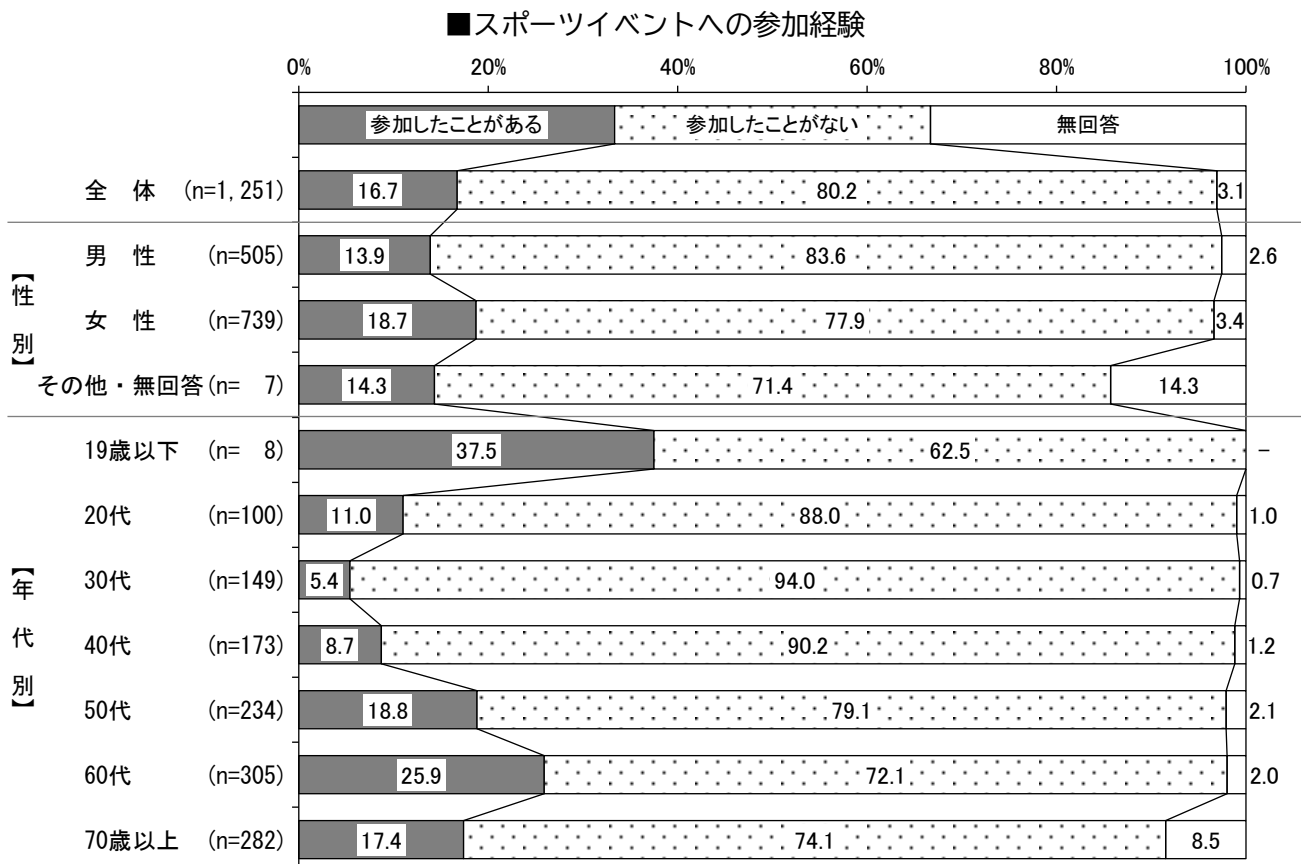


これまでのスポーツイベントへの参加状況は、「参加したことがない」が80.2%を占め、「参加したことがある」は16.7%となっている。

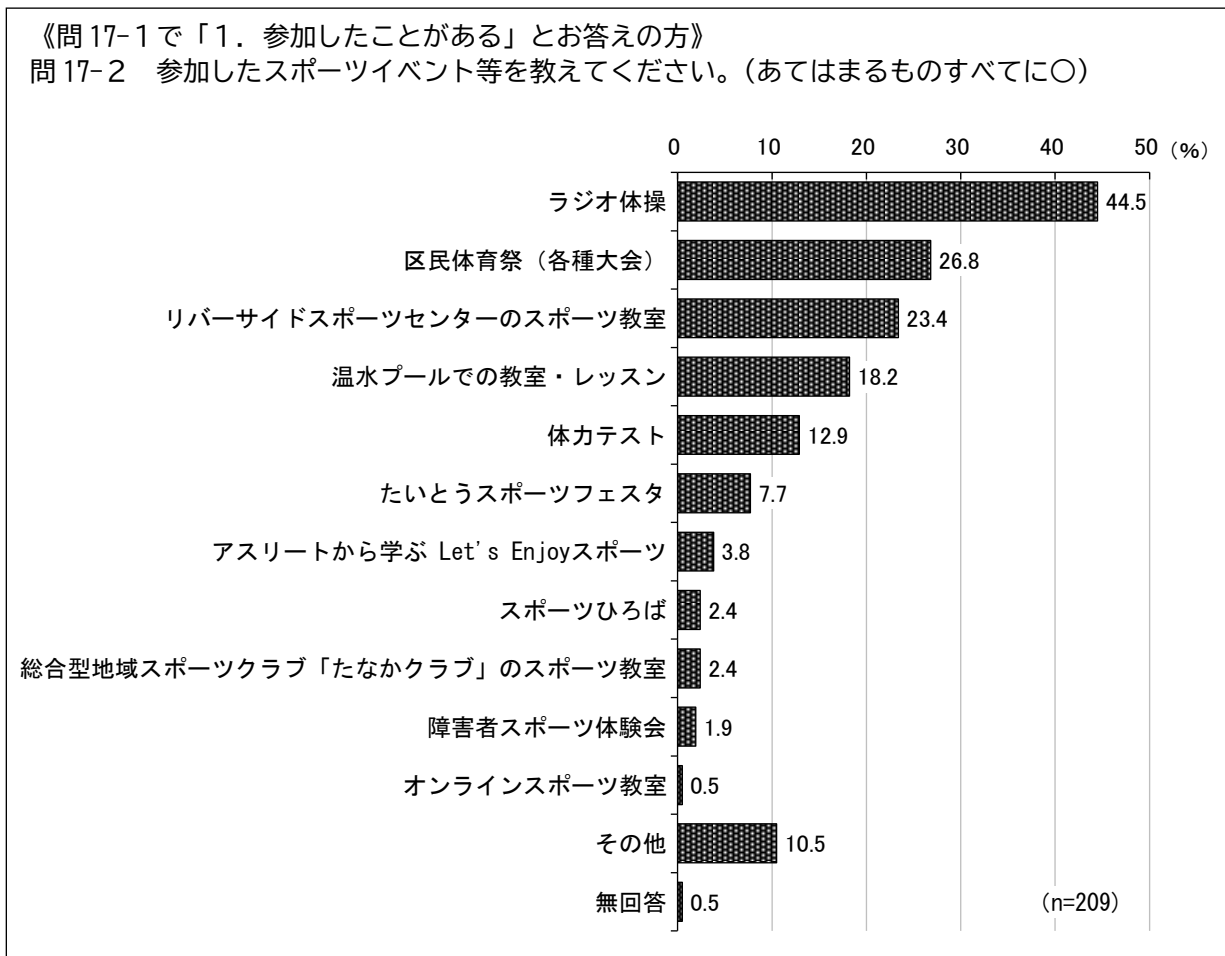
【性別／年代別】

性別にみると、「参加したことがない」は男性（83.6%）が女性（77.9%）より5.7ポイント高くなっている。

年代別にみると、「参加したことがない」は20～40代で9割前後と多くなっている。「参加したことがある」は50代以上が20～40代より多く、特に60代は25.9%となっている。



(1-2) 参加したことがあるスポーツイベント



スポーツイベントに参加したことがある方の参加したスポーツイベントは、「ラジオ体操」が 44.5%で最も多く、次いで、「区民体育祭 (各種大会)」(26.8%)、「リバーサイドスポーツセンターのスポーツ教室」(23.4%)、「温水プールでの教室・レッスン」(18.2%) などとなっている。

【性別／年代別】

性別にみると、「ラジオ体操」と「体カテスト」は女性が男性より8ポイント以上高くなっており、「区民体育祭（各種大会）」は男性が女性より6.8ポイント高くなっている。

年代別にみると、70歳以上は全体の上位3項目に加え、「温水プールでの教室・レッスン」と「体カテスト」も2割半ばとなっている。

■参加したことがあるスポーツイベント（複数回答）

		(%)													
		n	ラジオ体操	区民体育祭（各種大会）	リバーサイドスポーツセンターのスポーツ教室	温水プールでの教室・レッスン	体カテスト	たいとうスポーツフェスタ	アスリートから学ぶLet's Enjoyスポーツ	スポーツひろば	総合型地域スポーツクラブ「たなかクラブ」のスポーツ教室	障害者スポーツ体験会	オンラインスポーツ教室	その他	無回答
全体		209	44.5	26.8	23.4	18.2	12.9	7.7	3.8	2.4	2.4	1.9	0.5	10.5	0.5
性別	男性	70	38.6	31.4	25.7	15.7	7.1	5.7	1.4	2.9	-	1.4	1.4	10.0	1.4
	女性	138	47.8	24.6	22.5	19.6	15.2	8.7	5.1	2.2	3.6	2.2	-	10.9	-
	その他・無回答	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
年代別	19歳以下	3	100.0	66.7	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20代	11	54.5	36.4	-	9.1	18.2	9.1	-	-	-	-	-	9.1	-
	30代	8	25.0	12.5	37.5	37.5	-	12.5	12.5	-	-	-	-	12.5	-
	40代	15	40.0	26.7	6.7	6.7	-	13.3	13.3	-	-	-	-	13.3	-
	50代	44	47.7	27.3	25.0	15.9	11.4	11.4	4.5	9.1	4.5	2.3	-	9.1	2.3
	60代	79	39.2	25.3	26.6	16.5	8.9	6.3	2.5	1.3	3.8	2.5	1.3	16.5	-
	70歳以上	49	49.0	26.5	26.5	24.5	26.5	4.1	2.0	-	-	2.0	-	2.0	-

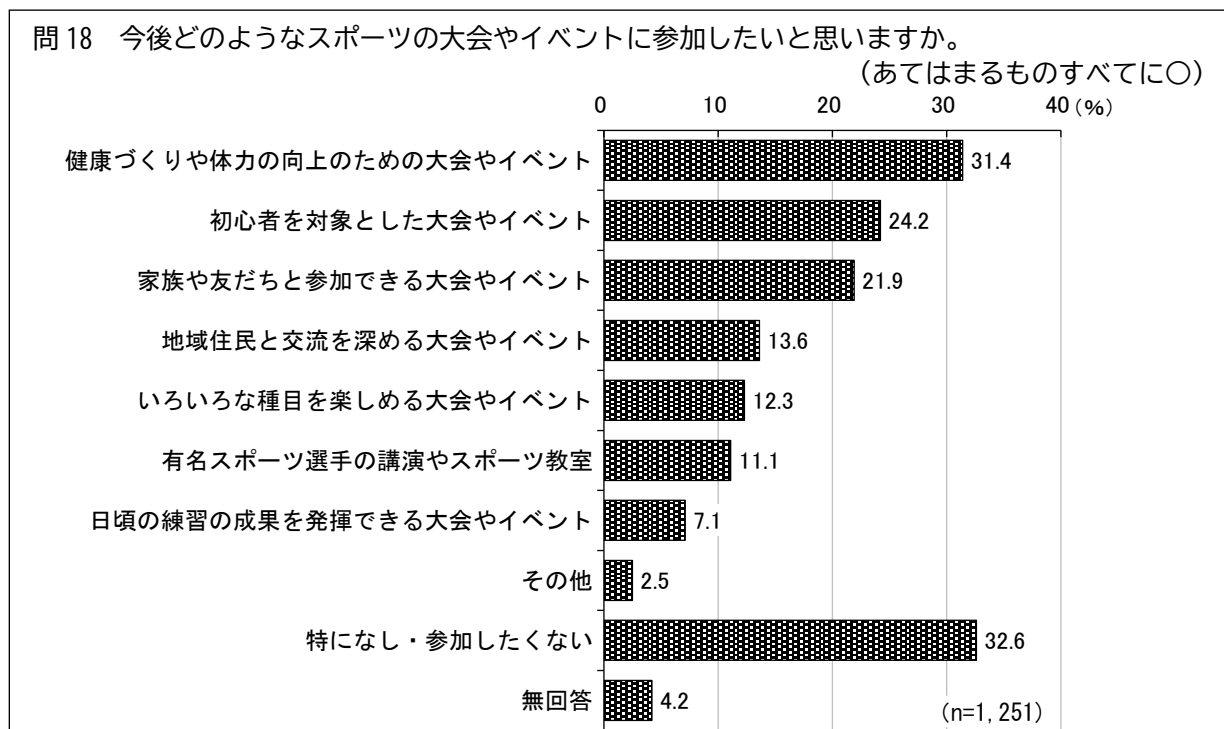
【運動やスポーツ実施状況別】

運動やスポーツ実施状況別にみると、「リバーサイドスポーツセンターのスポーツ教室」、「温水プールでの教室・レッスン」、「体カテスト」は週1回以上運動している方が運動しているが週1回未満・わからない方より10ポイント以上高くなっている。

■参加したことがあるスポーツイベント（複数回答）

		(%)													
		n	ラジオ体操	区民体育祭（各種大会）	リバーサイドスポーツセンターのスポーツ教室	温水プールでの教室・レッスン	体カテスト	たいとうスポーツフェスタ	アスリートから学ぶLet's Enjoyスポーツ	スポーツひろば	総合型地域スポーツクラブ「たなかクラブ」のスポーツ教室	障害者スポーツ体験会	オンラインスポーツ教室	その他	無回答
全体		209	44.5	26.8	23.4	18.2	12.9	7.7	3.8	2.4	2.4	1.9	0.5	10.5	0.5
週1回以上運動している		148	41.2	29.7	25.7	18.9	14.2	9.5	3.4	3.4	3.4	2.7	0.7	11.5	-
運動しているが週1回未満・わからない		37	43.2	29.7	13.5	8.1	2.7	5.4	5.4	-	-	-	-	13.5	2.7
1年間運動はしていない		7	71.4	-	14.3	28.6	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-

(2) 今後参加してみたいスポーツイベント

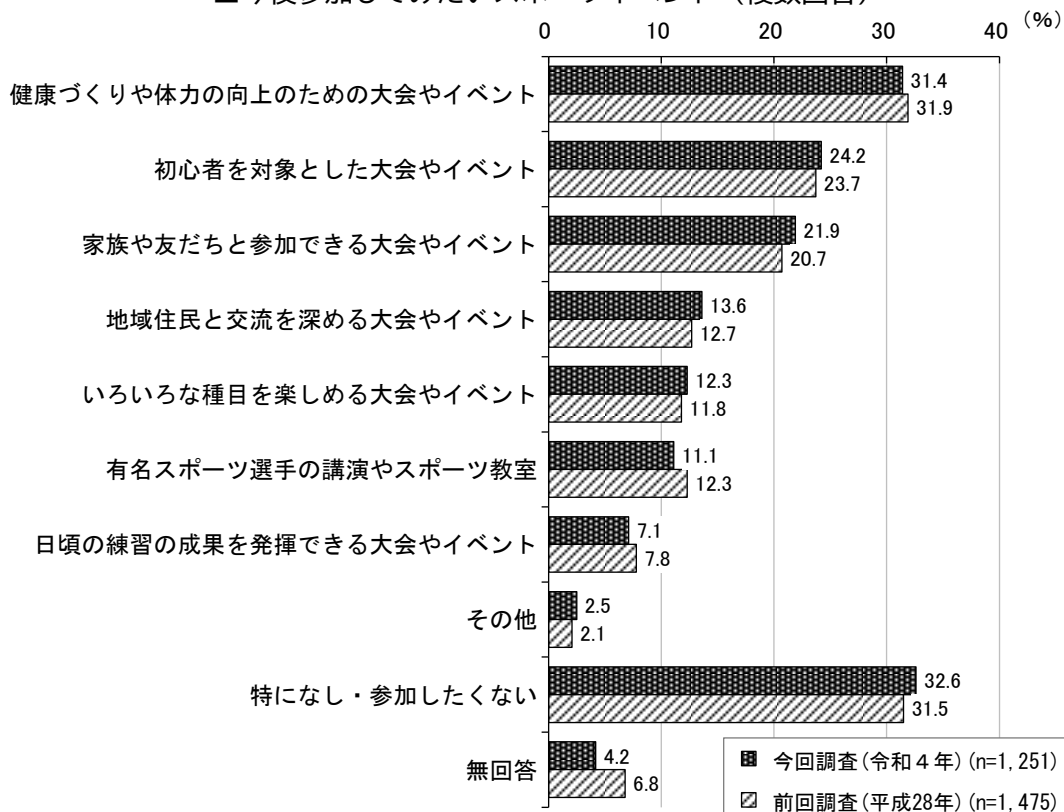


スポーツイベントへの参加意向については、何らかのスポーツイベントに参加したい方は 63.1% となっており、参加したいスポーツイベントのなかでは「健康づくりや体力の向上のための大会やイベント」が 31.4% で最も多く、次いで、「初心者を対象とした大会やイベント」(24.2%)、「家族や友だちと参加できる大会やイベント」(21.9%) が 2 割台となっている。一方、「特になし・参加したくない」は 32.6% となっている。

【経年比較】

前回調査（平成 28 年）と比較すると、傾向に大きな差はみられない。

■ 今後参加してみたいスポーツイベント（複数回答）



【性別／年代別】

性別にみると、「初心者を対象とした大会やイベント」は女性（28.0%）が男性（19.0%）より9.0ポイント高くなっている。「地域住民と交流を深める大会やイベント」は男性（17.8%）が女性（10.7%）より7.1ポイント高くなっている。

年代別にみると、「健康づくりや体力の向上のための大会やイベント」は60代が42.0%で最も多く、次いで50代（32.1%）も3割を超えている。「家族や友だちと参加できる大会やイベント」は30代が44.3%で最も多く、次いで40代（30.1%）も3割を超えている。

■今後参加してみたいスポーツイベント（複数回答）

(%)

	n	健康づくりや体力の向上のための大会やイベント	初心者を対象とした大会やイベント	家族や友だちと参加できる大会やイベント	地域住民と交流を深める大会やイベント	いろいろな種目を楽しめる大会やイベント	有名スポーツ選手の講演やスポーツ教室	日頃の練習の成果を発揮できる大会やイベント	その他	特になし・参加したくない	無回答	
全体	1,251	31.4	24.2	21.9	13.6	12.3	11.1	7.1	2.5	32.6	4.2	
性別	男性	505	28.7	19.0	19.6	17.8	12.1	12.9	10.3	2.4	34.7	4.8
	女性	739	33.2	28.0	23.5	10.7	12.6	10.0	5.0	2.6	31.1	3.8
	その他・無回答	7	42.9	-	14.3	14.3	-	-	-	-	42.9	14.3
年代別	19歳以下	8	-	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	-	37.5	-
	20代	100	20.0	21.0	26.0	10.0	11.0	9.0	7.0	2.0	42.0	1.0
	30代	149	28.9	24.8	44.3	15.4	17.4	17.4	6.7	2.7	22.8	2.0
	40代	173	27.7	26.6	30.1	10.4	16.2	17.9	8.1	4.0	29.5	2.3
	50代	234	32.1	25.6	23.5	14.5	15.4	13.2	6.4	3.0	31.2	2.6
	60代	305	42.0	29.2	18.0	17.4	10.5	10.5	10.2	1.3	28.9	2.6
	70歳以上	282	28.0	17.4	6.7	11.0	7.1	3.2	3.9	2.5	41.5	11.0

【運動やスポーツ実施状況別】

運動やスポーツ実施状況別にみると、運動しているが週1回未満・わからない方は「健康づくりや体力の向上のための大会やイベント」（29.4%）と「家族や友だちと参加できる大会やイベント」（29.0%）が3割近くとなっている。1年間運動はしていない方は「初心者を対象とした大会やイベント」（20.5%）が参加したいスポーツイベントのなかで最も多くなっている。

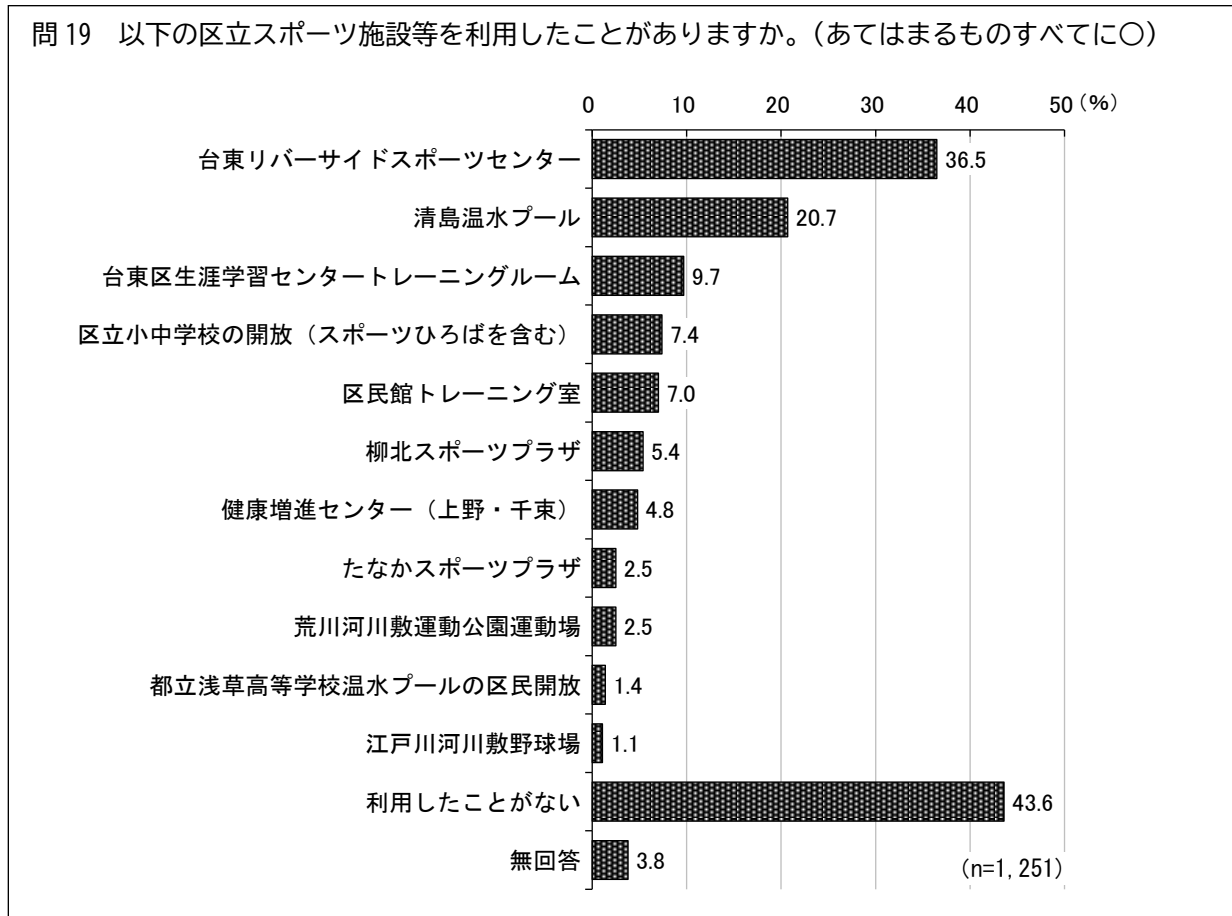
■今後参加してみたいスポーツイベント（複数回答）

(%)

	n	健康づくりや体力の向上のための大会やイベント	初心者を対象とした大会やイベント	家族や友だちと参加できる大会やイベント	地域住民と交流を深める大会やイベント	いろいろな種目を楽しめる大会やイベント	有名スポーツ選手の講演やスポーツ教室	日頃の練習の成果を発揮できる大会やイベント	その他	特になし・参加したくない	無回答
全体	1,251	31.4	24.2	21.9	13.6	12.3	11.1	7.1	2.5	32.6	4.2
週1回以上運動している	834	34.3	24.8	21.7	15.0	14.0	12.1	7.8	2.0	30.8	3.8
運動しているが週1回未満・わからない	252	29.4	23.4	29.0	10.3	10.3	13.1	7.5	3.2	32.5	3.2
1年間運動はしていない	83	15.7	20.5	10.8	3.6	6.0	2.4	-	7.2	51.8	1.2

5. 区立スポーツ施設について

(1) 区立スポーツ施設の利用状況

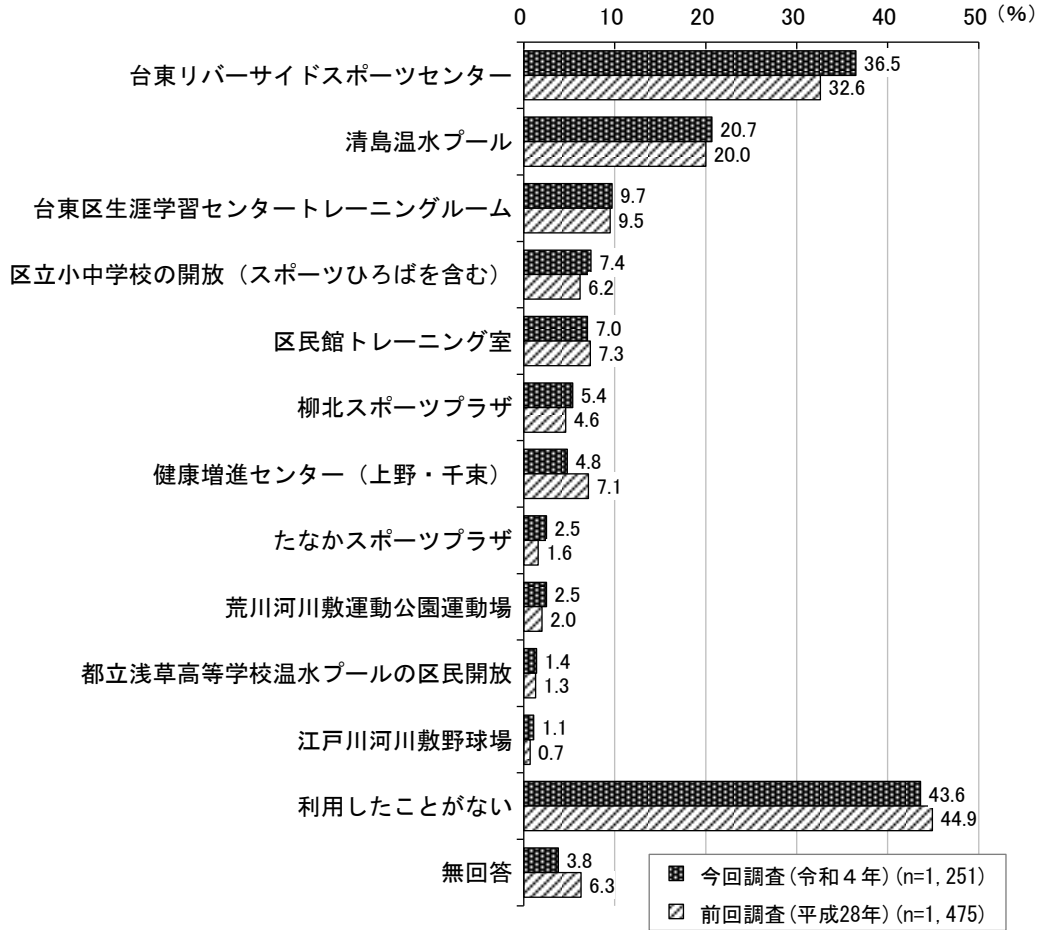


区立スポーツ施設の利用状況を見ると、いずれかの施設を利用したことがある方は 52.6%となっており、利用したことがある施設では、「台東リバーサイドスポーツセンター」(36.5%)が最も多く、次いで、「清島温水プール」(20.7%)となっている。一方、「利用したことがない」は 43.6%となっている。

【経年比較】

前回調査（平成28年）と比較すると、「台東リバーサイドスポーツセンター」（36.5%）は前回調査（32.6%）から3.9ポイント増加しているものの、全体の傾向に大きな差はみられない。

■ 区立スポーツ施設の利用状況（複数回答）



【性別／年代別】

性別にみると、「清島温水プール」や「健康増進センター（上野・千束）」は女性が男性より5ポイント以上高くなっている。

年代別にみると、「台東リバーサイドスポーツセンター」は40代が45.1%で最も多く、20代と50～60代も4割台となっている。「清島温水プール」は40～60代が2割を超えている。一方、「利用したことがない」は20～30代が5割を超えている。

■区立スポーツ施設の利用状況（複数回答）

		(%)													
		n	台東リバーサイドスポーツセンター	清島温水プール	台東区生涯学習センタートレーニングルーム	区立小中学校の開放（スポーツひろばを含む）	区民館トレーニング室	柳北スポーツプラザ	健康増進センター（上野・千束）	たなかスポーツプラザ	荒川河川敷運動公園運動場	都立浅草高等学校温水プールの区民開放	江戸川河川敷野球場	利用したことがない	無回答
全体		1,251	36.5	20.7	9.7	7.4	7.0	5.4	4.8	2.5	2.5	1.4	1.1	43.6	3.8
性別	男性	505	35.6	16.8	8.3	5.9	5.1	4.2	1.4	1.2	4.2	1.6	2.2	45.9	4.4
	女性	739	37.3	23.3	10.7	8.3	8.4	6.2	7.2	3.4	1.4	1.4	0.4	41.9	3.2
	その他・無回答	7	14.3	28.6	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	57.1	14.3
年代別	19歳以下	8	75.0	25.0	-	12.5	-	12.5	-	-	25.0	12.5	25.0	25.0	-
	20代	100	40.0	20.0	6.0	8.0	1.0	5.0	-	-	3.0	-	2.0	54.0	2.0
	30代	149	26.2	18.8	6.0	3.4	4.7	5.4	1.3	2.7	1.3	1.3	-	59.7	2.0
	40代	173	45.1	21.4	11.6	8.1	4.0	7.5	1.7	6.4	2.3	0.6	1.2	39.3	1.2
	50代	234	40.6	24.4	13.2	8.5	8.5	6.4	5.6	3.0	3.4	1.7	1.7	41.0	2.6
	60代	305	40.0	24.9	11.5	9.2	10.2	4.9	9.2	2.0	2.3	2.3	1.0	37.4	2.0
	70歳以上	282	27.3	13.8	7.1	5.7	7.8	3.5	5.0	1.1	1.8	1.1	0.4	43.6	9.9

【居住地域別】

居住地域別にみると、「台東リバーサイドスポーツセンター」は北部地域（45.8%）、浅草地域（44.1%）、「台東区生涯学習センタートレーニングルーム」は浅草地域（14.6%）、西部地域（11.6%）、「区民館トレーニング室」は谷中地域（18.9%）、南部地域（10.9%）、「柳北スポーツプラザ」は南部地域（11.8%）で多くなっている。一方、「利用したことがない」は谷中地域（57.9%）で5割を超えている。

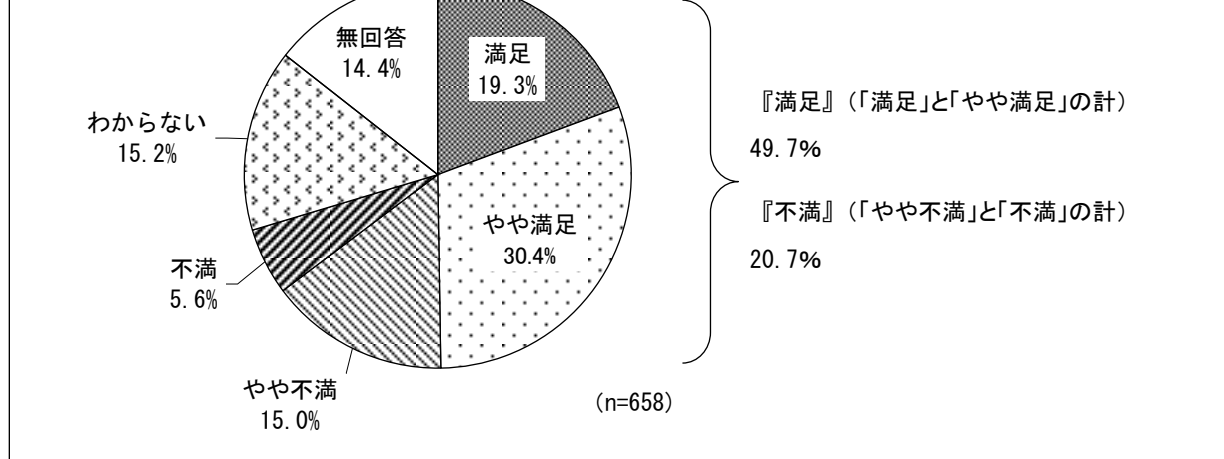
■区立スポーツ施設の利用状況（複数回答）

		(%)													
		n	台東リバーサイドスポーツセンター	清島温水プール	台東区生涯学習センタートレーニングルーム	区立小中学校の開放（スポーツひろばを含む）	区民館トレーニング室	柳北スポーツプラザ	健康増進センター（上野・千束）	たなかスポーツプラザ	荒川河川敷運動公園運動場	都立浅草高等学校温水プールの区民開放	江戸川河川敷野球場	利用したことがない	無回答
全体		1,251	36.5	20.7	9.7	7.4	7.0	5.4	4.8	2.5	2.5	1.4	1.1	43.6	3.8
南部地域		338	31.7	24.0	8.0	5.9	10.9	11.8	3.0	0.9	0.9	1.5	0.6	45.0	5.0
浅草地域		247	44.1	21.1	14.6	7.3	2.8	2.8	4.5	1.6	3.6	2.0	1.6	38.5	3.2
北部地域		144	45.8	12.5	4.2	8.3	0.7	1.4	7.6	5.6	2.1	4.2	0.7	43.8	3.5
西部地域		285	37.2	21.1	11.6	8.4	3.9	3.9	4.9	4.6	4.2	0.4	1.4	41.8	3.9
谷中地域		95	23.2	12.6	5.3	8.4	18.9	-	4.2	-	-	-	-	57.9	2.1
上野地域		138	31.2	23.9	9.4	6.5	9.4	5.1	6.5	2.2	2.9	-	2.2	44.9	2.9

(2-1) 区立スポーツ施設の満足度

《問 19 で「1. 台東リバーサイドスポーツセンター」～「11. 区立小中学校の開放（スポーツひろばを含む）」とお答えの方》

問 20-1 区立スポーツ施設に満足していますか。（1つに○）

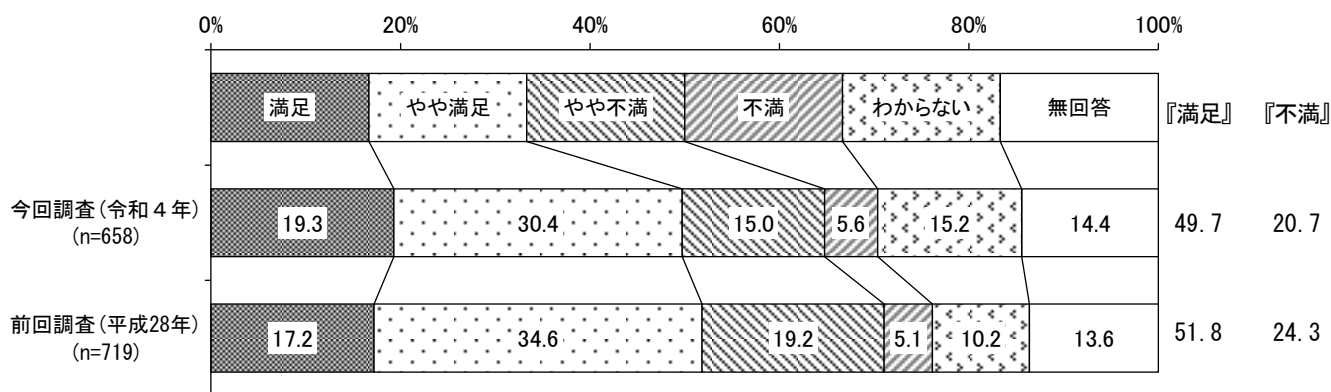


区立スポーツ施設を利用している方の区立スポーツ施設の満足度は、『満足』（「満足」（19.3%）と「やや満足」（30.4%）の計）が49.7%で約5割を占めている。『不満』（「やや不満」（15.0%）と「不満」（5.6%）の計）は20.7%となっている。

【経年比較】

前回調査（平成28年）と比較すると、「やや満足」と「やや不満」が前回調査からいずれも4.2ポイント減少しているものの、『満足』（「満足」と「やや満足」の計）、『不満』（「やや不満」と「不満」の計）とも大きな差はみられない。

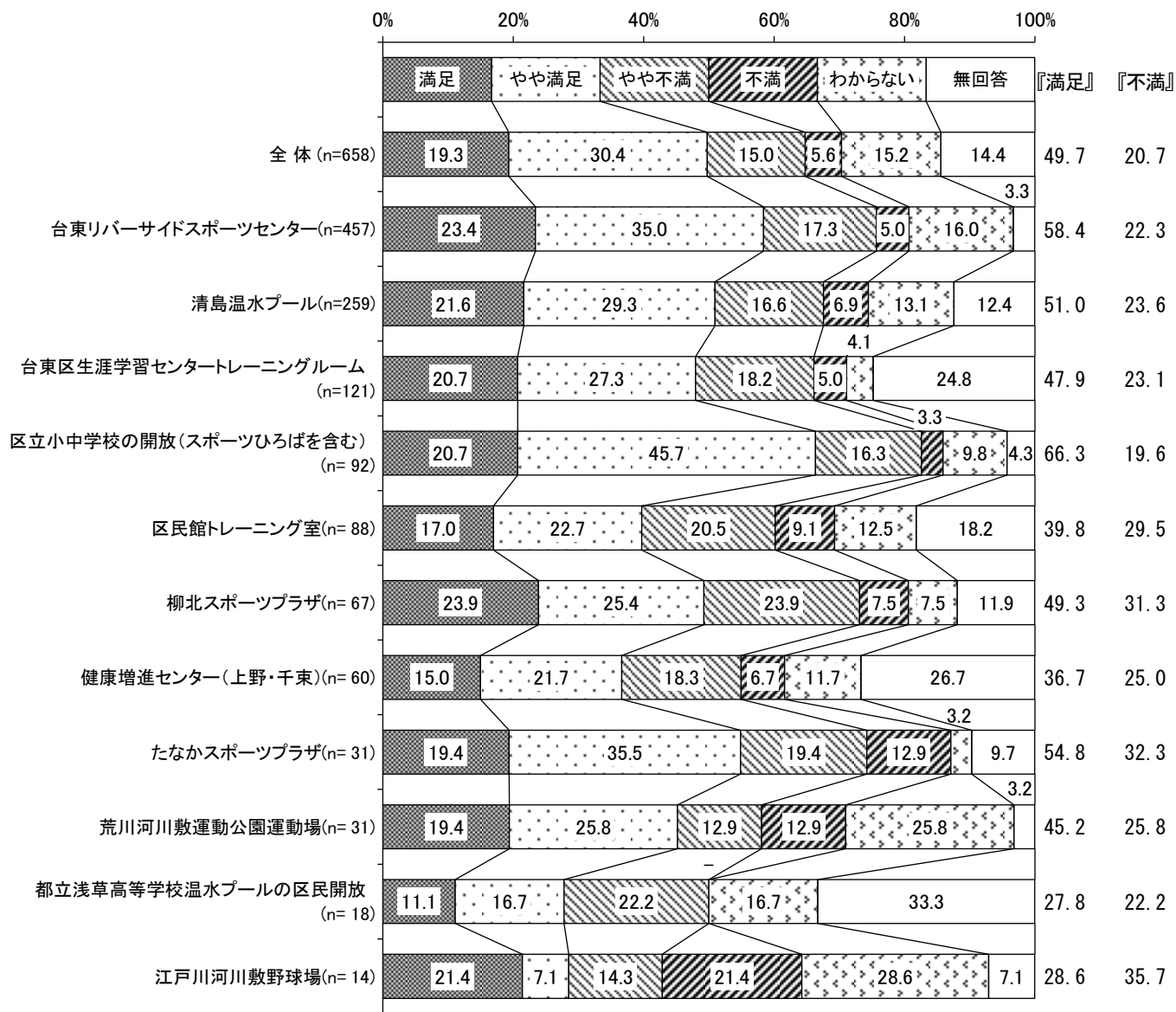
■ 区立スポーツ施設の満足度



【区立スポーツ施設の利用状況別】

区立スポーツ施設の利用状況別にみると、『満足』（「満足」と「やや満足」の計）は「区立小中学校の開放（スポーツひろばを含む）」が66.3%で最も多く、次いで、「台東リバーサイドスポーツセンター」（58.4%）、「たなかスポーツプラザ」（54.8%）、「清島温水プール」（51.0%）も5割を超えている。

■区立スポーツ施設の満足度



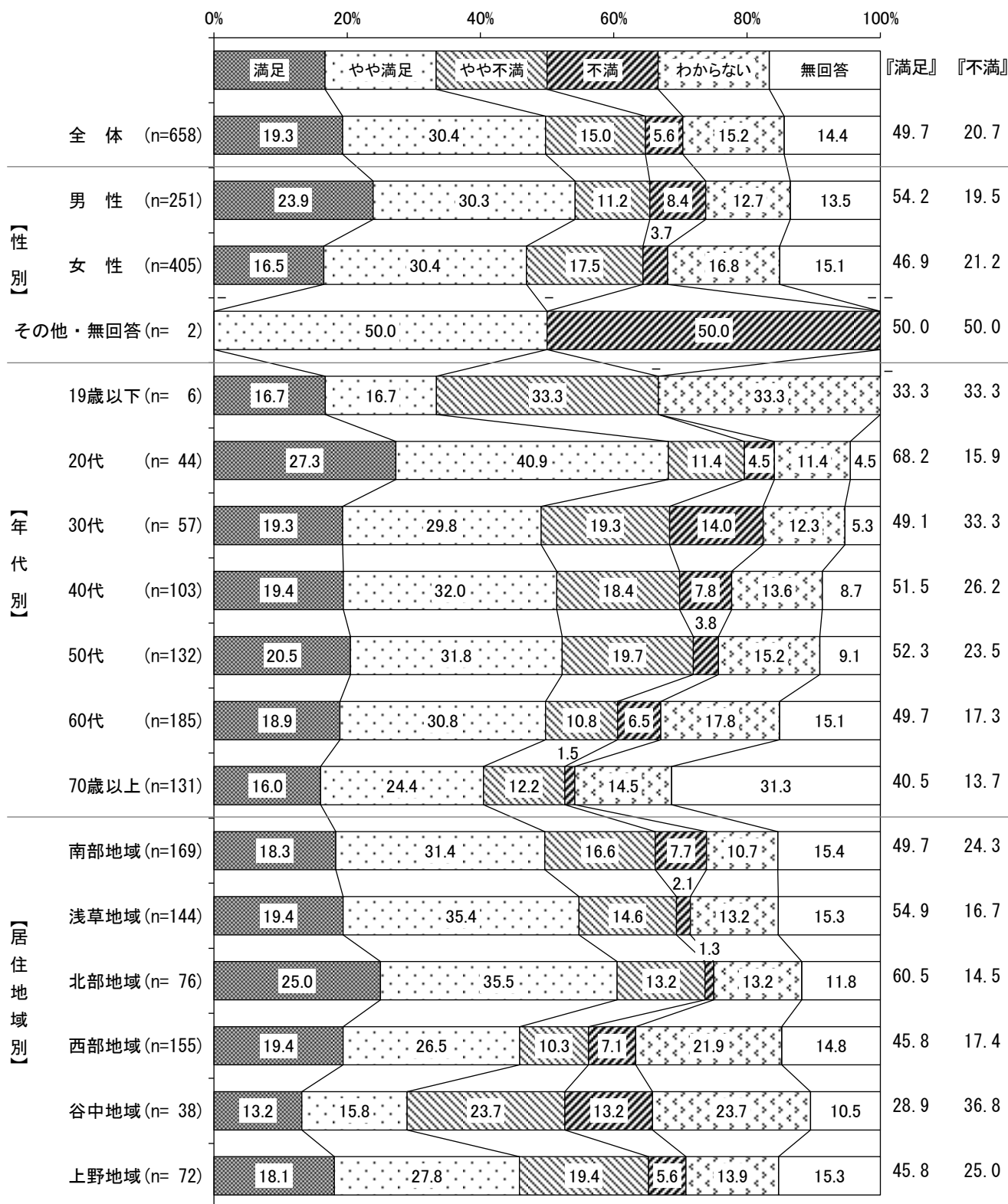
【性別／年代別／居住地域別】

性別にみると、『満足』（「満足」と「やや満足」の計）は男性（54.2%）が女性（46.9%）より7.3ポイント高くなっている。

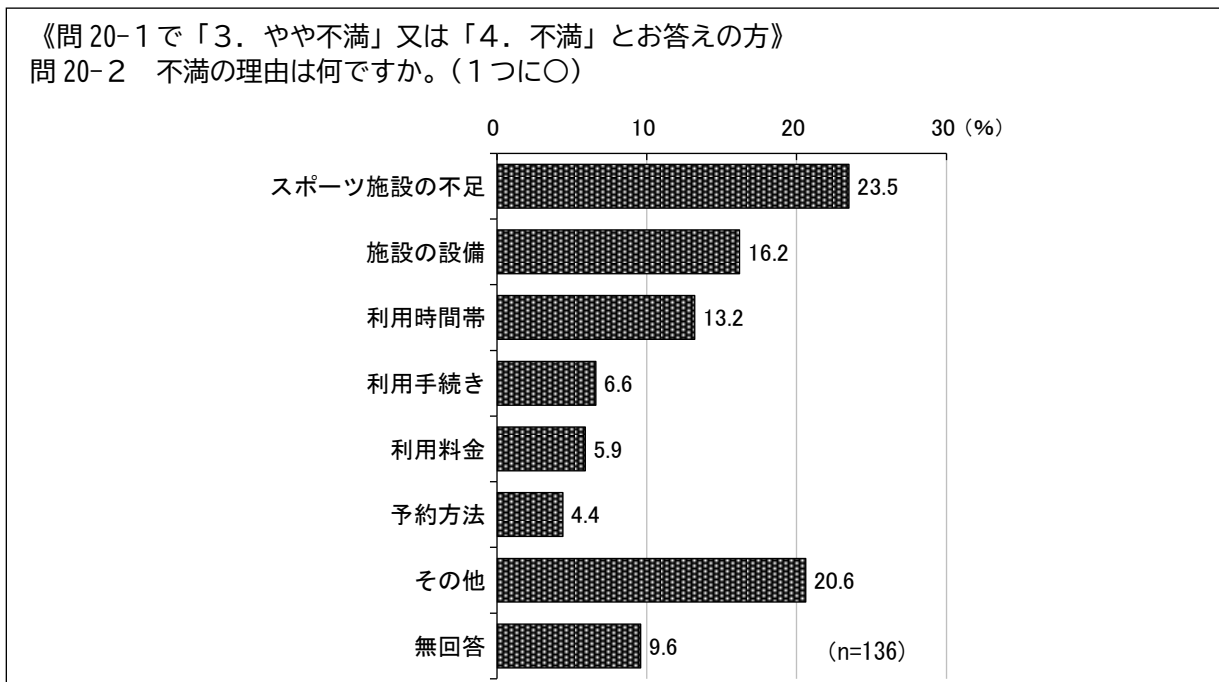
年代別にみると、『満足』は20代が68.2%で最も多く、30～60代も5割前後となっている。

居住地域別にみると、『満足』は北部地域が60.5%で最も多く、次いで、浅草地域（54.9%）、南部地域（49.7%）などとなっている。

■区立スポーツ施設の満足度



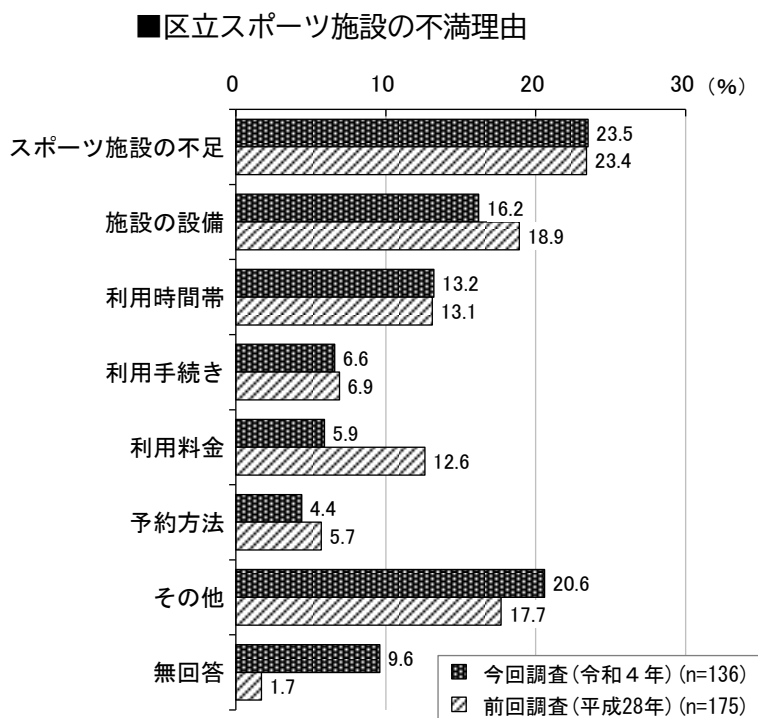
(2-2) 区立スポーツ施設の不満理由



区立スポーツ施設の満足度で不満と回答した方の不満の理由は、「スポーツ施設の不足」が 23.5% で最も多く、次いで、「施設の設備」(16.2%)、「利用時間帯」(13.2%) などとなっている。

【経年比較】

前回調査(平成 28 年)と比較すると、「利用料金」(5.9%)は前回調査(12.6%)から 6.7 ポイント減少している。



【性別／年代別／居住地域別】

性別にみると、「利用手続き」は男性（10.2%）が女性（4.7%）より5.5ポイント高く、「利用時間帯」は女性（15.1%）が男性（10.2%）より4.9ポイント高くなっている。

年代別にみると、20代は「利用料金」（28.6%）、30代は「利用時間帯」（26.3%）、70歳以上は「施設の設備」（38.9%）の割合が多くなっている。

居住地域別にみると、北部地域は「施設の設備」（36.4%）の割合が多くなっている。

■区立スポーツ施設の不満理由

			(%)							
		n	スポーツ施設の不足	施設の設備	利用時間帯	利用手続き	利用料金	予約方法	その他	無回答
全体		136	23.5	16.2	13.2	6.6	5.9	4.4	20.6	9.6
性別	男性	49	26.5	14.3	10.2	10.2	6.1	2.0	24.5	6.1
	女性	86	22.1	16.3	15.1	4.7	5.8	5.8	18.6	11.6
	その他・無回答	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-
年代別	19歳以下	2	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-
	20代	7	28.6	14.3	14.3	-	28.6	-	-	14.3
	30代	19	21.1	-	26.3	5.3	10.5	5.3	26.3	5.3
	40代	27	37.0	18.5	11.1	3.7	7.4	-	18.5	3.7
	50代	31	19.4	16.1	16.1	12.9	-	12.9	9.7	12.9
	60代	32	31.3	12.5	6.3	6.3	3.1	3.1	28.1	9.4
	70歳以上	18	-	38.9	5.6	5.6	5.6	-	27.8	16.7
居住地域別	南部地域	41	24.4	17.1	17.1	4.9	7.3	2.4	14.6	12.2
	浅草地域	24	16.7	16.7	12.5	8.3	4.2	8.3	16.7	16.7
	北部地域	11	27.3	36.4	-	9.1	9.1	9.1	-	9.1
	西部地域	27	29.6	7.4	14.8	7.4	7.4	3.7	25.9	3.7
	谷中地域	14	21.4	21.4	21.4	-	-	7.1	28.6	-
	上野地域	18	22.2	11.1	5.6	11.1	5.6	-	38.9	5.6

(2-3) 不満理由の改善策

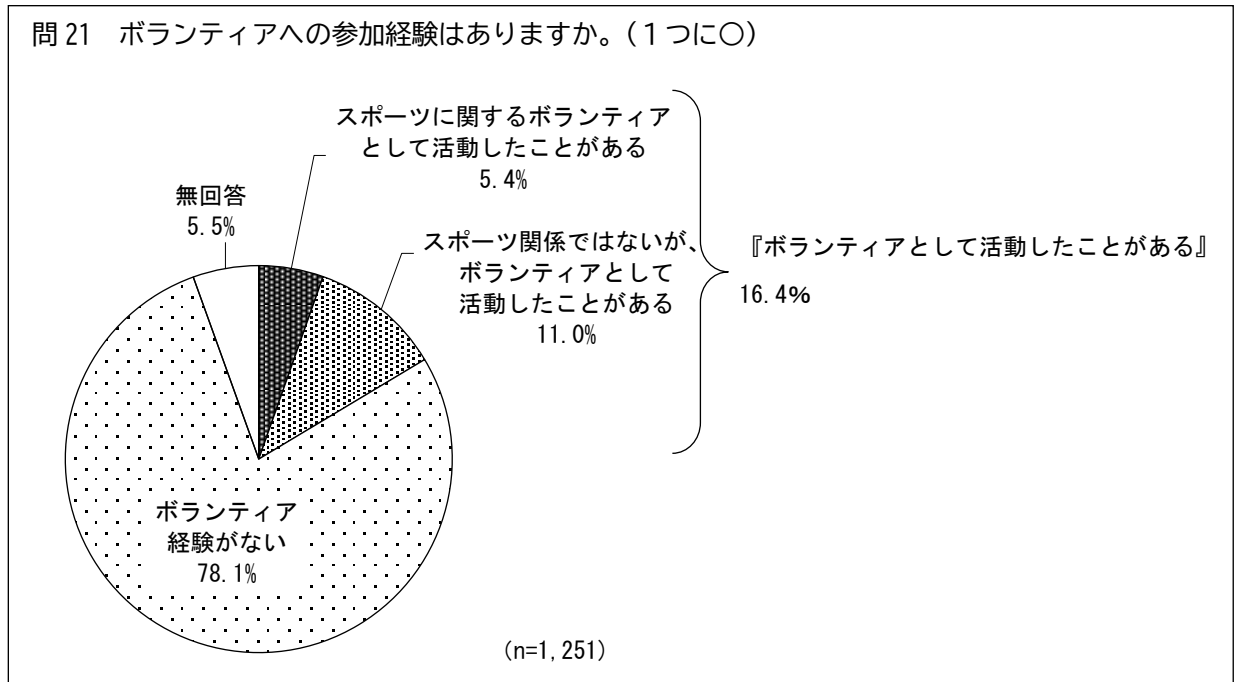
《問 20-1 で「3. やや不満」又は「4. 不満」とお答えの方》
問 20-3 その不満な点をどのようにしてほしいですか。具体的にお書きください。

区立スポーツ施設の満足度で不満と回答した方に不満理由の改善策を自由に記入していただいたところ、以下のような意見が寄せられた。

- インターネットやメールで予約ができると良いと思う。
- 予約のオンライン等で学生団体や区外の団体が利用し、区民や区の団体が予約しづらい。また前日のオーダーができてしまうので、せめて2、3日前に締め切してほしい。
- 体育館の半分のエリアでの利用も可能にしてほしい。利用団体によっては半分のエリアが不利用となっていることもある。
- もっと気軽にコートを予約できるように支払いを窓口のみではなくコンビニ等でもできると良い。
- 区民、区外の一斉料金をもう少し区民は安くしてほしい。
- 民間のジムに委託して利用料の補助だけすれば良い。
- コロナの影響で利用時間・人数に制限が出ているが元に戻してほしい。
- 土日の教室がもう少し増えると参加しやすいと思う。
- 20～40代層が利用したくなるような工夫があると活性化につながると思う。
- いつも利用していると思われる大人や中高校生が占領していてバスケットを使える雰囲気ではなかった。年齢で時間や曜日に分ける、きちんとした指導員を配置するなどしてほしい。
- 泳力（速さ、泳法、技術力）の差によってきちんとコース分けしてほしい。
- 文京区のプール施設が使えるとありがたい。
- トイレやロッカー等を新しくしてほしい。
- 多くの講師に教えてほしいので日替わりで担当してほしい。
- 学校などの空き設備の利用予約ができるようにしてほしい。
- めぐりんの本数減を改善してほしい。
- 球技のできる公園の整備。
- テニスコートを増やしてほしい。
- 野球のグラウンドが少ない。
- 河川敷にBMX RACEのコースを作してほしい。区営のスケートパークがほしい。

6. スポーツボランティアについて

(1) ボランティア活動への参加経験

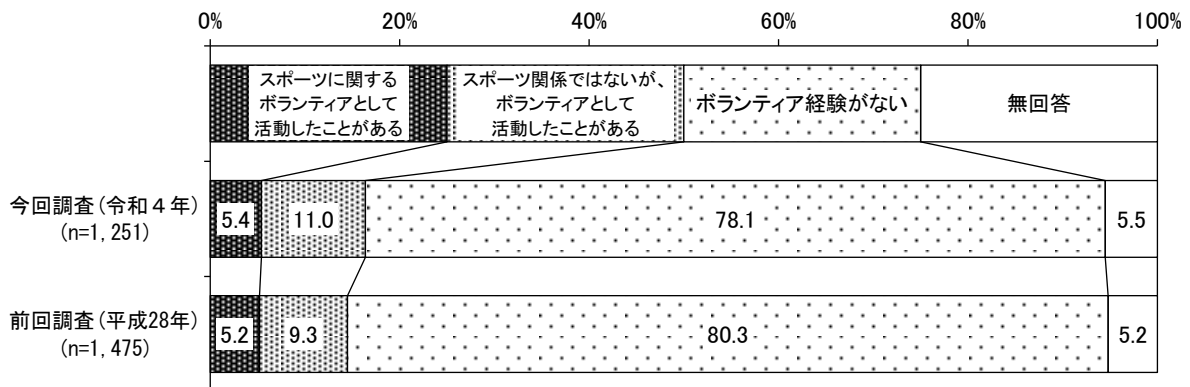


ボランティア活動への参加経験は、「スポーツに関するボランティアとして活動したことがある」(5.4%)と「スポーツ関係ではないが、ボランティアとして活動したことがある」(11.0%)を合わせた『ボランティアとして活動したことがある』は16.4%となっている。

【経年比較】

前回調査(平成28年)と比較すると、参加経験に大きな差はみられない。

■ ボランティア活動への参加経験

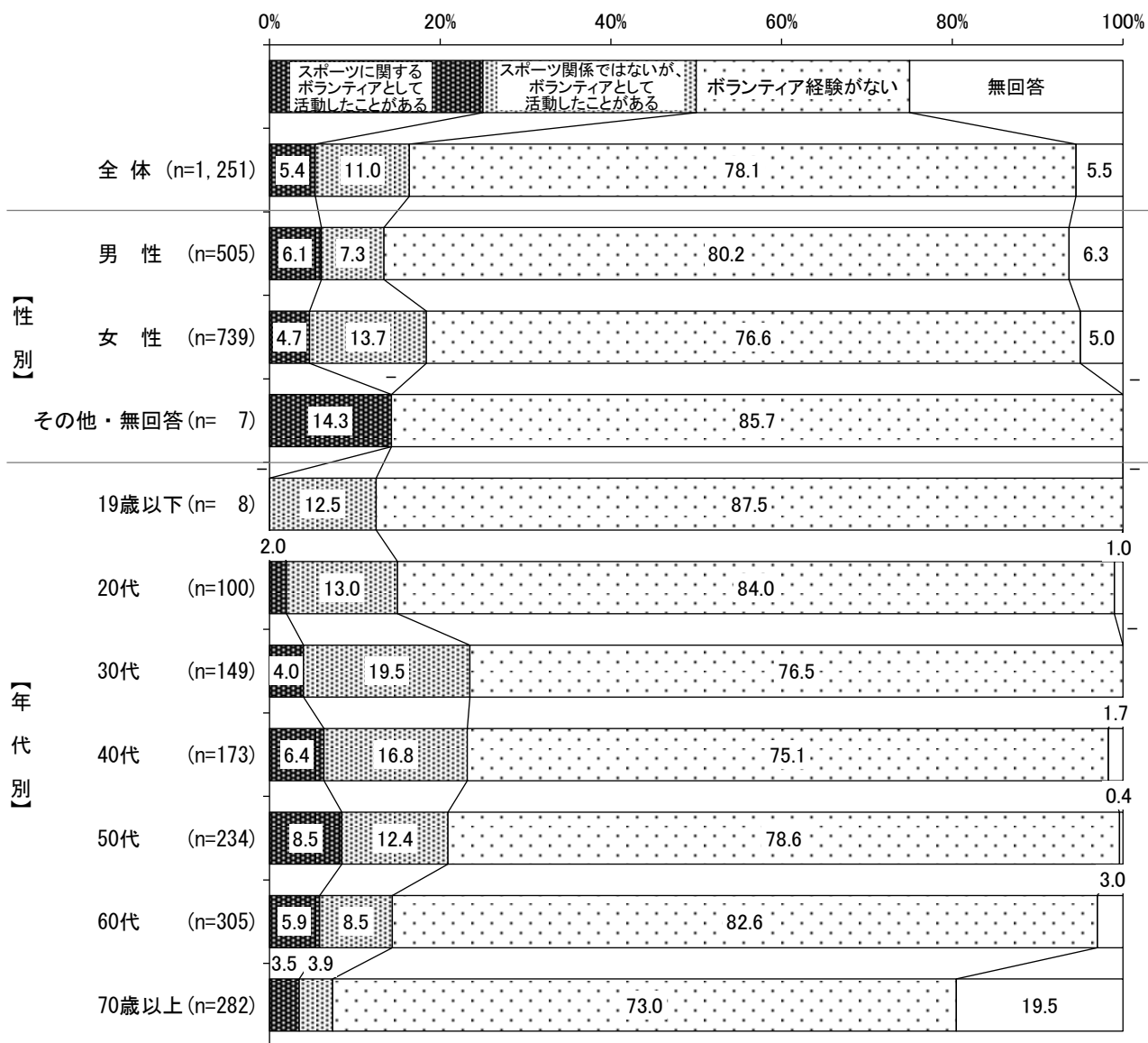


【性別／年代別】

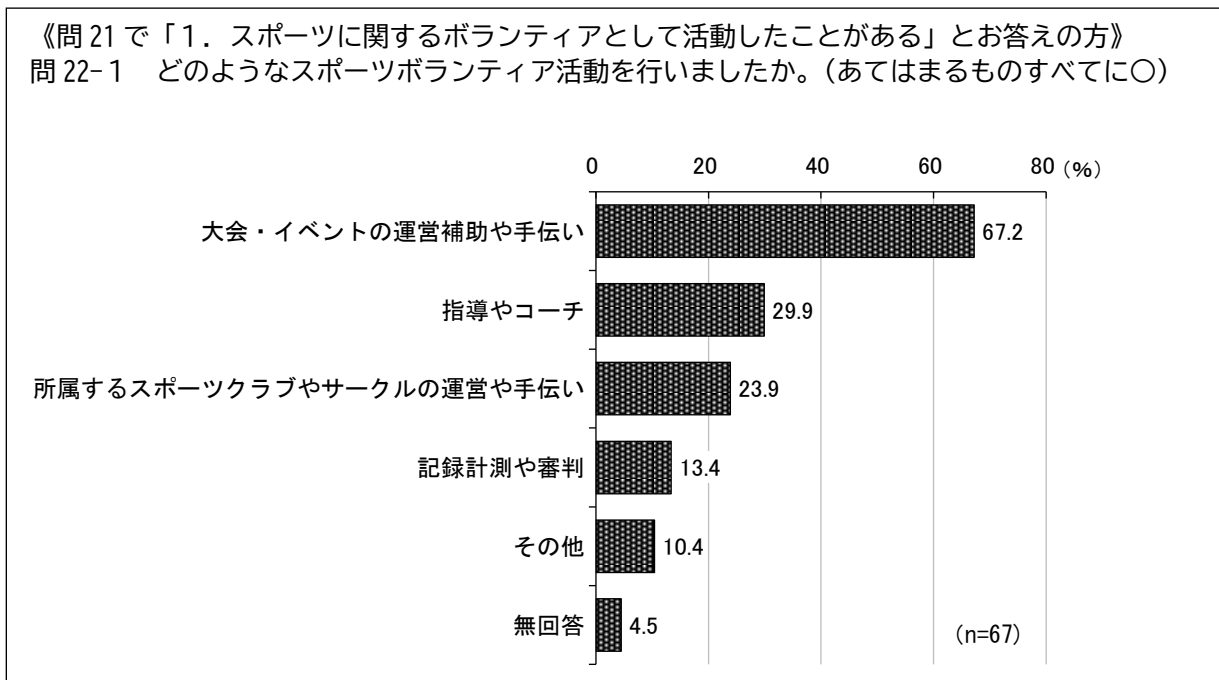
性別にみると、「スポーツ関係ではないが、ボランティアとして活動したことがある」は女性（13.7%）が男性（7.3%）より6.4ポイント高くなっている。

年代別にみると、「スポーツに関するボランティアとして活動したことがある」は50代が8.5%で最も多くなっている。「スポーツに関するボランティアとして活動したことがある」と「スポーツ関係ではないが、ボランティアとして活動したことがある」を合わせた『ボランティアとして活動したことがある』は30～50代で2割を超えている。

■ ボランティア活動への参加経験



(2-1) スポーツボランティア活動の実施内容

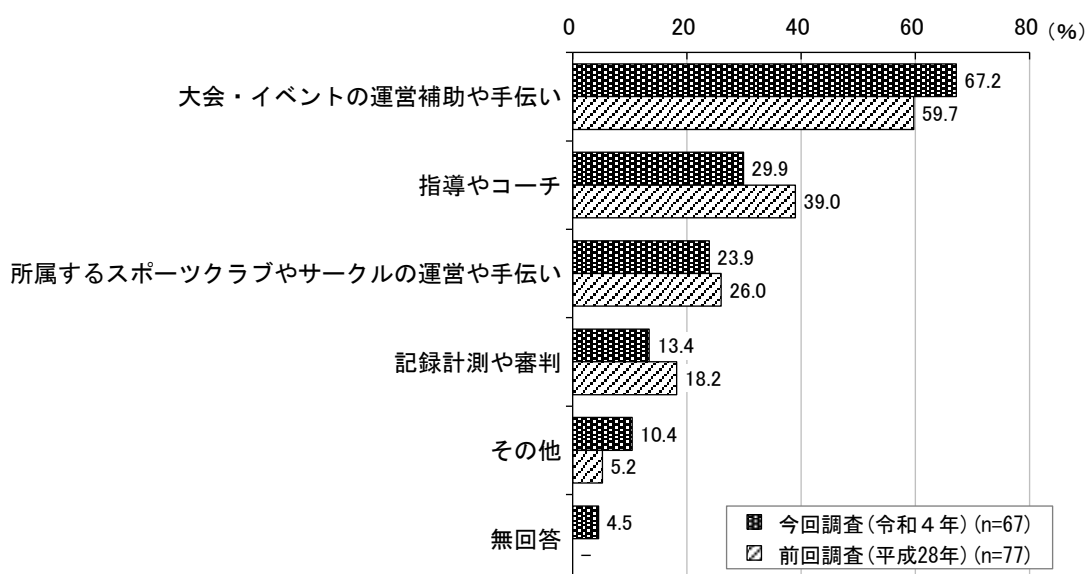


スポーツボランティア活動へ参加したことがある方の活動内容は、「大会・イベントの運営補助や手伝い」が 67.2%で最も多くなっている。次いで、「指導やコーチ」(29.9%)、「所属するスポーツクラブやサークルの運営や手伝い」(23.9%)、「記録計測や審判」(13.4%)となっている。

【経年比較】

前回調査(平成 28 年)と比較すると、「大会・イベントの運営補助や手伝い」(67.2%)は前回調査(59.7%)から 7.5 ポイント増加し、「指導やコーチ」(29.9%)は前回調査(39.0%)から 9.1 ポイント減少している。

■スポーツボランティア活動の実施内容(複数回答)



【性別／年代別】

性別にみると、「指導やコーチ」は男性が 45.2%であるのに対し、女性は 17.1%にとどまっている。

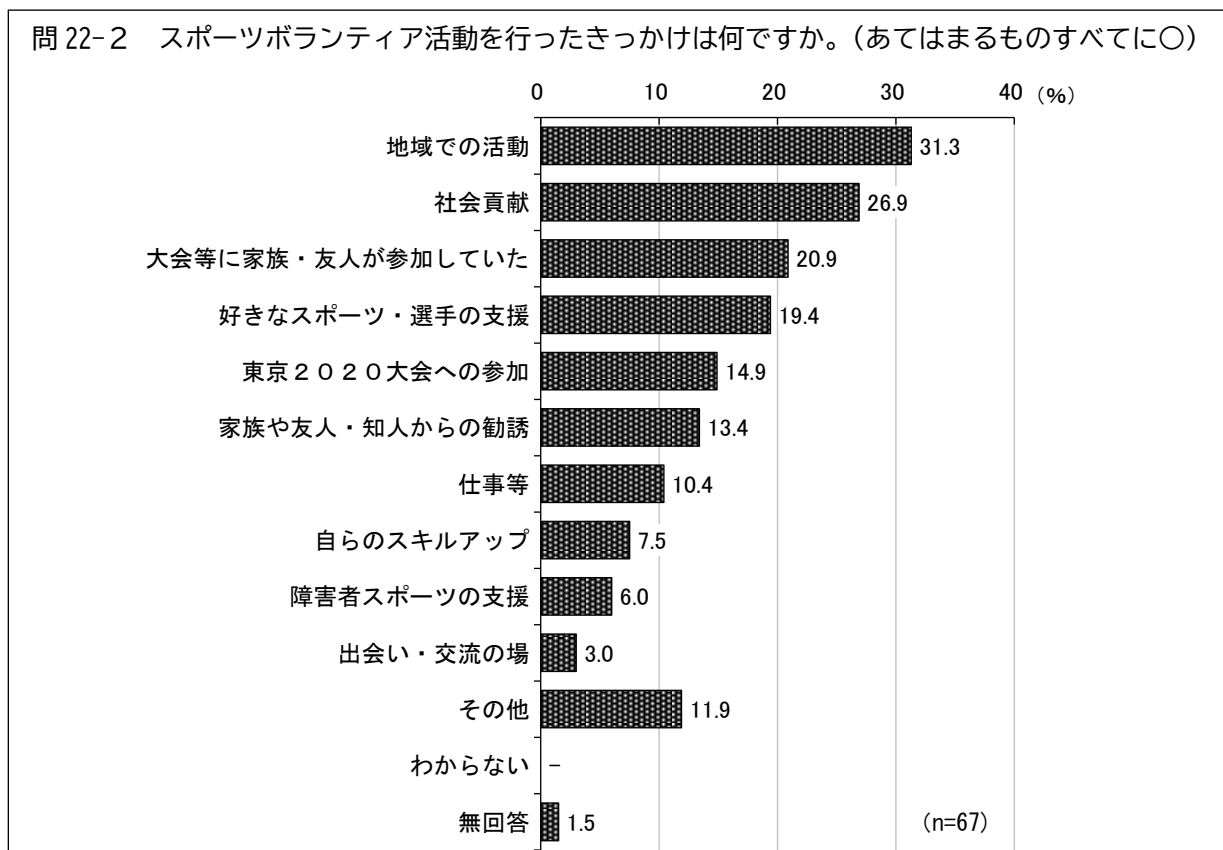
*年代別は回答数が少ないため参考とする。

■スポーツボランティア活動の実施内容（複数回答）

(%)

		n	大会・イベントの運営補助や手伝い	指導やコーチ	所属するスポーツクラブやサークルの運営や手伝い	記録計測や審判	その他	無回答
全 体		67	67.2	29.9	23.9	13.4	10.4	4.5
性別	男 性	31	64.5	45.2	22.6	16.1	6.5	3.2
	女 性	35	68.6	17.1	25.7	11.4	14.3	5.7
	その他・無回答	1	100.0	-	-	-	-	-
年代別	19歳以下	-	-	-	-	-	-	-
	20代	2	100.0	50.0	50.0	-	-	-
	30代	6	50.0	33.3	16.7	-	-	16.7
	40代	11	54.5	9.1	9.1	18.2	18.2	9.1
	50代	20	80.0	20.0	35.0	15.0	5.0	5.0
	60代	18	77.8	38.9	22.2	22.2	22.2	-
	70歳以上	10	40.0	50.0	20.0	-	-	-

(2-2) スポーツボランティア活動を行ったきっかけ



スポーツボランティア活動へ参加したことがある方のスポーツボランティア活動を行ったきっかけは、「地域での活動」が31.3%で最も多く、次いで、「社会貢献」(26.9%)、「大会等に家族・友人が参加していた」(20.9%)、「好きなスポーツ・選手の支援」(19.4%) などとなっている。

【性別／年代別】

性別にみると、男性は「大会等に家族・友人が参加していた」、「家族や友人・知人からの勧誘」、「自らのスキルアップ」が女性より7ポイント以上高く、女性は「仕事等」が男性より7ポイント以上高くなっている。

*年代別は回答数が少ないため参考とする。

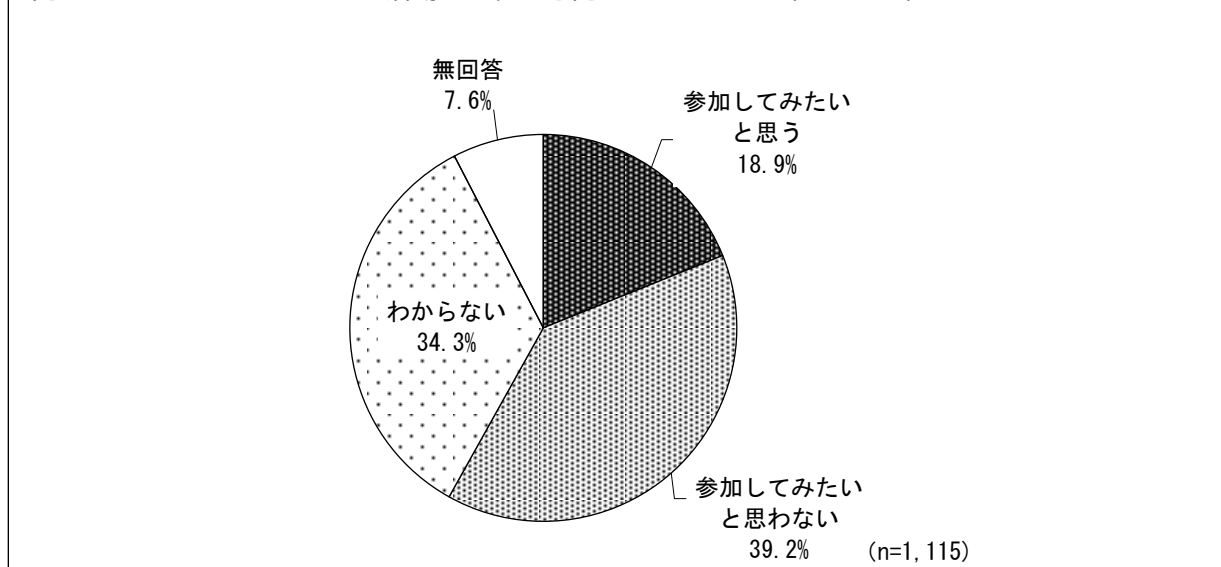
■スポーツボランティア活動を行ったきっかけ（複数回答）

		n	地域での活動	社会貢献	大会等に家族・友人が参加していた	好きなスポーツ・選手の支援	東京2020大会への参加	家族や友人・知人からの勧誘	仕事等	自らのスキルアップ	障害者スポーツの支援	出会い・交流の場	その他	わからない	無回答
全体		67	31.3	26.9	20.9	19.4	14.9	13.4	10.4	7.5	6.0	3.0	11.9	-	1.5
性別	男性	31	32.3	25.8	29.0	22.6	16.1	16.1	6.5	12.9	3.2	3.2	12.9	-	3.2
	女性	35	31.4	28.6	14.3	17.1	14.3	8.6	14.3	2.9	8.6	2.9	11.4	-	-
	その他・無回答	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
年代別	19歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20代	2	-	50.0	50.0	-	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-
	30代	6	16.7	33.3	33.3	16.7	-	-	16.7	-	16.7	-	-	-	-
	40代	11	9.1	18.2	27.3	-	18.2	18.2	18.2	-	-	-	36.4	-	-
	50代	20	50.0	30.0	30.0	20.0	5.0	5.0	5.0	10.0	5.0	5.0	10.0	-	-
	60代	18	33.3	33.3	11.1	27.8	33.3	22.2	11.1	16.7	11.1	5.6	5.6	-	-
	70歳以上	10	30.0	10.0	-	30.0	-	10.0	-	-	-	-	-	10.0	-

(3) スポーツボランティア活動への参加意向

《問 21 で「2. スポーツ関係ではないが、ボランティアとして活動したことがある」又は「3. ボランティア経験がない」とお答えの方》

問 23 スポーツボランティア活動への参加意向はありますか。(1つに○)



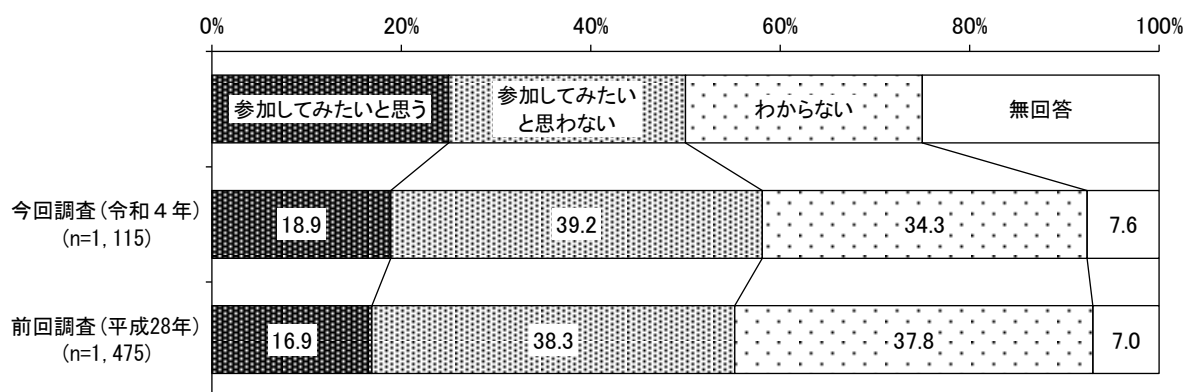
スポーツボランティアとして活動したことがないと回答した方のスポーツボランティア活動への参加意向は、「参加してみたいと思わない」が 39.2%で最も多くなっている。一方、「参加してみたいと思う」は 18.9%となっている。

【経年比較】

前回調査（平成 28 年）と比較すると、参加意向に大きな差はみられない。

*前回調査は回答者全員が対象。

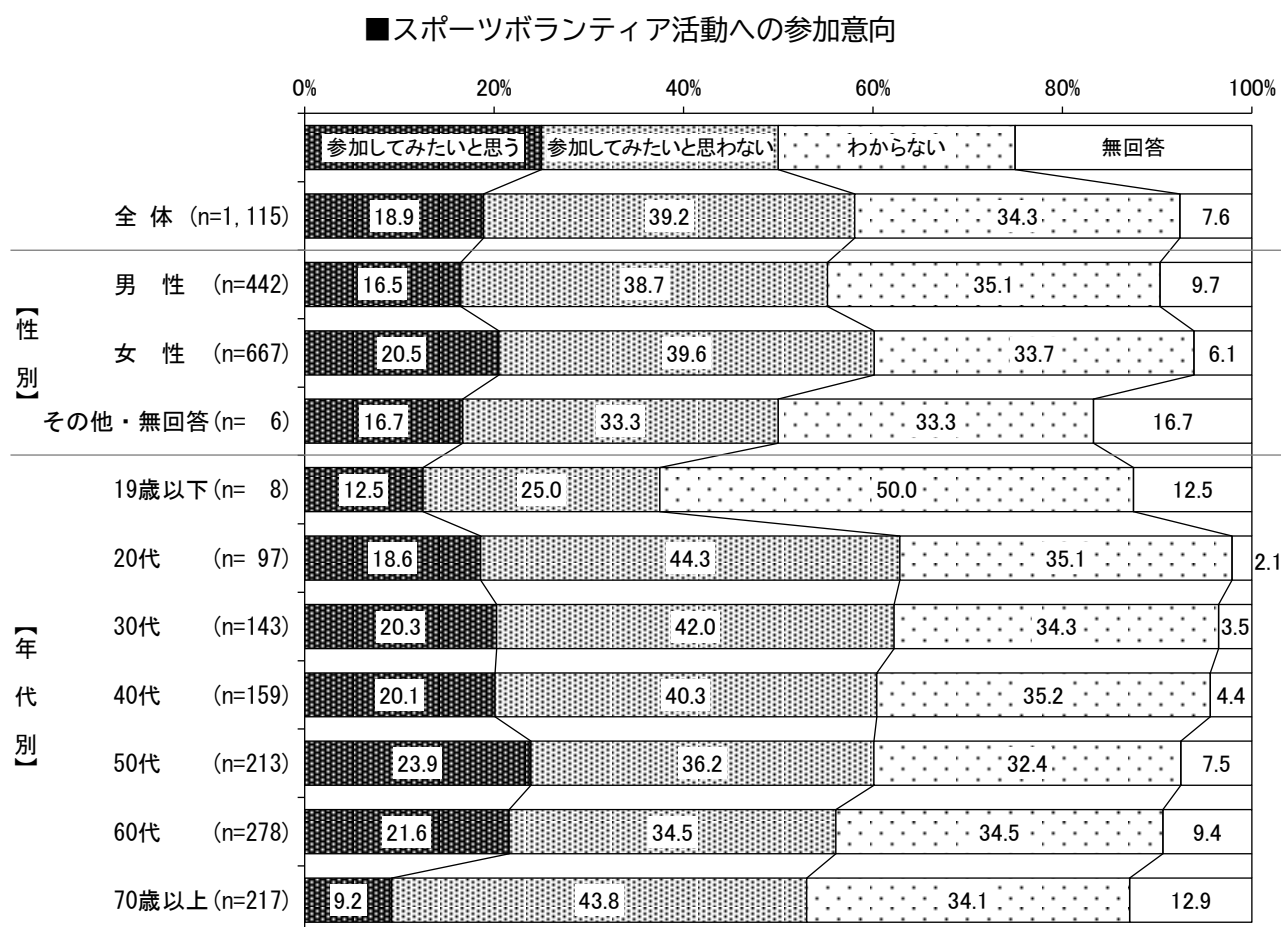
■スポーツボランティア活動への参加意向



【性別／年代別】

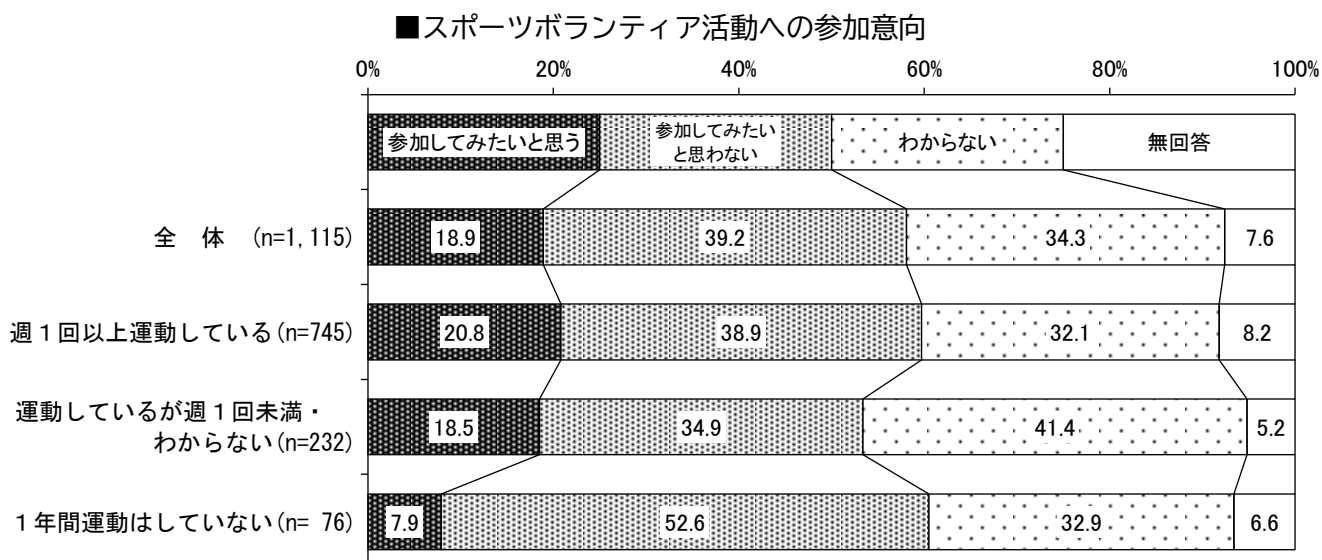
性別にみると、「参加してみたいと思う」は女性（20.5%）が男性（16.5%）より4.0ポイント高くなっている。

年代別にみると、「参加してみたいと思う」は50代が23.9%で最も多く、20～40代と60代で2割前後となっている。

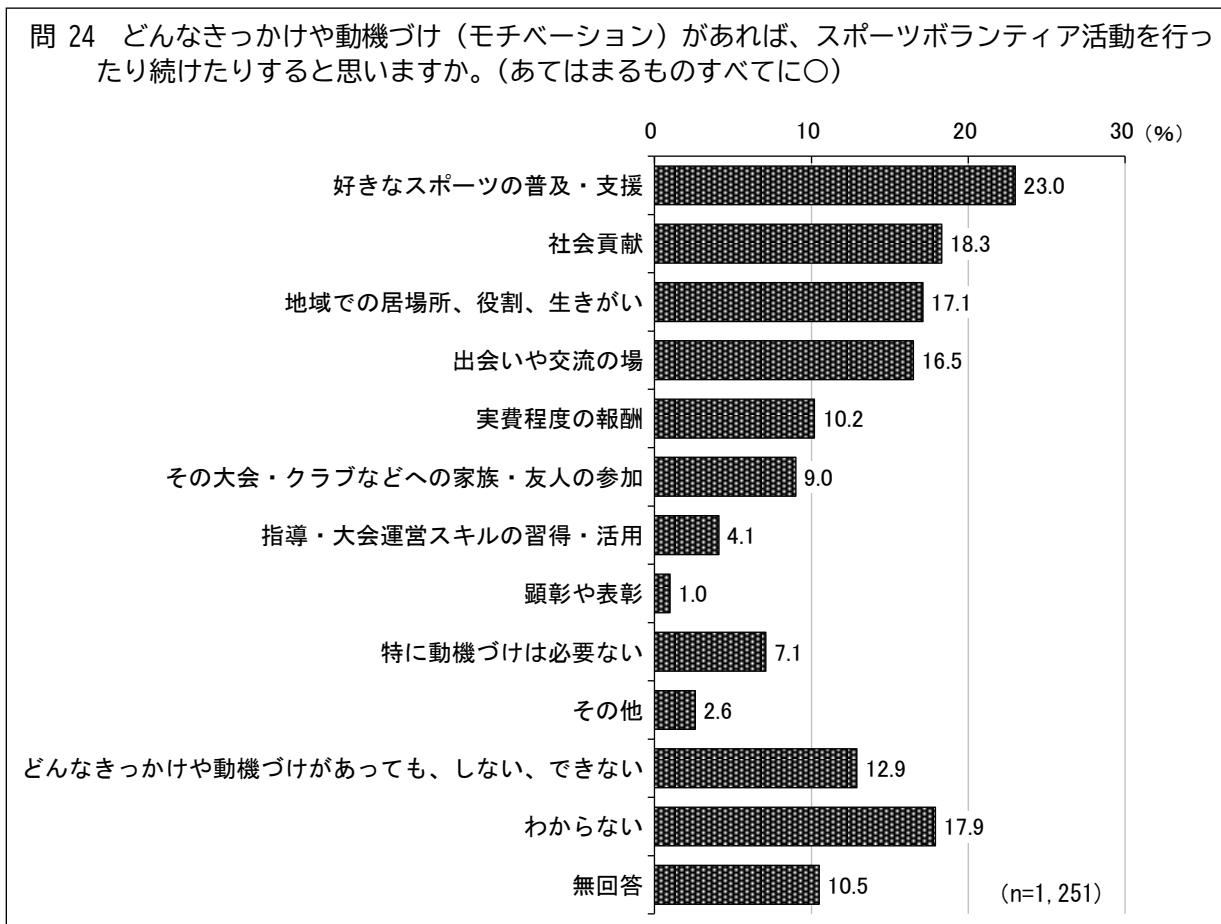


【運動やスポーツの実施状況別】

運動やスポーツの実施状況別にみると、運動している方は「参加してみたいと思う」が2割前後となっている。一方、1年間運動はしていない方は「参加してみたいと思わない」が5割を超えている。



(4) スポーツボランティア活動をするためのきっかけや動機づけ



スポーツボランティア活動をするためのきっかけや動機づけは、「好きなスポーツの普及・支援」が23.0%で最も多く、次いで、「社会貢献」(18.3%)、「地域での居場所、役割、生きがい」(17.1%)、「出会いや交流の場」(16.5%) などとなっている。一方、「どんなきっかけや動機づけがあっても、しない、できない」は12.9%となっている。

【スポーツボランティア活動経験・参加意向別】

スポーツボランティア活動経験・参加意向別にみると、参加意向ありの方は「好きなスポーツの普及・支援」、「社会貢献」、「地域での居場所、役割、生きがい」が4割台、「出会いや交流の場」が3割台と多くなっている。

■スポーツボランティア活動をするためのきっかけや動機づけ（複数回答）

	n	(%)												
		好きなスポーツの普及・支援	社会貢献	地域での居場所、役割、生きがい	出会いや交流の場	実費程度の報酬	その大会・クラブなどへの家族・友人の参加	指導・大会運営スキルの習得・活用	顕彰や表彰	特に動機づけは必要ない	その他	どんなきっかけや動機づけがあっても、しない、できない	わからない	無回答
全体	1,251	23.0	18.3	17.1	16.5	10.2	9.0	4.1	1.0	7.1	2.6	12.9	17.9	10.5
活動経験あり	67	37.3	22.4	25.4	22.4	11.9	11.9	13.4	3.0	13.4	1.5	1.5	3.0	19.4
参加意向あり	211	49.3	47.9	44.5	32.7	11.8	12.3	9.0	2.8	8.1	2.8	-	1.9	0.5
参加意向なし	437	10.5	8.0	8.2	8.5	11.4	8.9	1.6	0.7	7.6	3.2	29.1	19.7	6.4
わからない	382	24.1	17.3	14.7	19.1	10.2	9.2	3.4	0.3	7.3	2.4	4.2	29.8	2.9

【性別／年代別】

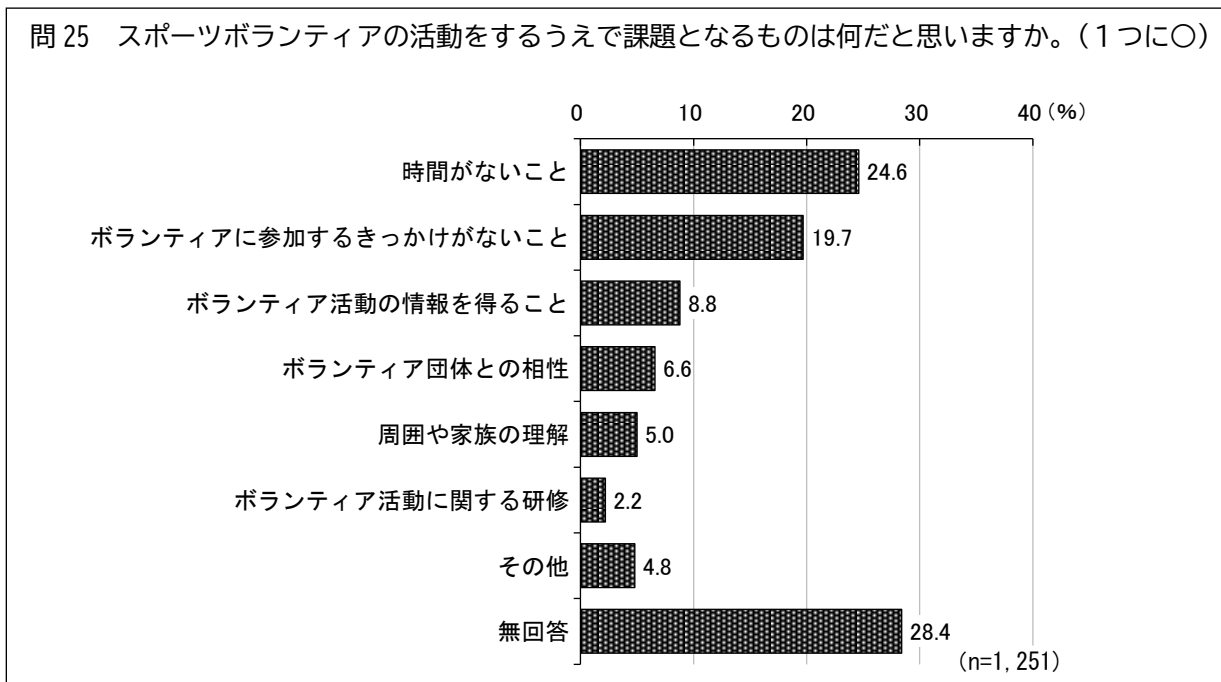
性別にみると、きっかけや動機づけは、男女とも「好きなスポーツの普及・支援」が2割を超え最も多く、次いで、男性は「地域での居場所、役割、生きがい」(17.4%)、女性は「社会貢献」(19.9%)が多くなっている。

年代別にみると、「好きなスポーツの普及・支援」は20代(30.0%)と50代(29.5%)が3割前後と多く、「社会貢献」は50代(27.8%)が3割近くと多くなっている。「実費程度の報酬」は年代が下がるにつれ割合が高くなっており、20代は「好きなスポーツの普及・支援」に次いで多くなっている。70歳以上は「どんなきっかけや動機づけがあっても、しない、できない」(22.3%)と「わからない」(20.9%)が2割を超えている。

■スポーツボランティア活動をするためのきっかけや動機づけ（複数回答）

		(%)													
		n	好きなスポーツの普及・支援	社会貢献	地域での居場所、役割、生きがい	出会いや交流の場	実費程度の報酬	その大会・クラブなどへの家族・友人の参加	指導・大会運営スキルの習得・活用	顕彰や表彰	特に動機づけは必要ない	その他	どんなきっかけや動機づけがあっても、しない、できない	わからない	無回答
全体		1,251	23.0	18.3	17.1	16.5	10.2	9.0	4.1	1.0	7.1	2.6	12.9	17.9	10.5
性別	男性	505	24.6	16.0	17.4	14.7	9.3	6.7	5.3	0.8	6.7	3.2	10.7	23.4	11.7
	女性	739	21.9	19.9	17.1	17.6	10.8	10.6	3.2	1.1	7.4	2.2	14.5	14.2	9.6
	その他・無回答	7	28.6	14.3	-	42.9	-	14.3	-	-	-	-	14.3	14.3	14.3
年代別	19歳以下	8	25.0	-	12.5	12.5	12.5	12.5	-	-	-	-	-	25.0	12.5
	20代	100	30.0	15.0	11.0	15.0	20.0	13.0	-	3.0	10.0	4.0	12.0	12.0	4.0
	30代	149	25.5	20.8	20.8	23.5	19.5	17.4	4.0	3.4	7.4	2.7	8.1	14.8	4.0
	40代	173	26.6	22.5	18.5	15.0	12.1	15.0	8.1	-	8.7	3.5	11.0	16.8	5.8
	50代	234	29.5	27.8	21.8	17.9	12.0	12.4	6.4	0.4	5.1	2.1	8.5	17.9	5.6
	60代	305	26.2	20.0	22.0	20.3	8.5	4.9	3.6	0.7	8.2	1.3	11.8	19.0	8.2
	70歳以上	282	8.2	6.4	7.4	9.2	0.7	1.1	1.8	0.4	5.7	3.2	22.3	20.9	25.5

(5) スポーツボランティア活動をするうえでの課題

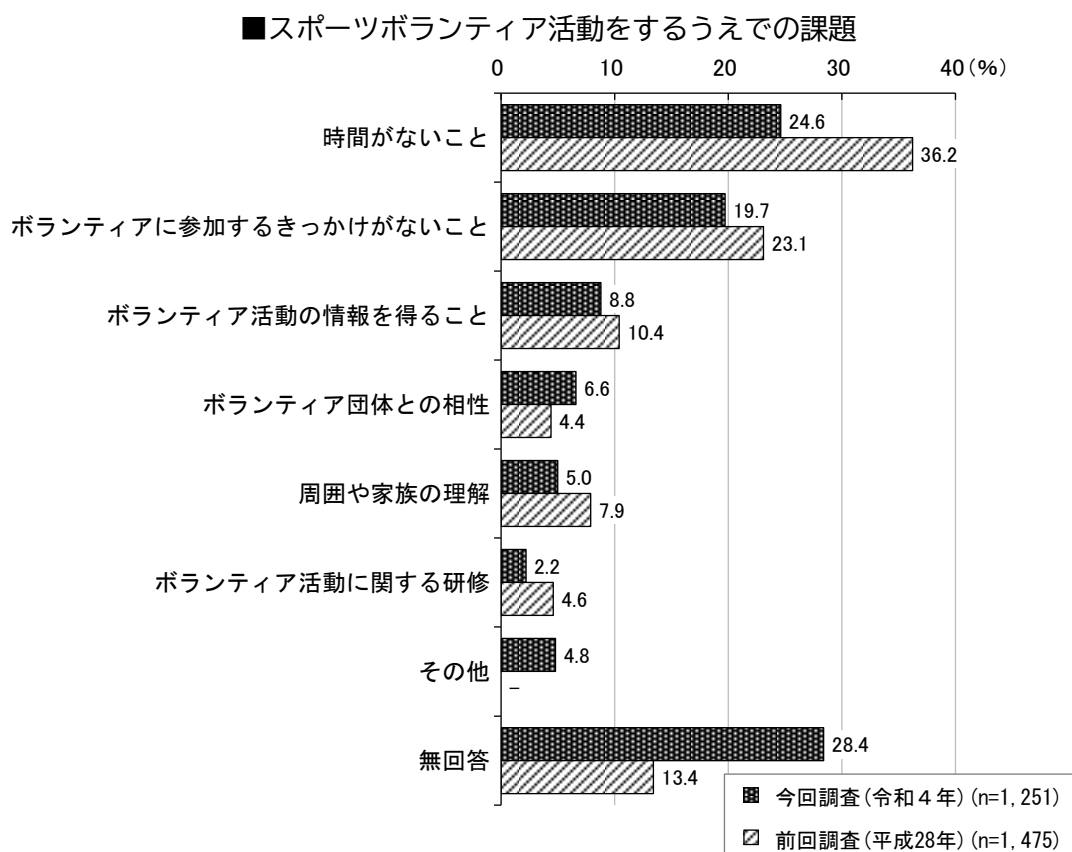


スポーツボランティア活動をするうえでの課題は、「時間がなくこと」(24.6%)、「ボランティアに参加するきっかけがないこと」(19.7%)が多くなっている。

【経年比較】

前回調査(平成28年)と比較すると、「時間がなくこと」(24.6%)は前回調査(36.2%)から11.6ポイント減少している。

*「その他」は今回調査の新規項目。



【スポーツボランティア活動経験・参加意向別】

スポーツボランティア活動経験・参加意向別にみると、「時間がないこと」はいずれも2割を超えている。活動経験ありの方は「時間がないこと」(23.9%)に次いで「ボランティア活動の情報を得ること」(14.9%)が多くなっている。活動経験がない方は参加意向の有無にかかわらず、「ボランティアに参加するきっかけがないこと」が2割を超えている。参加意向ありの方は「ボランティア活動の情報を得ること」(18.5%)も2割近くとなっている。

■スポーツボランティア活動をするうえでの課題

		(%)							
	n	時間がないこと	ボランティアに参加するきっかけがないこと	ボランティア活動の情報を得ること	ボランティア団体との相性	周囲や家族の理解	ボランティア活動に関する研修	その他	無回答
全体	1,251	24.6	19.7	8.8	6.6	5.0	2.2	4.8	28.4
活動経験あり	67	23.9	6.0	14.9	6.0	9.0	3.0	-	37.3
参加意向あり	211	20.9	20.9	18.5	2.8	4.3	2.8	0.9	28.9
参加意向なし	437	25.9	22.0	7.1	9.2	5.0	1.6	7.6	21.7
わからない	382	30.6	24.3	6.3	6.3	5.8	2.6	4.5	19.6

【性別／年代別】

性別では、男女間に大きな差はみられない。

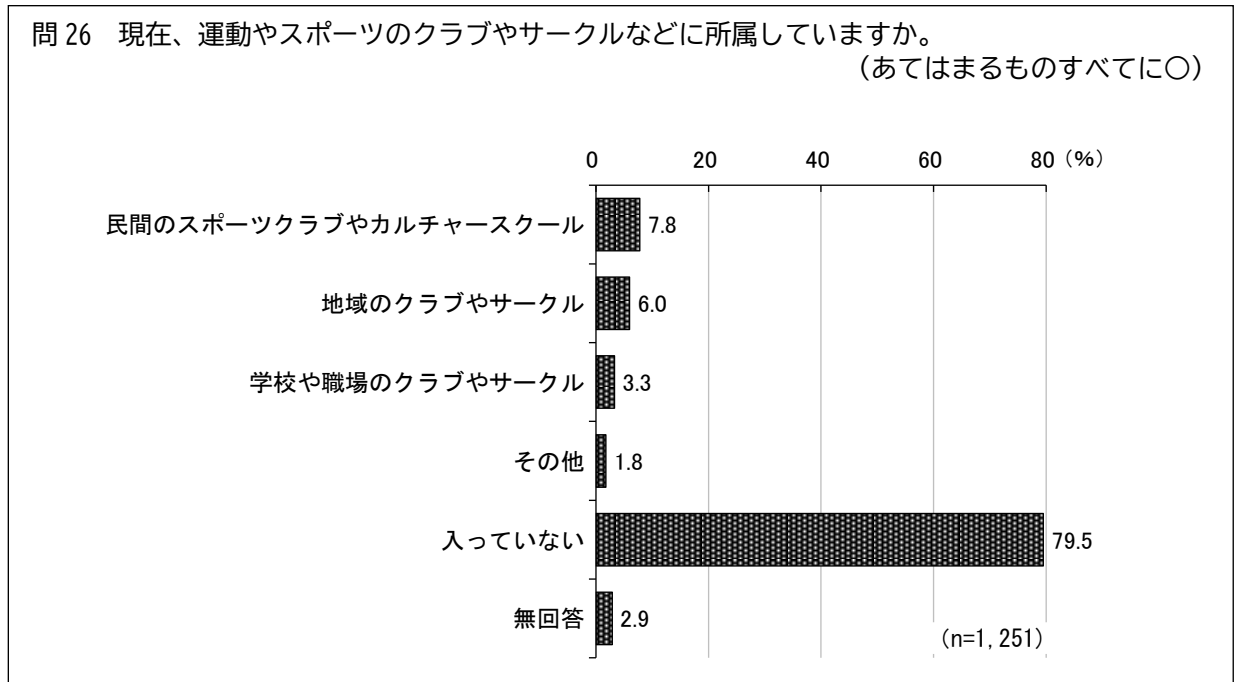
年代別にみると、「時間がないこと」は年代が下がるにつれ多くなっており、40代以下は3割台となっている。「ボランティアに参加するきっかけがないこと」は20代が24.0%で多くなっている。

■スポーツボランティア活動をするうえでの課題

		(%)								
	n	時間がないこと	ボランティアに参加するきっかけがないこと	ボランティア活動の情報を得ること	ボランティア団体との相性	周囲や家族の理解	ボランティア活動に関する研修	その他	無回答	
全体	1,251	24.6	19.7	8.8	6.6	5.0	2.2	4.8	28.4	
性別	男性	505	25.1	20.0	8.5	7.1	5.9	2.0	3.0	28.3
	女性	739	24.5	19.5	8.8	6.2	4.2	2.3	6.0	28.6
	その他・無回答	7	-	28.6	28.6	-	14.3	-	14.3	14.3
年代別	19歳以下	8	25.0	37.5	12.5	12.5	-	-	-	12.5
	20代	100	37.0	24.0	8.0	6.0	2.0	-	3.0	20.0
	30代	149	36.9	20.1	9.4	6.7	4.0	0.7	0.7	21.5
	40代	173	32.9	16.2	9.8	5.2	4.6	2.3	2.9	26.0
	50代	234	29.9	19.7	7.3	8.1	5.6	2.6	5.6	21.4
	60代	305	18.0	20.0	11.1	9.8	4.6	3.6	5.6	27.2
	70歳以上	282	11.3	19.5	6.7	2.5	6.7	1.8	7.4	44.0

7. 運動やスポーツのクラブ・サークルへの参加状況について

(1) 運動やスポーツのクラブやサークルへの加入状況

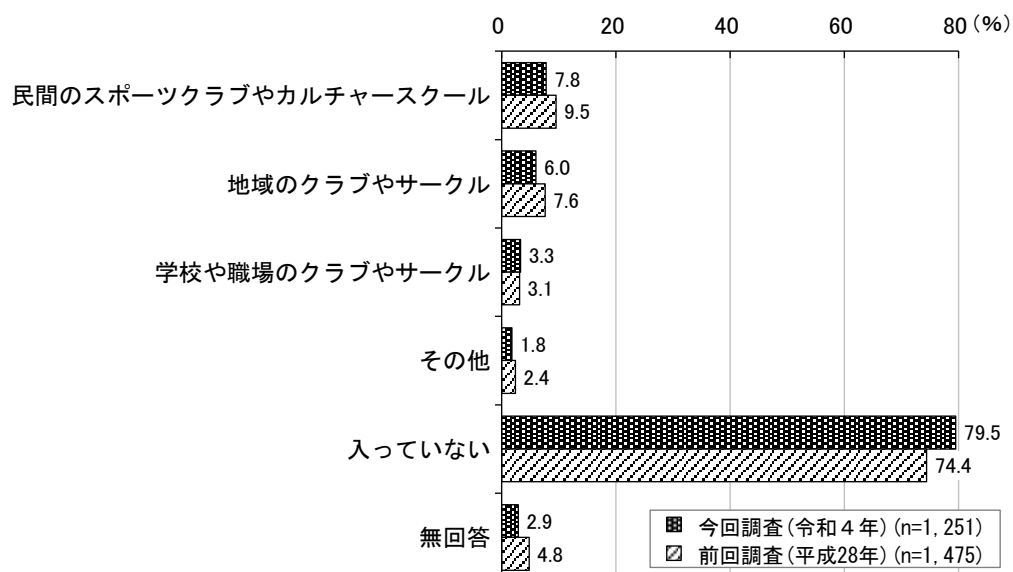


運動やスポーツのクラブやサークルへの加入状況は、加入している方は2割未満となっており、「入っていない」(79.5%)が多くを占めている。加入しているクラブやサークルでは、「民間のスポーツクラブやカルチャースクール」が7.8%、「地域のクラブやサークル」が6.0%などとなっている。

【経年比較】

前回調査(平成28年)と比較すると、「入っていない」(79.5%)は前回調査(74.4%)から5.1ポイント増加している。

■ 運動やスポーツのクラブやサークルへの加入状況(複数回答)



【性別／年代別／職業別】

性別にみると、「民間のスポーツクラブやカルチャースクール」は女性（9.7%）が男性（4.8%）より4.9ポイント高く、「学校や職場のクラブやサークル」は男性（5.7%）が女性（1.6%）より4.1ポイント高くなっている。

年代別にみると、「入っていない」は30～50代が8割台と多くなっている。「民間のスポーツクラブやカルチャースクール」は50～60代、「学校や職場のクラブやサークル」は20代でやや多くなっている。

職業別にみると、「民間のスポーツクラブやカルチャースクール」は専業主婦・主夫（11.3%）、「地域のクラブやサークル」は自営業・自由業（10.5%）でやや多くなっている。

■運動やスポーツのクラブやサークルへの加入状況（複数回答）

(%)

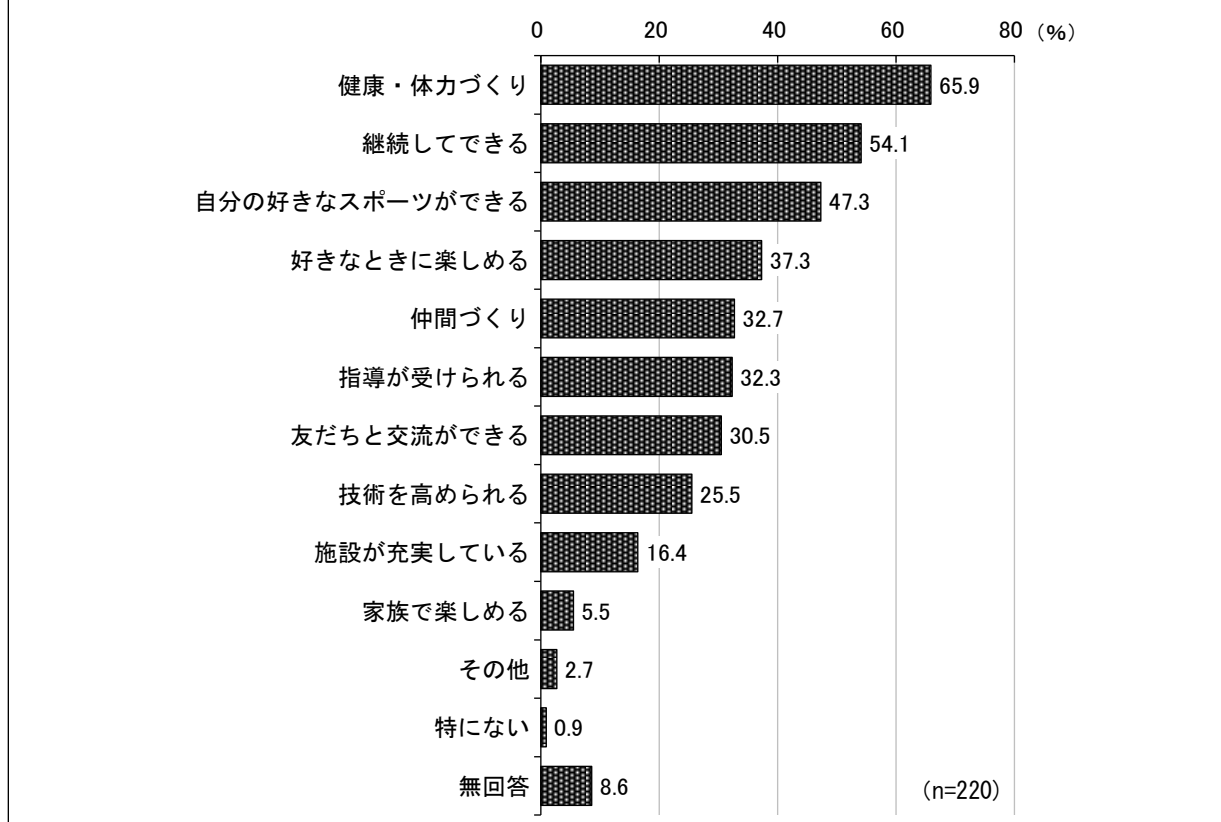
	n	民間のスポーツクラブやカルチャースクール	地域のクラブやサークル	学校や職場のクラブやサークル	その他	入っていない	無回答	『加入している』	
全体	1,251	7.8	6.0	3.3	1.8	79.5	2.9	17.6	
性別	男性	505	4.8	6.5	5.7	1.4	79.6	3.6	16.8
	女性	739	9.7	5.7	1.6	2.2	79.4	2.4	18.1
	その他・無回答	7	14.3	-	-	-	85.7	-	14.3
年代別	19歳以下	8	-	-	25.0	-	75.0	-	25.0
	20代	100	5.0	8.0	9.0	-	79.0	2.0	19.0
	30代	149	5.4	2.7	2.7	4.0	85.2	1.3	13.4
	40代	173	7.5	2.9	5.8	1.2	83.2	-	16.8
	50代	234	9.0	5.6	3.4	2.1	81.6	-	18.4
	60代	305	11.1	8.2	1.6	1.3	78.0	1.3	20.7
	70歳以上	282	5.7	7.1	1.1	2.1	74.5	9.9	15.6
職業別	会社員・公務員	464	8.0	3.7	5.6	2.2	81.9	0.4	17.7
	自営業・自由業	152	7.9	10.5	2.6	0.7	73.7	5.9	20.4
	会社経営者	76	6.6	7.9	3.9	2.6	72.4	7.9	19.7
	パート・アルバイト・派遣等	174	9.8	8.0	1.1	0.6	82.2	-	17.8
	専業主婦・主夫	160	11.3	5.0	-	2.5	77.5	4.4	18.1
	学生	23	4.3	-	13.0	-	78.3	4.3	17.4
	無職	172	4.1	7.6	1.2	2.9	80.2	4.7	15.1
	その他	27	-	3.7	3.7	-	81.5	11.1	7.4

(2) 運動やスポーツのクラブやサークルに加入している理由

《問 26 で「1. 学校や職場のクラブやサークル」～「4. その他」のいずれかをお答えの方》

問 27 運動やスポーツのクラブやサークルに入っている理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

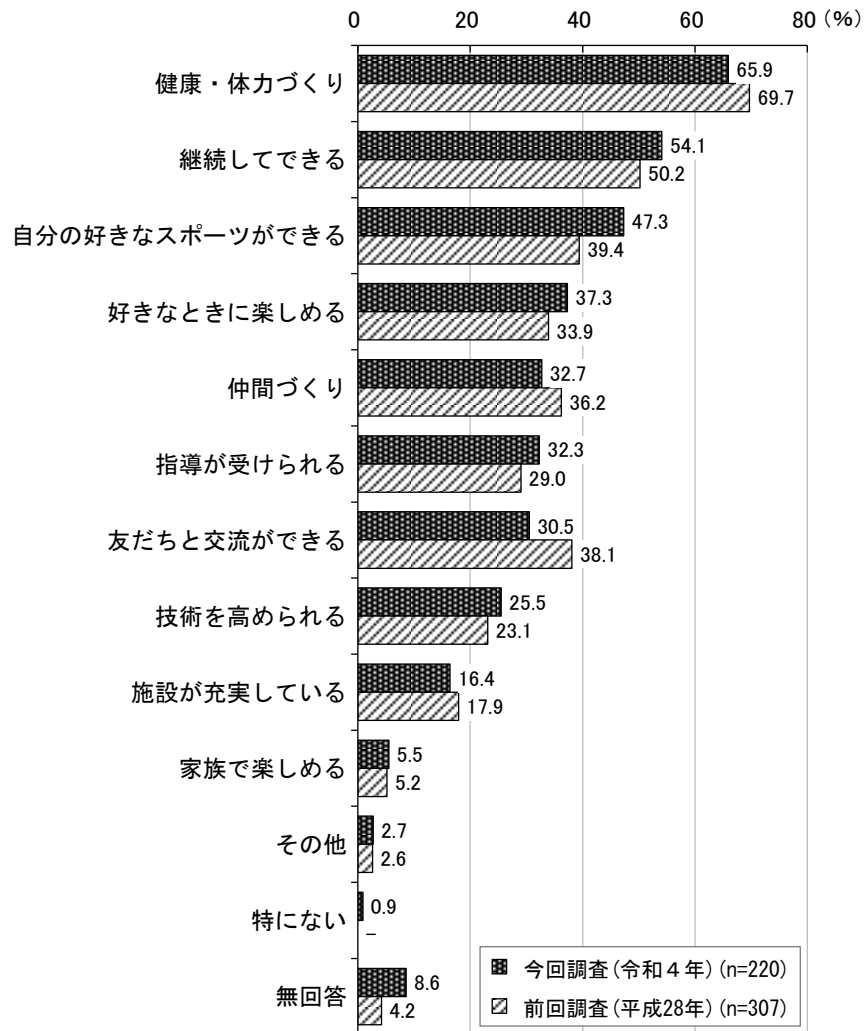


運動やスポーツのクラブやサークルに加入している方の加入している理由は、「健康・体力づくり」が 65.9%で最も多く、次いで、「継続してできる」(54.1%)、「自分の好きなスポーツができる」(47.3%)、「好きなときに楽しめる」(37.3%)、「仲間づくり」(32.7%)、「指導が受けられる」(32.3%)、「友だちと交流ができる」(30.5%) などとなっている。

【経年比較】

前回調査（平成 28 年）と比較すると、「自分の好きなスポーツができる」（47.3%）は前回調査（39.4%）から 7.9 ポイント増加している。「友だちと交流ができる」（30.5%）は前回調査（38.1%）から 7.6 ポイント減少している。

■運動やスポーツのクラブやサークルに加入している理由（複数回答）



【性別／年代別／職業別】

性別にみると、「指導が受けられる」は女性（44.0%）が男性（14.1%）を大きく上回っている。「健康・体力づくり」や「施設が充実している」も女性が男性より10ポイント以上高くなっている。一方、「仲間づくり」は男性（38.8%）が女性（29.1%）より9.7ポイント高くなっている。

年代別にみると、「継続してできる」は70歳以上（68.2%）、「指導が受けられる」は60代（50.8%）が他の年代より多くなっている。

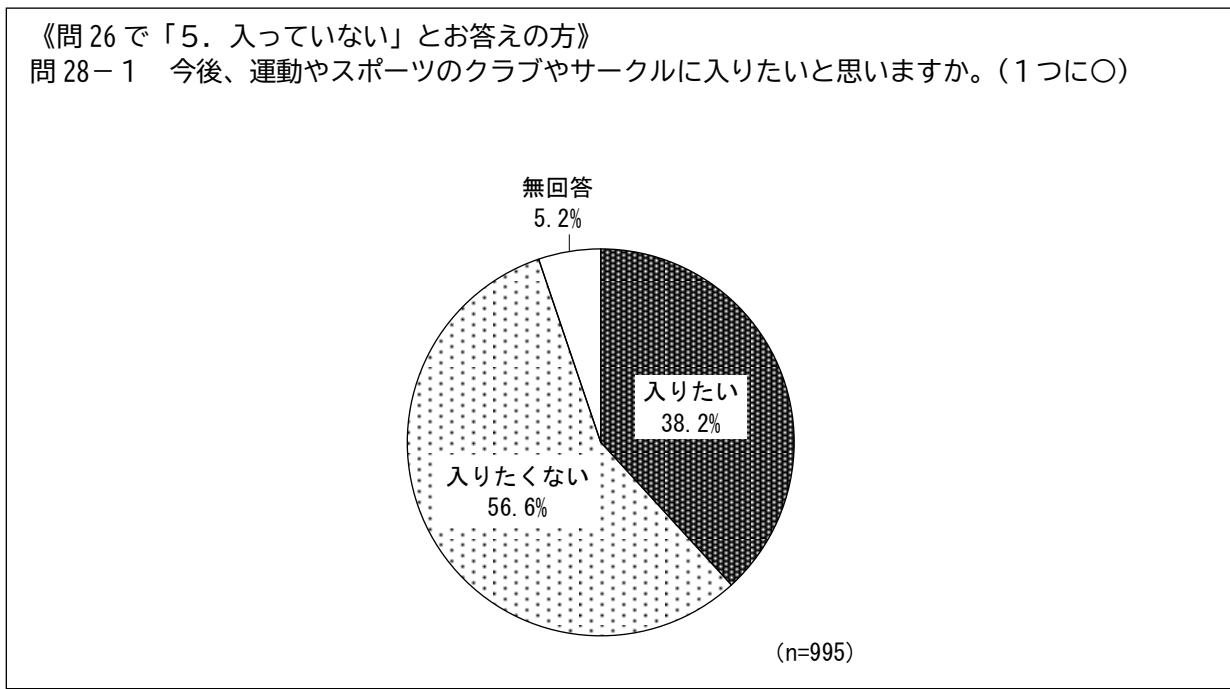
職業別にみると、会社員・公務員は「健康・体力づくり」が62.2%で最も多く、次いで、「自分の好きなスポーツができる」（50.0%）が多くなっている。

■運動やスポーツのクラブやサークルに加入している理由（複数回答）

(%)

		n	健康・体力づくり	継続してできる	自分の好きなスポーツができる	好きなどに楽しめる	仲間づくり	指導が受けられる	友だちと交流ができる	技術が高められる	施設が充実している	家族で楽しめる	その他	特になし	無回答
全体		220	65.9	54.1	47.3	37.3	32.7	32.3	30.5	25.5	16.4	5.5	2.7	0.9	8.6
性別	男性	85	56.5	56.5	49.4	35.3	38.8	14.1	31.8	27.1	9.4	3.5	-	2.4	5.9
	女性	134	72.4	53.0	45.5	38.1	29.1	44.0	29.9	24.6	20.1	6.7	4.5	-	10.4
	その他・無回答	1	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
年代別	19歳以下	2	50.0	50.0	-	-	100.0	-	100.0	50.0	-	-	-	-	-
	20代	19	42.1	31.6	68.4	42.1	21.1	-	26.3	10.5	15.8	5.3	-	5.3	-
	30代	20	70.0	55.0	55.0	35.0	40.0	35.0	15.0	40.0	20.0	10.0	5.0	5.0	-
	40代	29	65.5	51.7	55.2	48.3	41.4	31.0	37.9	27.6	13.8	6.9	3.4	-	3.4
	50代	43	60.5	46.5	53.5	41.9	27.9	27.9	32.6	25.6	18.6	2.3	2.3	-	9.3
	60代	63	73.0	57.1	41.3	33.3	27.0	50.8	25.4	30.2	17.5	6.3	1.6	-	15.9
	70歳以上	44	70.5	68.2	34.1	31.8	38.6	25.0	36.4	15.9	13.6	4.5	4.5	-	9.1
職業別	会社員・公務員	82	62.2	48.8	50.0	36.6	32.9	26.8	26.8	29.3	13.4	4.9	2.4	-	4.9
	自営業・自由業	31	61.3	64.5	48.4	51.6	29.0	25.8	19.4	22.6	16.1	6.5	-	3.2	12.9
	会社経営者	15	60.0	53.3	66.7	46.7	40.0	33.3	26.7	26.7	26.7	-	-	-	-
	パート・アルバイト・派遣等	31	74.2	48.4	48.4	29.0	22.6	41.9	32.3	19.4	16.1	3.2	9.7	3.2	16.1
	専業主婦・主夫	29	72.4	62.1	48.3	34.5	34.5	55.2	34.5	31.0	17.2	10.3	3.4	-	13.8
	学生	4	50.0	50.0	50.0	25.0	75.0	-	75.0	25.0	25.0	-	-	-	-
	無職	26	73.1	61.5	26.9	34.6	38.5	23.1	46.2	19.2	15.4	7.7	-	-	7.7
	その他	2	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-

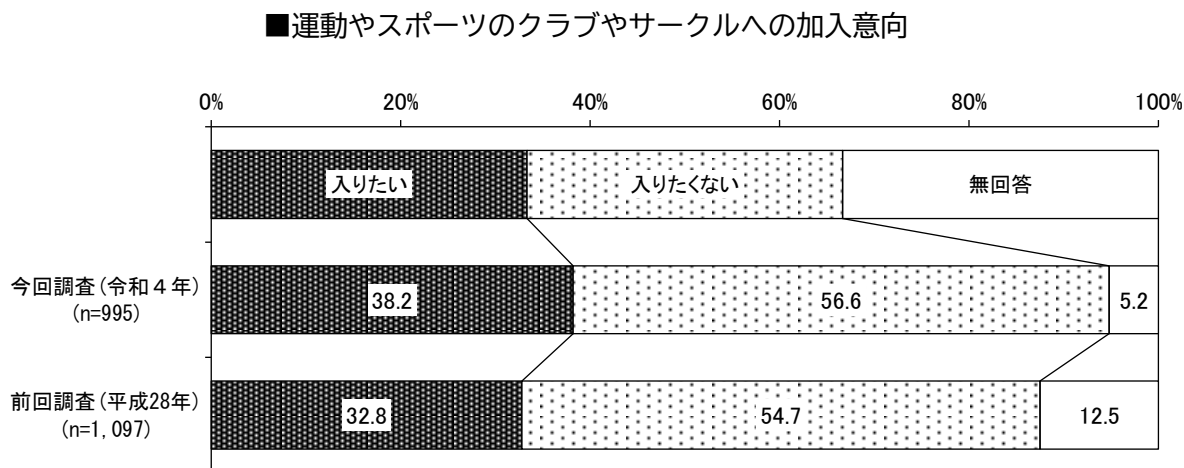
(3-1) 運動やスポーツのクラブやサークルへの加入意向



運動やスポーツのクラブやサークルへ加入していない方の加入意向については、「入りたくない」(56.6%)が「入りたい」(38.2%)を上回っている。

【経年比較】

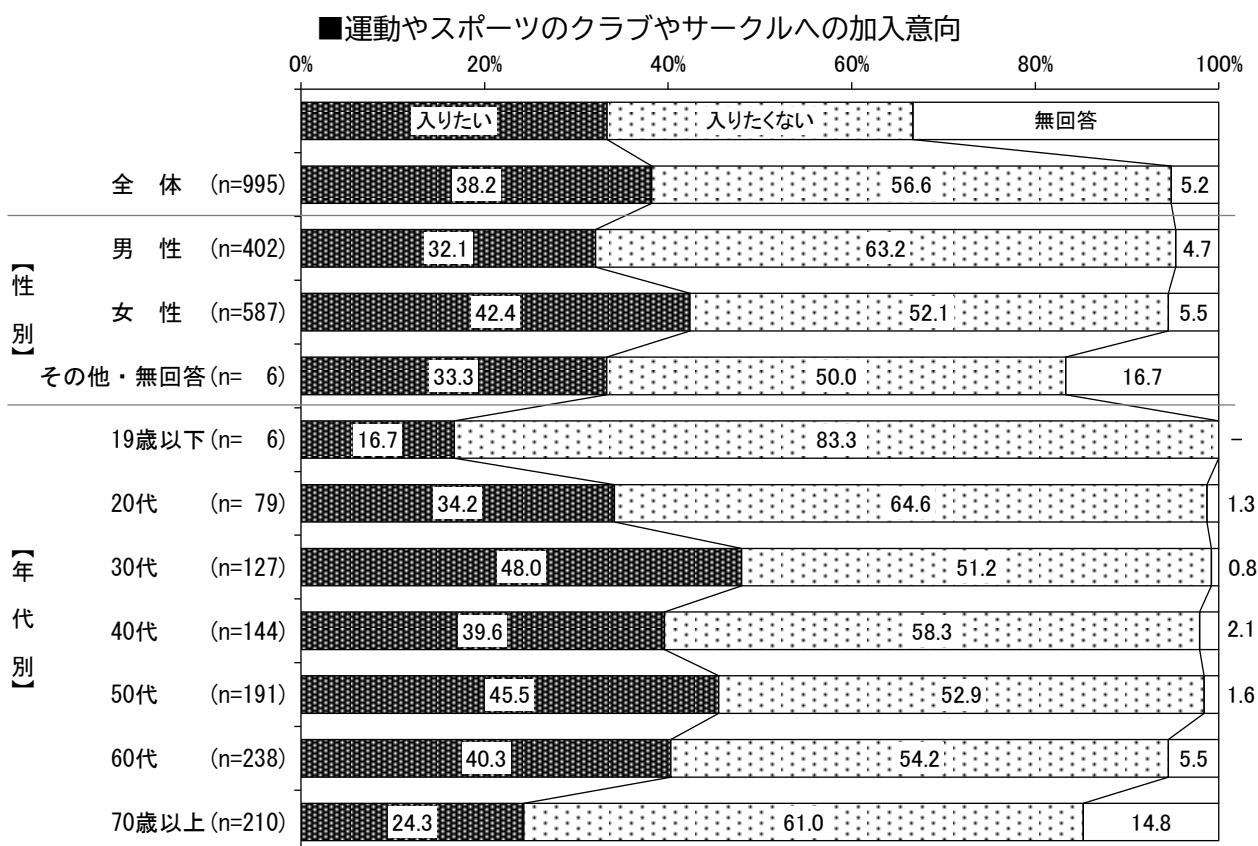
前回調査(平成28年)と比較すると、「入りたい」(38.2%)は前回調査(32.8%)から5.4ポイント増加している。



【性別／年代別】

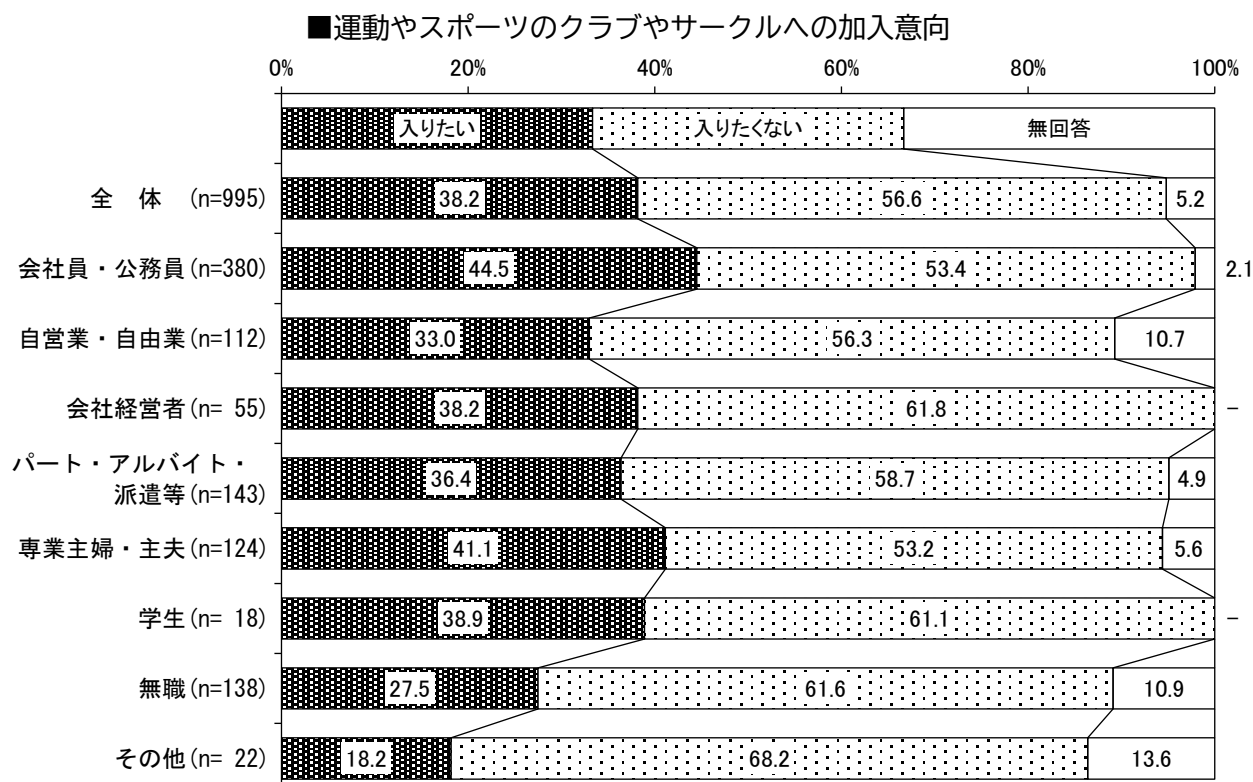
性別にみると、「入りたい」は女性（42.4%）が男性（32.1%）より 10.3 ポイント高くなっている。

年代別にみると、「入りたい」は 30 代と 50 代が 4 割台後半、40 代と 60 代が 4 割前後となっている。70 歳以上は「入りたい」が 24.3%にとどまっている。

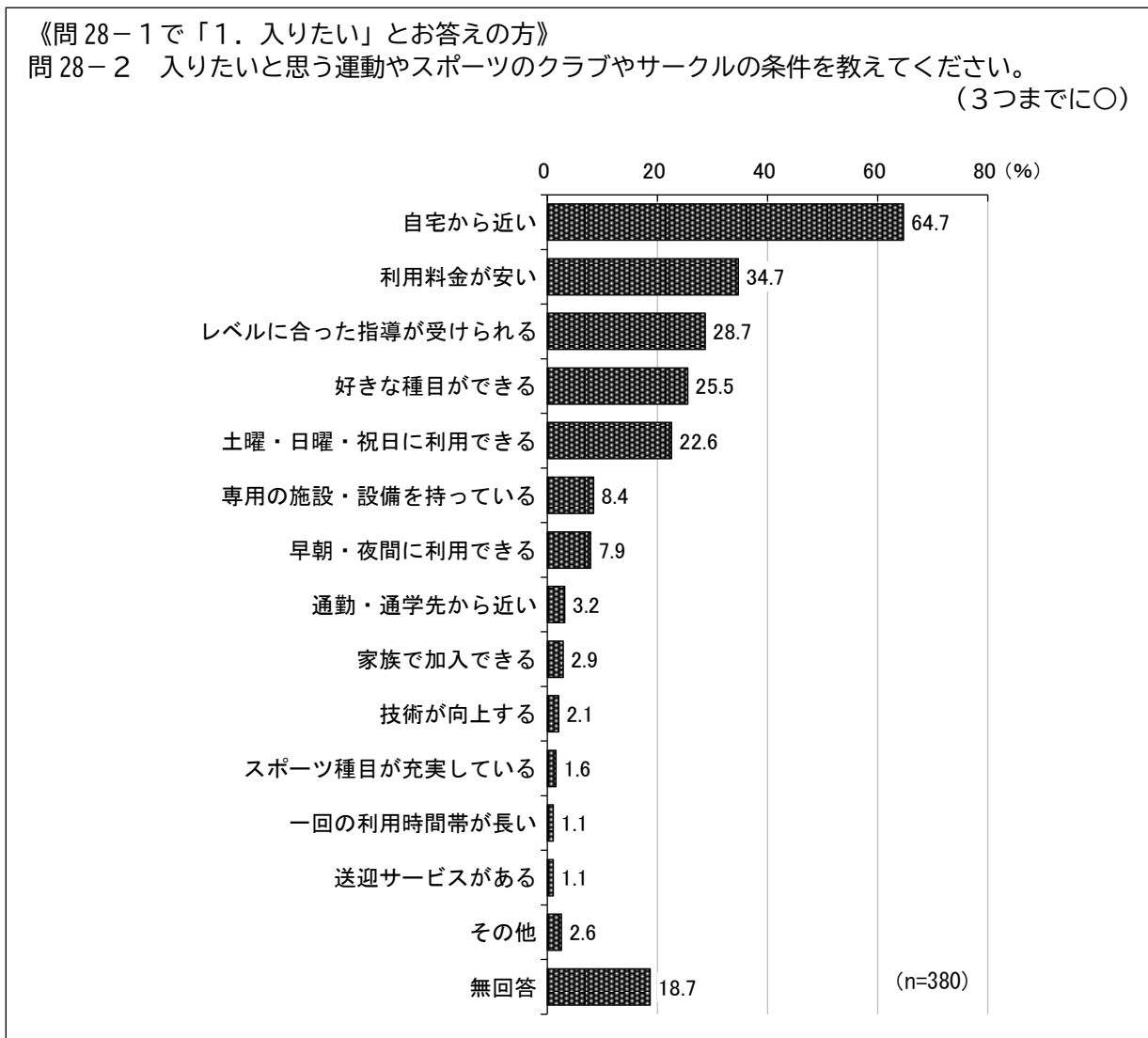


【職業別】

職業別にみると、「入りたい」は会社員・公務員と専業主婦・主夫が 4 割台となっている。



(3-2) 入りたいと思う運動やスポーツのクラブやサークルの条件



運動やスポーツのクラブやサークルへの加入意向で入りたいと回答した方の加入条件については、「自宅から近い」が 64.7%で最も多く、次いで、「利用料金が安い」(34.7%)、「レベルに合った指導が受けられる」(28.7%)、「好きな種目ができる」(25.5%)、「土曜・日曜・祝日に利用できる」(22.6%) などとなっている。

【経年比較】

前回調査(平成28年)と比較すると、順位は異なるが同じ項目が上位5項目にあげられているものの、「自宅から近い」、「利用料金が安い」、「土曜・日曜・祝日に利用できる」は13ポイント以上減少している。「好きな種目ができる」は4.1ポイント増加している。

■入りたいと思う運動やスポーツのクラブやサークルの条件 上位5項目(複数回答)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
今回調査 (令和4年) n=380	自宅から近い 64.7	利用料金が安い 34.7	レベルに合った指導が受けられる 28.7	好きな種目ができる 25.5	土曜・日曜・祝日に利用できる 22.6
前回調査 (平成28年) n=360	自宅から近い 80.3	利用料金が安い 53.1	土曜・日曜・祝日に利用できる 35.8	レベルに合った指導が受けられる 31.7	好きな種目ができる 21.4

【性別／年代別】

性別にみると、「レベルに合った指導が受けられる」は女性（33.3%）が男性（19.4%）より13.9ポイント高く、「利用料金が安い」も女性の方が9.1ポイント高くなっている。「土曜・日曜・祝日に利用できる」は男性（28.7%）が女性（19.3%）より9.4ポイント高くなっている。

年代別にみると、「自宅から近い」は40代と70歳以上が7割を超えている。「利用料金が安い」は30代以上のすべての年代で3割台、「土曜・日曜・祝日に利用できる」は30～40代が3割台となっている。「レベルに合った指導が受けられる」や「専用の施設・設備を持っている」は60代と70歳以上が他の年代よりやや多くなっている。

■入りたいと思う運動やスポーツのクラブやサークルの条件（複数回答）

(%)

		n	自宅から近い	利用料金が安い	レベルに合った指導が受けられる	好きな種目ができる	土曜・日曜・祝日に利用できる	専用の施設・設備を持っている	早朝・夜間に利用できる	通勤・通学先から近い
全体		380	64.7	34.7	28.7	25.5	22.6	8.4	7.9	3.2
性別	男性	129	64.3	28.7	19.4	28.7	28.7	9.3	10.9	4.7
	女性	249	65.1	37.8	33.3	24.1	19.3	8.0	6.4	2.4
	その他・無回答	2	50.0	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-
年代別	19歳以下	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-
	20代	27	48.1	29.6	14.8	44.4	18.5	3.7	7.4	7.4
	30代	61	63.9	37.7	16.4	21.3	34.4	1.6	8.2	4.9
	40代	57	70.2	33.3	22.8	21.1	38.6	1.8	8.8	3.5
	50代	87	59.8	35.6	26.4	24.1	20.7	9.2	10.3	3.4
	60代	96	66.7	33.3	39.6	30.2	18.8	13.5	7.3	2.1
	70歳以上	51	72.5	35.3	41.2	19.6	3.9	15.7	3.9	-

		n	家族で加入できる	技術が向上する	スポーツ種目が充実している	一回の利用時間帯が長い	送迎サービスがある	その他	無回答
全体		380	2.9	2.1	1.6	1.1	1.1	2.6	18.7
性別	男性	129	1.6	2.3	2.3	1.6	2.3	3.1	17.8
	女性	249	3.6	2.0	1.2	0.8	0.4	2.4	19.3
	その他・無回答	2	-	-	-	-	-	-	-
年代別	19歳以下	1	-	-	-	-	-	-	-
	20代	27	-	3.7	-	-	-	3.7	22.2
	30代	61	8.2	-	1.6	1.6	-	1.6	26.2
	40代	57	7.0	5.3	-	-	-	3.5	15.8
	50代	87	1.1	2.3	1.1	1.1	-	1.1	24.1
	60代	96	-	2.1	4.2	2.1	-	4.2	11.5
	70歳以上	51	2.0	-	-	-	7.8	2.0	15.7

【職業別】

職業別にみると、「自宅から近い」はパート・アルバイト・派遣等、専業主婦・主夫、無職で7割を超えている。会社員・公務員は「自宅から近い」(59.8%)が最も多く、次いで、「土曜・日曜・祝日に利用できる」(35.5%)が多くなっている。

■入りたいと思う運動やスポーツのクラブやサークルの条件（複数回答）

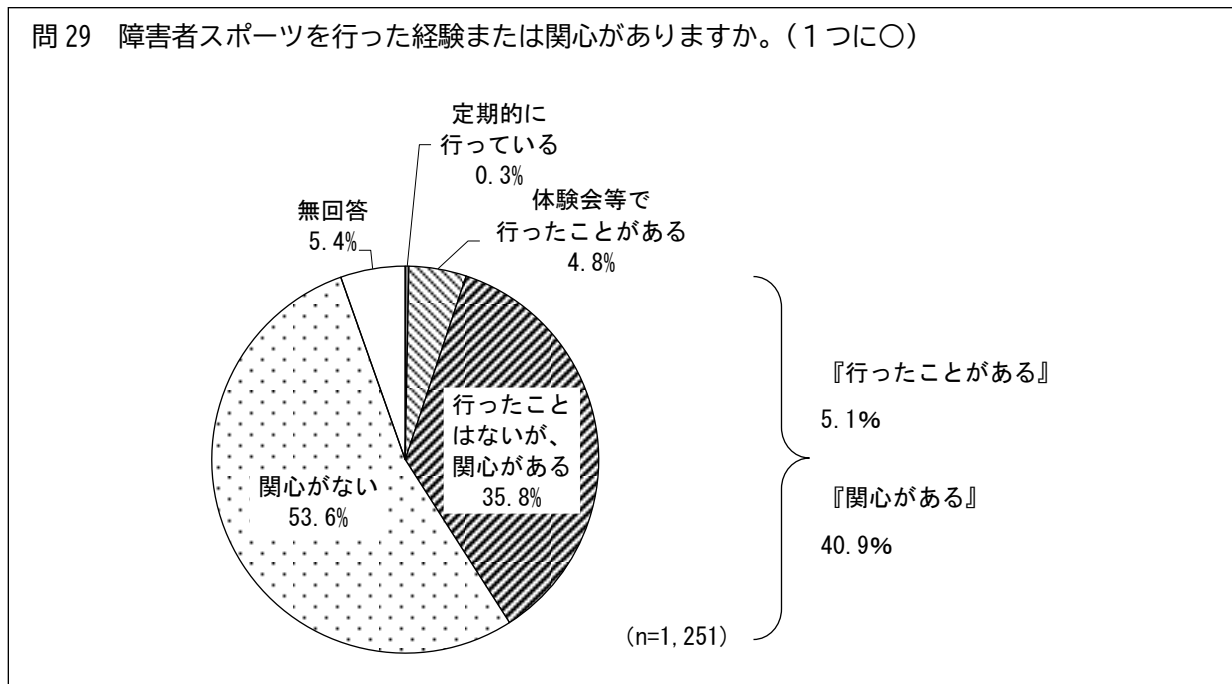
(%)

	n	自宅から近い	利用料金が安い	レベルに合った指導が受けられる	好きな種目ができる	土曜・日曜・祝日に利用できる	専用の施設・設備を持っている	早朝・夜間に利用できる	通勤・通学先から近い
全体	380	64.7	34.7	28.7	25.5	22.6	8.4	7.9	3.2
会社員・公務員	169	59.8	32.0	18.3	23.7	35.5	3.6	10.7	4.7
自営業・自由業	37	64.9	37.8	18.9	29.7	18.9	13.5	2.7	2.7
会社経営者	21	57.1	9.5	33.3	28.6	14.3	33.3	14.3	-
パート・アルバイト・派遣等	52	73.1	38.5	40.4	25.0	25.0	7.7	5.8	-
専業主婦・主夫	51	74.5	31.4	37.3	23.5	3.9	11.8	3.9	-
学生	7	42.9	71.4	28.6	28.6	-	-	-	14.3
無職	38	73.7	55.3	55.3	28.9	2.6	10.5	5.3	-
その他	4	50.0	-	-	50.0	-	-	25.0	50.0

	n	家族で加入できる	技術が向上する	スポーツ種目が充実している	一回の利用時間帯が長い	送迎サービスがある	その他	無回答
全体	380	2.9	2.1	1.6	1.1	1.1	2.6	18.7
会社員・公務員	169	3.6	2.4	1.2	1.2	-	1.8	23.7
自営業・自由業	37	-	-	2.7	-	-	13.5	16.2
会社経営者	21	-	-	-	-	-	-	23.8
パート・アルバイト・派遣等	52	3.8	-	1.9	3.8	-	-	9.6
専業主婦・主夫	51	3.9	-	2.0	-	2.0	2.0	19.6
学生	7	-	14.3	-	-	-	14.3	14.3
無職	38	2.6	7.9	2.6	-	7.9	-	7.9
その他	4	-	-	-	-	-	-	25.0

8. 障害者スポーツについて

(1) 障害者スポーツを行った経験または関心の有無



障害者スポーツを実施した経験の有無は、「定期的に行っている」(0.3%)と「体験会等で行ったことがある」(4.8%)を合わせた『行ったことがある』は5.1%となっている。また、「行ったことはないが、関心がある」(35.8%)を含めた『関心がある』は40.9%となっている。一方、「関心がない」は53.6%となっている。

【経年比較】

前回調査(平成28年)と比較すると、「定期的に行っている」(0.3%)と「体験会等で行ったことがある」(4.8%)を合わせた『行ったことがある』(5.1%)は、前回調査(1.0%)から4.1ポイント増加している一方、「関心がない」(53.6%)は前回調査(41.2%)から12.4ポイント増加している。

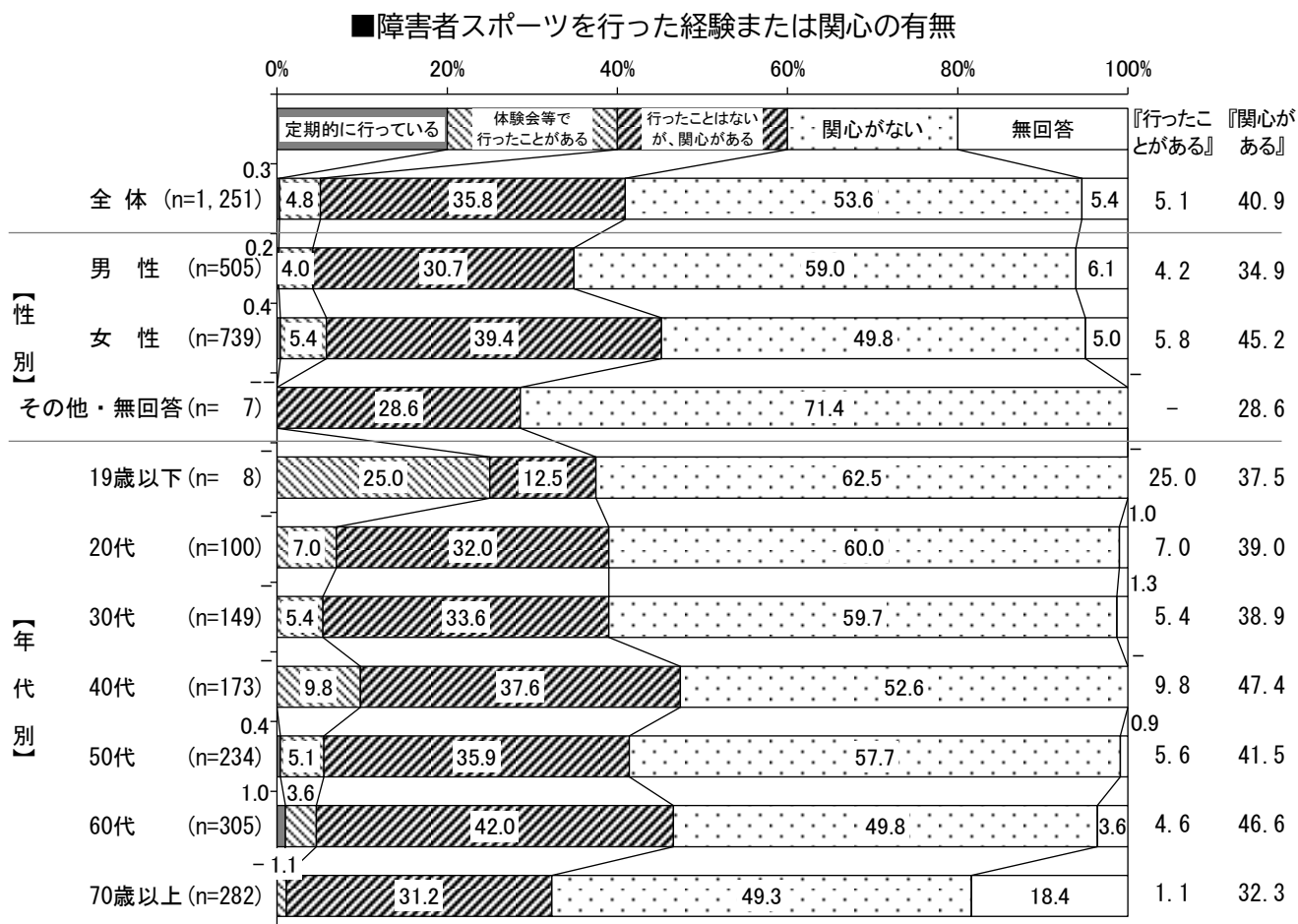
■障害者スポーツを行った経験または関心の有無

						(%)	
今回調査 (令和4年) n=1,251	定期的に行っている	体験会等で行ったことがある	行ったことはないが、関心がある	関心がない	無回答	『行ったことがある』	『関心がある』
	0.3	4.8	35.8	53.6	5.4		
前回調査 (平成28年) n=1,475	定期的に実施している	体験会等で行ったことがある	関心があり、競技しているところを会場又はテレビ等で観たことがある(14.2%)	関心がない	無回答	『実施したことがある』	『関心がある』
	0.3	0.7	48.0	41.2	9.7		
			関心はあるが、観たことはない(33.8%)				

【性別／年代別】

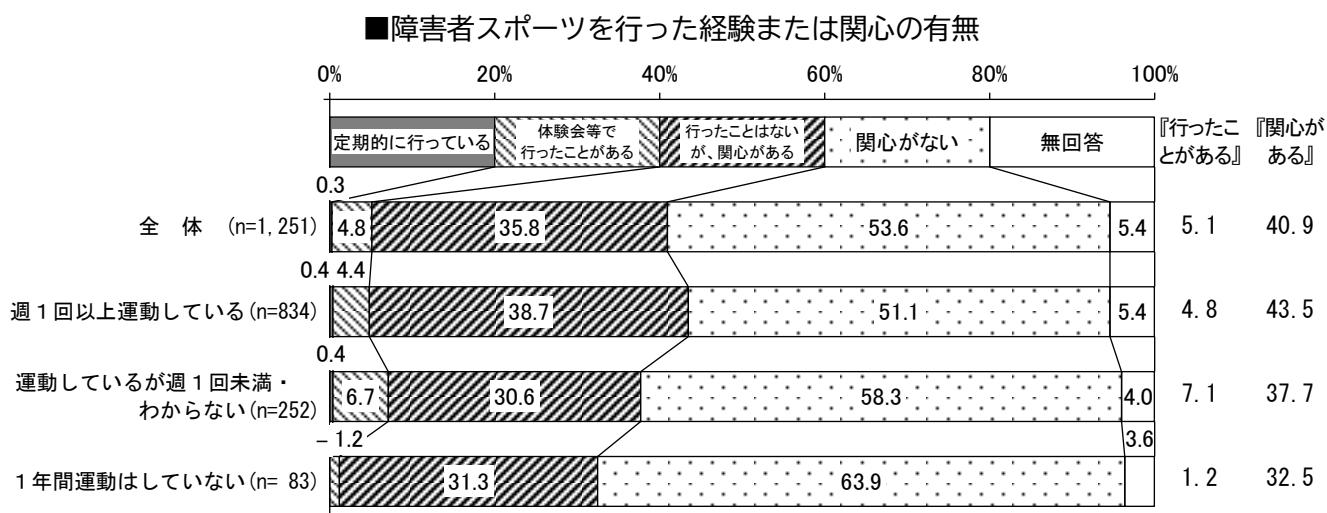
性別にみると、『関心がある』（「定期的に行っている」、「体験会等で行ったことがある」、「行ったことはないが、関心がある」の計）は女性（45.2%）が男性（34.9%）より10.3ポイント高くなっている。

年代別にみると、『関心がある』は40～60代で4割を超えており、30代以下でも4割弱となっている。



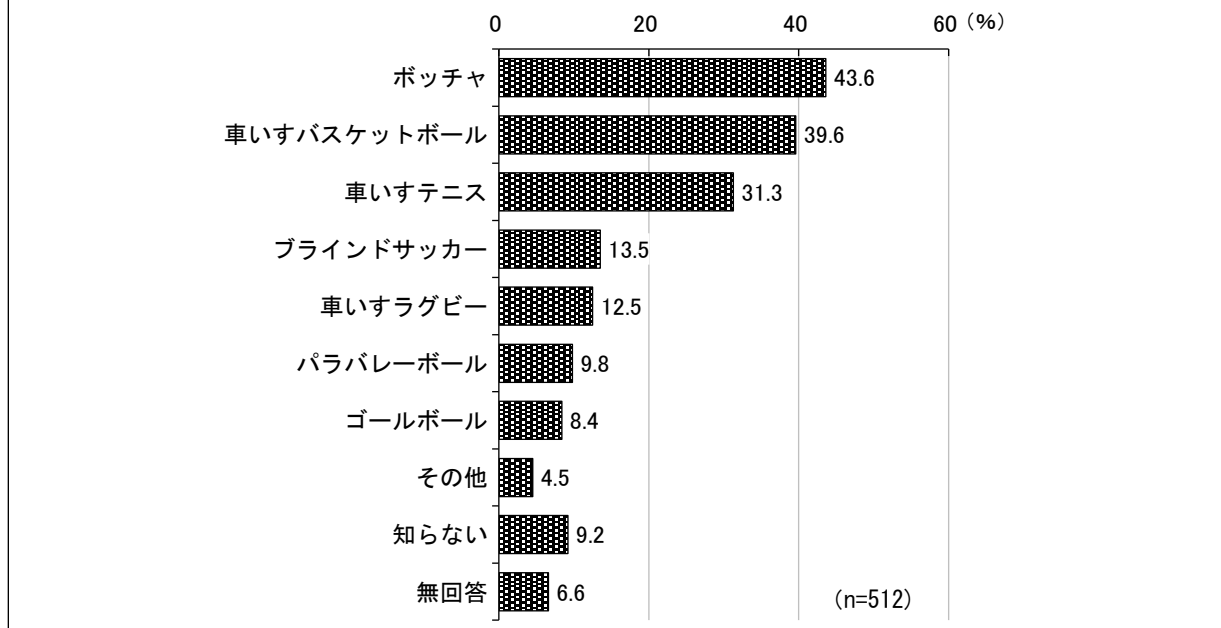
【運動やスポーツの実施状況別】

運動やスポーツの実施状況別にみると、『関心がある』（「定期的に行っている」、「体験会等で行ったことがある」、「行ったことはないが、関心がある」の計）は週1回以上運動している方が43.5%で最も多くなっている。



(2-1) 関心のある障害者スポーツの競技種目

《問 29 で「1. 定期的に行っている」～「3. 行ったことはないが、関心がある」とお答えの方》
 問 30-1 関心のある障害者スポーツの競技種目は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

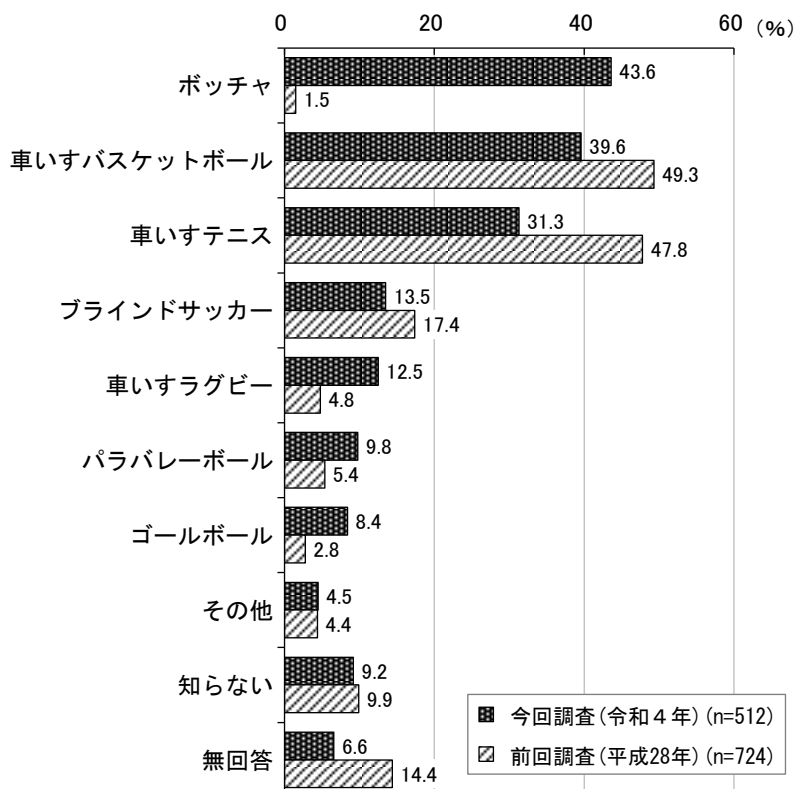


障害者スポーツを行った経験または関心がある方に関心のある障害者スポーツの競技種目をきいたところ、「ボッチャ」(43.6%)、「車いすバスケットボール」(39.6%)、「車いすテニス」(31.3%)が多くなっている。

【経年比較】

前回調査(平成 28 年)と比較すると、「ボッチャ」は前回調査ではわずか 1.5%であったのに対し、今回は 43.6%と大幅に関心度が高くなっている。「車いすラグビー」、「パラバレーボール」、「ゴールボール」も前回調査より高くなっている。

■関心のある障害者スポーツの競技種目(複数回答)



【性別／年代別】

性別にみると、「ボッチャ」は女性（47.9%）が男性（35.8%）より12.1ポイント高く、「車いすラグビー」は男性（18.2%）が女性（9.6%）より8.6ポイント高くなっている。

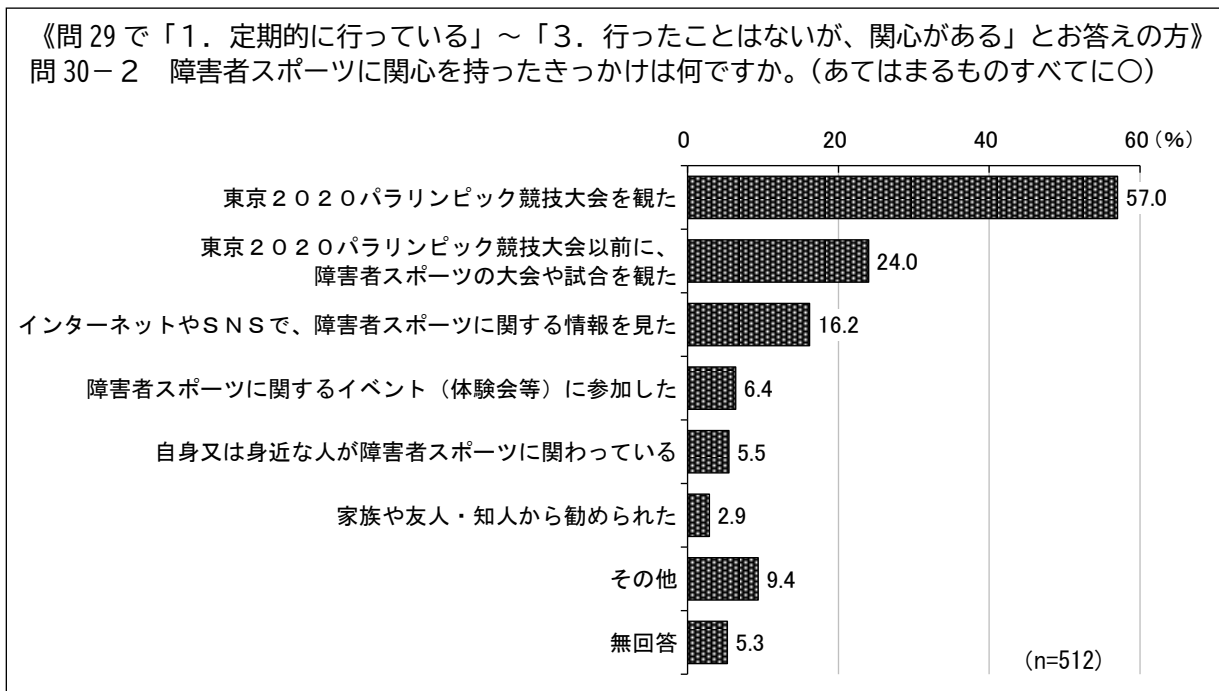
年代別にみると、「ボッチャ」は50代が58.8%、40代も50.0%と多く、「車いすバスケットボール」は30代が56.9%と多くなっている。70歳以上は「車いすテニス」（42.9%）への関心が最も多くなっている。

■関心のある障害者スポーツの競技種目（複数回答）

(%)

		n	ボッチャ	車いすバスケットボール	車いすテニス	ブラインドサッカー	車いすラグビー	パラバレーボール	ゴールボール	その他	知らない	無回答
全 体		512	43.6	39.6	31.3	13.5	12.5	9.8	8.4	4.5	9.2	6.6
性別	男 性	176	35.8	40.3	29.5	14.8	18.2	10.8	11.4	5.7	12.5	5.7
	女 性	334	47.9	39.5	32.0	12.9	9.6	9.3	6.9	3.9	7.2	7.2
	その他・無回答	2	-	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-
年代別	19歳以下	3	66.7	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-
	20代	39	28.2	41.0	30.8	28.2	17.9	12.8	5.1	2.6	12.8	2.6
	30代	58	34.5	56.9	36.2	19.0	12.1	10.3	6.9	-	6.9	3.4
	40代	82	50.0	40.2	24.4	12.2	12.2	11.0	13.4	4.9	11.0	4.9
	50代	97	58.8	45.4	26.8	11.3	16.5	11.3	12.4	6.2	4.1	5.2
	60代	142	46.5	33.1	28.9	14.1	9.2	9.9	8.5	7.0	9.9	7.0
	70歳以上	91	28.6	30.8	42.9	5.5	11.0	4.4	2.2	2.2	12.1	13.2

(2-2) 障害者スポーツに関心を持ったきっかけ



障害者スポーツを行った経験または関心がある方の障害者スポーツに関心を持ったきっかけは、「東京2020パラリンピック競技大会を観た」が57.0%で最も多く、次いで、「東京2020パラリンピック競技大会以前に、障害者スポーツの大会や試合を観た」(24.0%)、「インターネットやSNSで、障害者スポーツに関する情報を見た」(16.2%) などとなっている。

【性別／年代別】

性別にみると、「東京2020パラリンピック競技大会を観た」は男女とも5割を超えている。「東京2020パラリンピック競技大会以前に、障害者スポーツの大会や試合を観た」は男性(29.0%)が女性(21.3%)より7.7ポイント高くなっている。

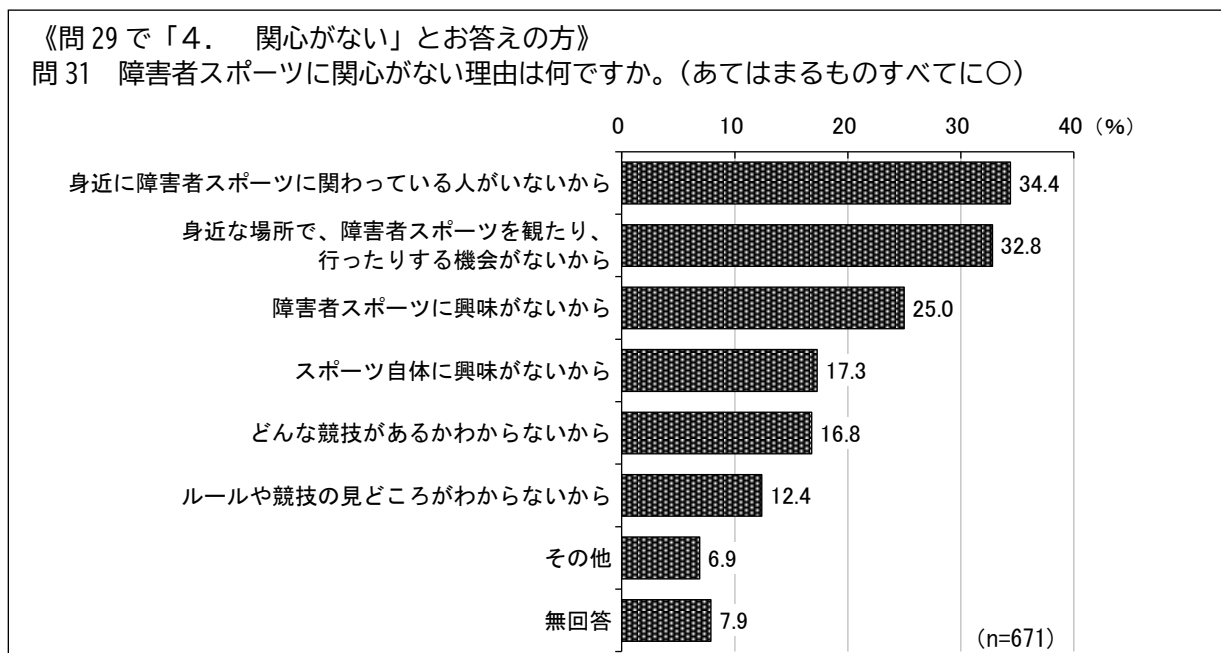
年代別にみると、「東京2020パラリンピック競技大会を観た」は50～60代が6割を超えている。「インターネットやSNSで、障害者スポーツに関する情報を見た」は20代が3割台、30～50代が2割前後となっている。

■障害者スポーツに関心を持ったきっかけ（複数回答）

(%)

	n	東京2020パラリンピック競技大会を観た	東京2020パラリンピック競技大会以前に、障害者スポーツの大会や試合を観た	インターネットやSNSで、障害者スポーツに関する情報を見た	障害者スポーツに関するイベント（体験会等）に参加した	自身又は身近な人が障害者スポーツに関わっている	家族や友人・知人から勧められた	その他	無回答	
全体	512	57.0	24.0	16.2	6.4	5.5	2.9	9.4	5.3	
性別	男性	176	52.8	29.0	17.0	6.8	5.7	2.8	6.8	6.8
	女性	334	59.6	21.3	15.9	6.3	5.4	3.0	10.8	4.2
	その他・無回答	2	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0
年代別	19歳以下	3	33.3	-	-	-	-	33.3	33.3	-
	20代	39	51.3	33.3	33.3	12.8	7.7	-	7.7	2.6
	30代	58	55.2	20.7	22.4	5.2	5.2	5.2	12.1	1.7
	40代	82	50.0	23.2	19.5	11.0	6.1	2.4	17.1	3.7
	50代	97	61.9	29.9	19.6	6.2	6.2	4.1	5.2	4.1
	60代	142	62.0	21.1	12.0	4.2	7.0	3.5	9.2	2.1
	70歳以上	91	54.9	22.0	5.5	4.4	1.1	-	5.5	16.5

(3) 障害者スポーツに関心がない理由



障害者スポーツに関心がない方の関心がない理由は、「身近に障害者スポーツに関わっている人がいないから」(34.4%)、「身近な場所で、障害者スポーツを観たり、行ったりする機会がないから」(32.8%)が3割を超えており、次いで、「障害者スポーツに興味がないから」(25.0%)、「スポーツ自体に興味がないから」(17.3%)、「どんな競技があるかわからないから」(16.8%)、「ルールや競技の見どころがわからないから」(12.4%)となっている。

【性別／年代別】

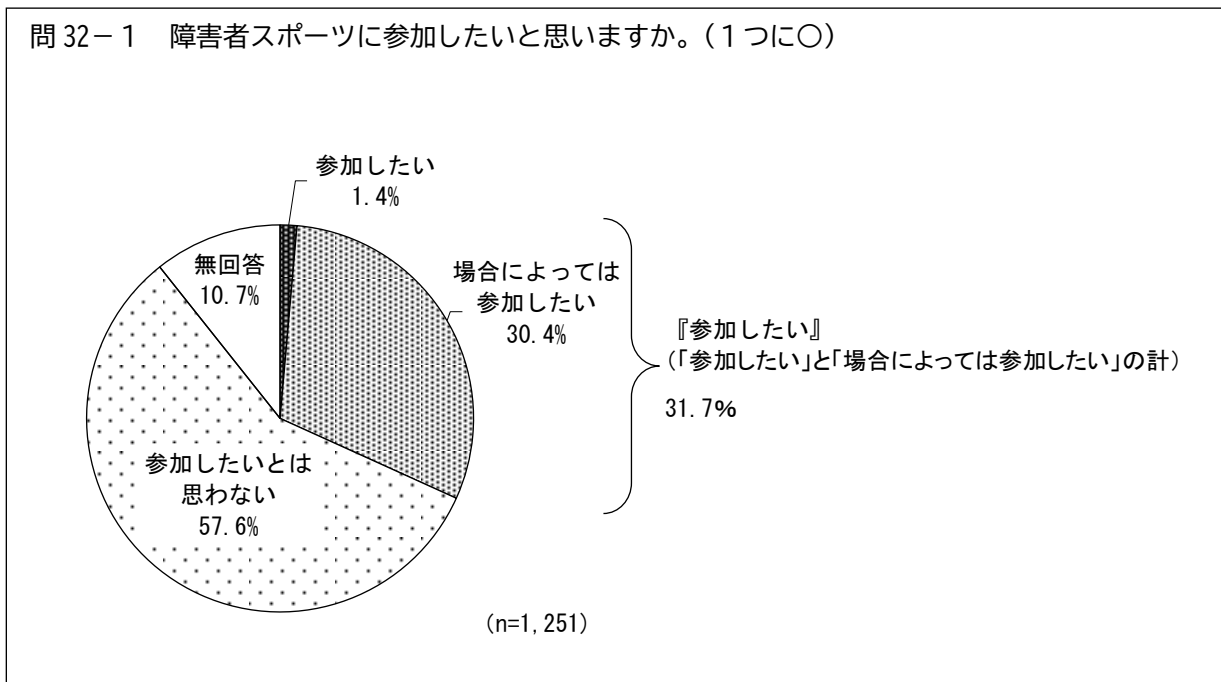
性別にみると、「障害者スポーツに興味がないから」は男性(30.5%)が女性(20.9%)より9.6ポイント高く、「スポーツ自体に興味がないから」は女性(20.9%)が男性(12.8%)より8.1ポイント高くなっている。

年代別にみると、「身近に障害者スポーツに関わっている人がいないから」は50代(41.5%)が最も多くなっている。「身近な場所で、障害者スポーツを観たり、行ったりする機会がないから」は30代以上が3割を超えている。「どんな競技があるかわからないから」は20~40代が2割を超え、50代以上より多くなっている。

■障害者スポーツに関心がない理由(複数回答)

		n	身近に障害者スポーツに関わっている人がいないから	身近な場所で、障害者スポーツを観たり、行ったりする機会がないから	障害者スポーツに興味がないから	スポーツ自体に興味がないから	どんな競技があるかわからないから	ルールや競技の見どころがわからないから	その他	無回答
全体		671	34.4	32.8	25.0	17.3	16.8	12.4	6.9	7.9
性別	男性	298	33.2	29.2	30.5	12.8	16.4	11.4	8.4	9.4
	女性	368	35.3	35.3	20.9	20.9	17.4	13.3	5.4	6.8
	その他・無回答	5	40.0	60.0	-	20.0	-	-	20.0	-
年代別	19歳以下	5	20.0	-	40.0	-	-	20.0	-	20.0
	20代	60	30.0	21.7	33.3	28.3	28.3	11.7	6.7	5.0
	30代	89	34.8	30.3	27.0	22.5	25.8	14.6	3.4	9.0
	40代	91	35.2	37.4	22.0	17.6	25.3	20.9	4.4	8.8
	50代	135	41.5	31.9	27.4	14.8	11.9	8.9	5.9	5.2
	60代	152	36.8	38.2	29.6	13.2	13.8	9.2	7.9	3.3
	70歳以上	139	26.6	32.4	14.4	16.5	9.4	12.2	10.8	15.1

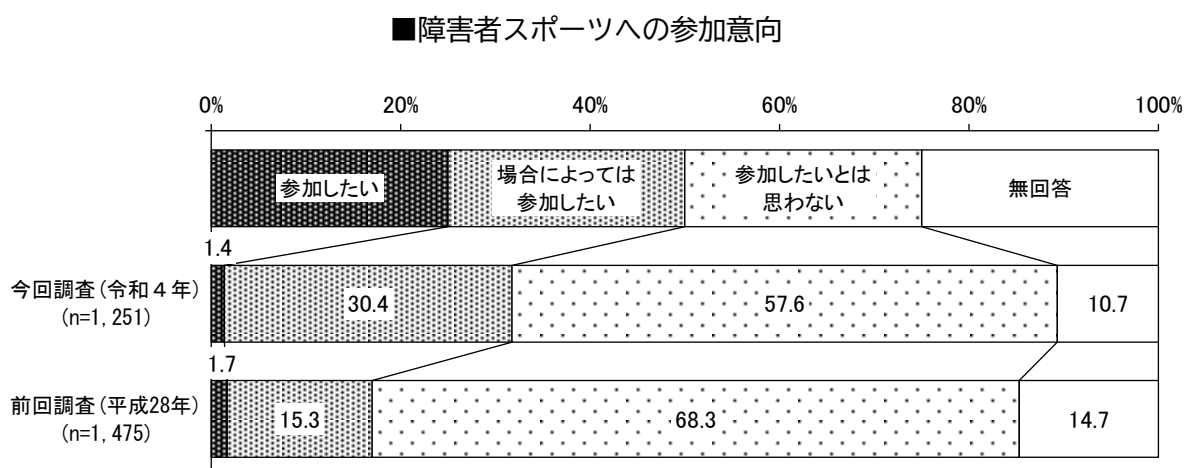
(4-1) 障害者スポーツへの参加意向



障害者スポーツへの参加意向は、「参加したい」(1.4%)と「場合によっては参加したい」(30.4%)を合わせた『参加したい』が31.7%、「参加したいとは思わない」が57.6%となっている。

【経年比較】

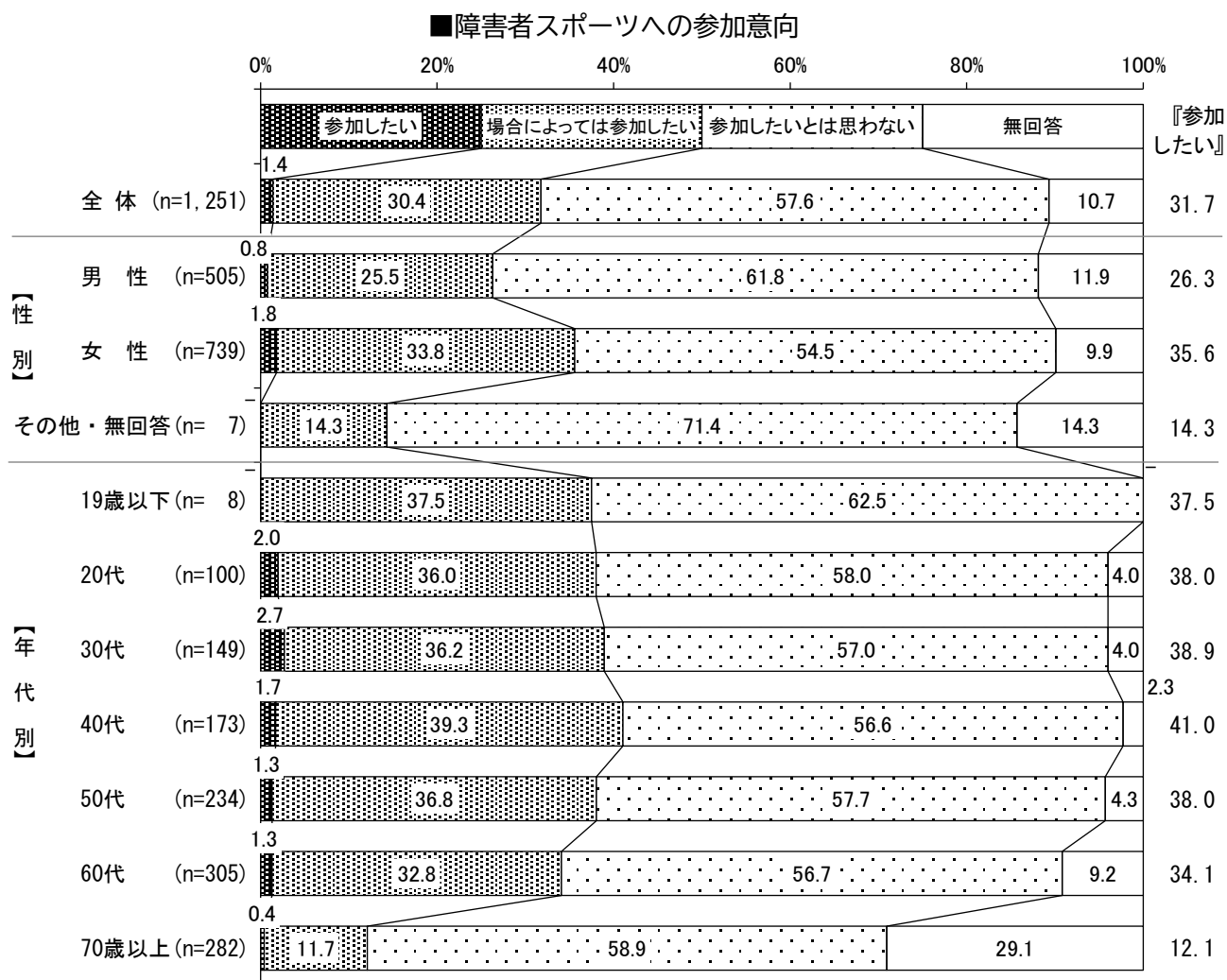
前回調査(平成28年)と比較すると、「場合によっては参加したい」(30.4%)が前回調査(15.3%)より15.1ポイント増加しており、『参加したい』(「参加したい」と「場合によっては参加したい」の計)(31.7%)が前回調査(17.0%)より14.7ポイント増加している。



【性別／年代別】

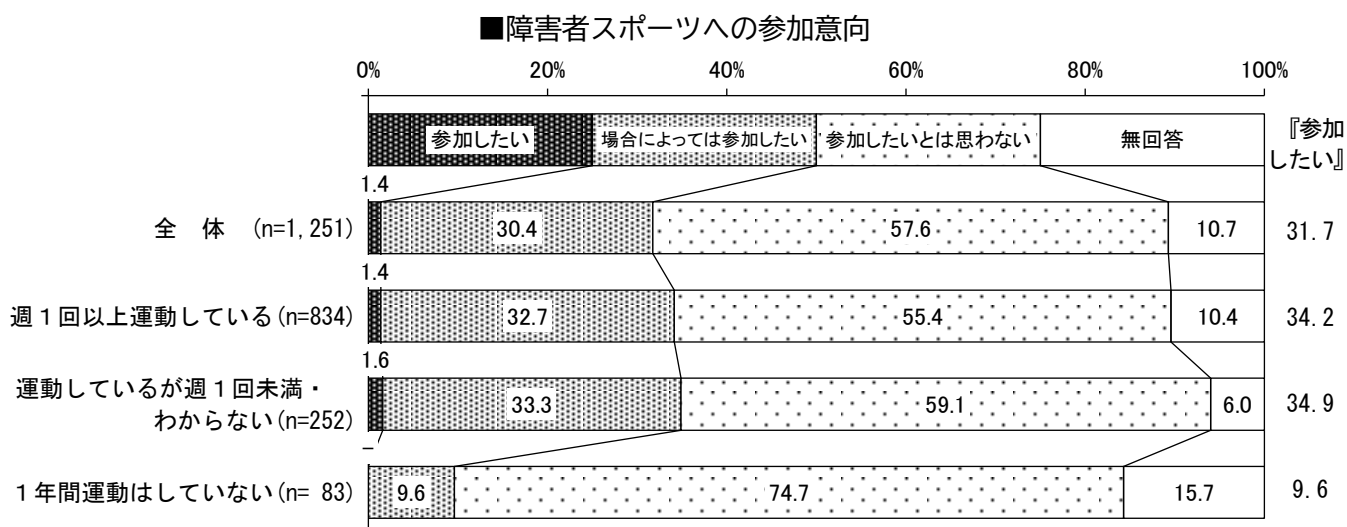
性別にみると、『参加したい』（「参加したい」と「場合によっては参加したい」の計）は女性（35.6%）が男性（26.3%）より9.3ポイント高くなっている。

年代別にみると、『参加したい』は20～50代で4割前後となっている。

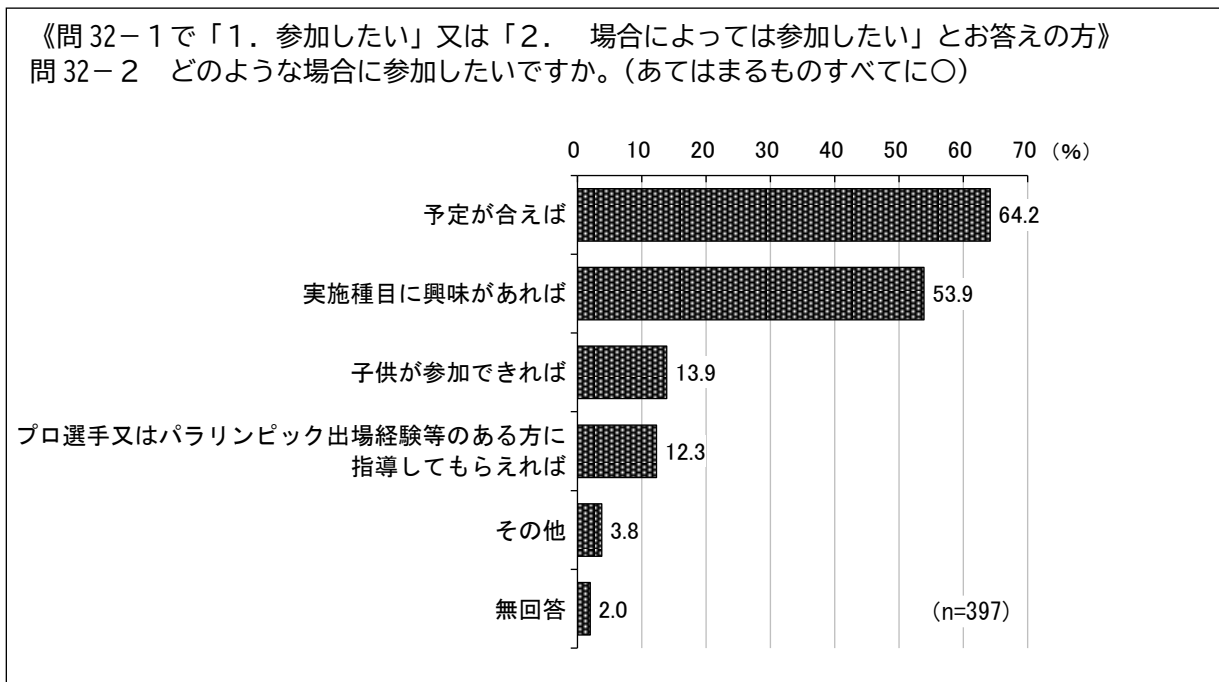


【運動やスポーツの実施状況別】

運動やスポーツの実施状況別にみると、『参加したい』（「参加したい」と「場合によっては参加したい」の計）は運動している方は3割半ば、1年間運動はしていない方は1割未満にとどまっている。



(4-2) 障害者スポーツへの参加条件



障害者スポーツへ参加したい方の参加条件については、「予定が合えば」(64.2%)、「実施種目に興味があれば」(53.9%)が多くなっている。

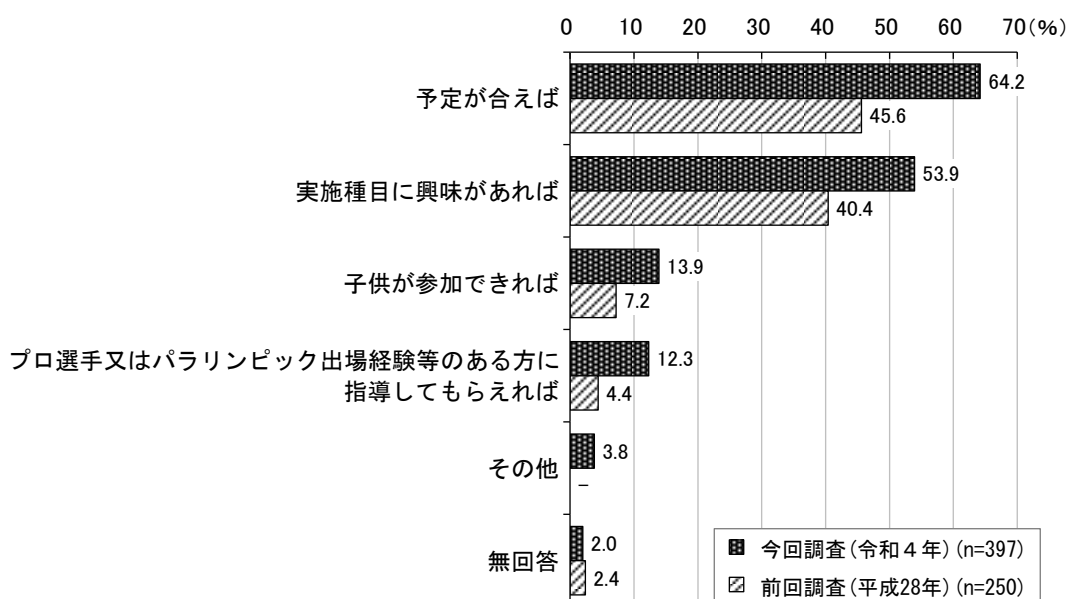
【経年比較】

前回調査(平成28年)とは回答の仕方が異なるため直接の比較はできないが、傾向に変化はみられない。

*前回調査は1つのみ選択。

*「その他」は今回調査の新規項目。

■障害者スポーツへの参加条件(複数回答)



【性別／年代別】

性別にみると、「予定が合えば」は女性（66.2%）が男性（60.2%）より6.0ポイント高くなっている。

年代別にみると、「予定が合えば」は30代（72.4%）が7割を超え、「実施種目に興味があれば」は60代（62.5%）が6割を超え最も多くなっている。「子供が参加できれば」は30～40代が他の年代より20ポイント以上高くなっている。

■障害者スポーツへの参加条件（複数回答）

		n	予定が合えば	実施種目に興味があれば	子供が参加できれば	プロ選手又はパラリンピック出場経験等のある方に指導してもらえば	その他	無回答
全体		397	64.2	53.9	13.9	12.3	3.8	2.0
性別	男性	133	60.2	54.9	13.5	12.8	6.0	1.5
	女性	263	66.2	53.6	14.1	12.2	2.7	2.3
	その他・無回答	1	100.0	-	-	-	-	-
年代別	19歳以下	3	100.0	33.3	-	-	-	-
	20代	38	68.4	50.0	7.9	13.2	2.6	-
	30代	58	72.4	51.7	36.2	10.3	-	3.4
	40代	71	62.0	43.7	28.2	14.1	5.6	1.4
	50代	89	62.9	55.1	7.9	13.5	3.4	1.1
	60代	104	61.5	62.5	2.9	14.4	5.8	1.9
	70歳以上	34	58.8	55.9	2.9	2.9	2.9	5.9

【運動やスポーツの実施状況別】

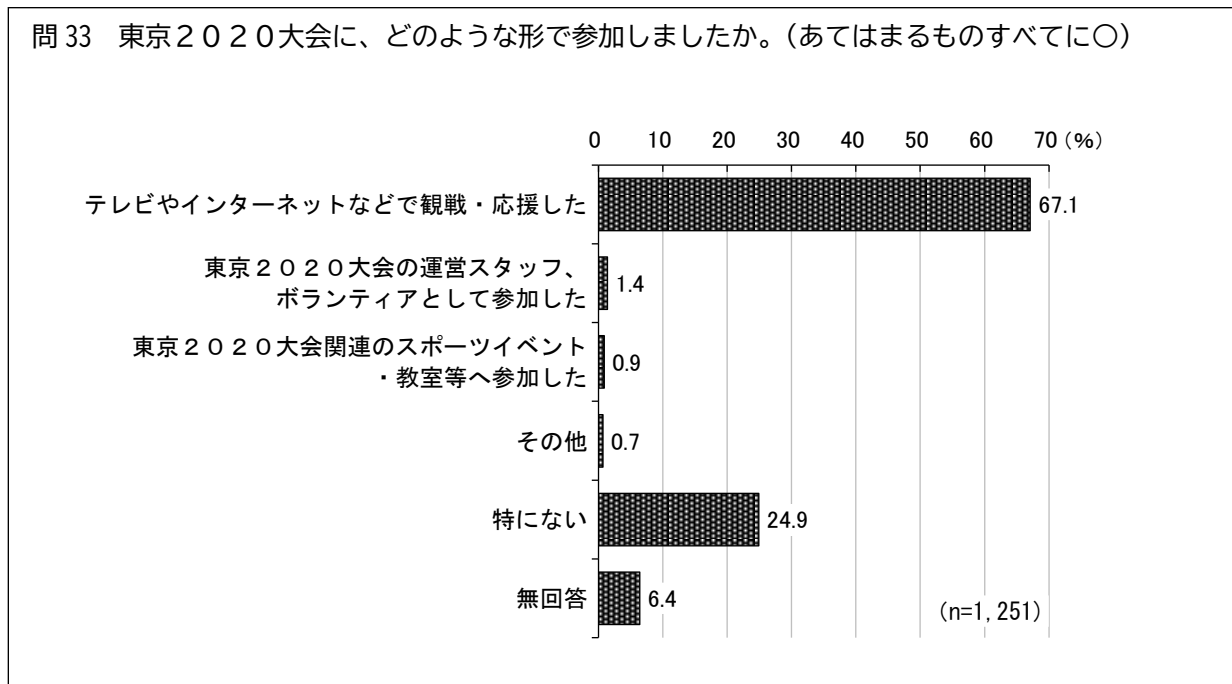
運動やスポーツの実施状況別にみると、「実施種目に興味があれば」は週1回以上運動している方（59.3%）で約6割と運動しているが週1回未満・わからない方より16.1ポイント高くなっている。「予定が合えば」、「子供が参加できれば」は運動しているが週1回未満・わからない方が週1回以上運動している方より7ポイント以上高くなっている。

■障害者スポーツへの参加条件（複数回答）

	n	予定が合えば	実施種目に興味があれば	子供が参加できれば	プロ選手又はパラリンピック出場経験等のある方に指導してもらえば	その他	無回答
全体	397	64.2	53.9	13.9	12.3	3.8	2.0
週1回以上運動している	285	62.1	59.3	11.9	12.6	4.6	1.8
運動しているが週1回未満・わからない	88	70.5	43.2	19.3	13.6	1.1	1.1
1年間運動はしていない	8	75.0	12.5	12.5	-	-	12.5

9. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会について

(1) 東京2020大会への参加状況

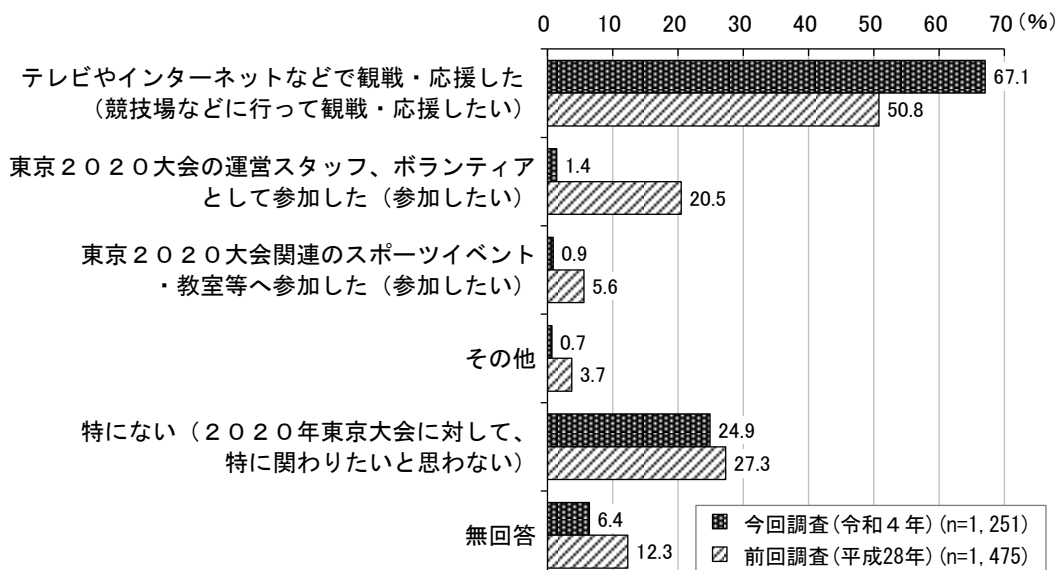


東京2020大会への参加状況は、「テレビやインターネットなどで観戦・応援した」が67.1%で最も多く、次いで、「特にな」が24.9%となっている。

【経年比較】

前回調査（平成28年）と比較すると、「東京2020大会の運営スタッフ、ボランティアとして参加した（参加したい）」、「東京2020大会関連のスポーツイベント・教室等へ参加した（参加したい）」が減少し、「テレビやインターネットなどで観戦・応援した（競技場などに行って観戦・応援したい）」が増加している。

■東京2020大会への参加状況（複数回答）



【性別／年代別】

性別にみると、「テレビやインターネットなどで観戦・応援した」は女性(70.6%)が男性(62.4%)より8.2ポイント高く、「特にない」は男性(28.9%)が女性(21.9%)より7.0ポイント高くなっている。

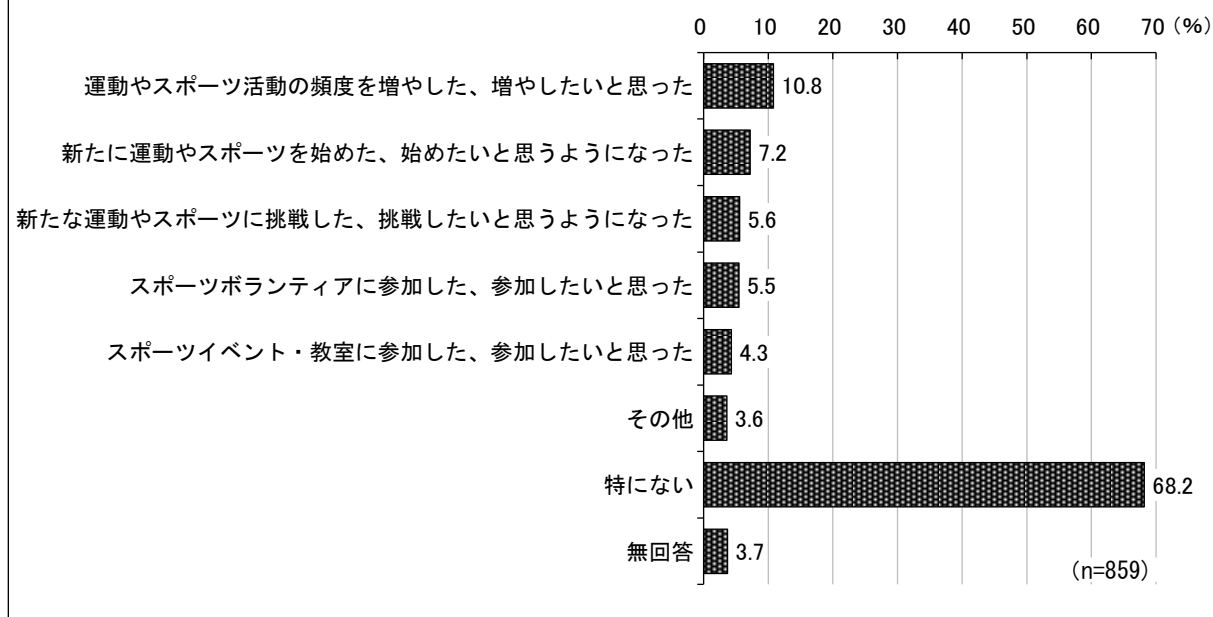
年代別にみると、「テレビやインターネットなどで観戦・応援した」は40代(75.7%)が最も多く、30代と50～60代も7割前後となっている。一方、「特にない」は20代(32.0%)が3割を超えている。

■東京2020大会への参加状況（複数回答）

		n	テレビやインターネットなどで観戦・応援した	東京2020大会の運営スタッフ、ボランティアとして参加した	東京2020大会関連のスポーツイベント・教室等へ参加した	その他	特にない	無回答
全体		1,251	67.1	1.4	0.9	0.7	24.9	6.4
性別	男性	505	62.4	1.2	-	0.2	28.9	7.7
	女性	739	70.6	1.6	1.5	1.1	21.9	5.5
	その他・無回答	7	42.9	-	-	-	57.1	-
年代別	19歳以下	8	62.5	-	-	-	37.5	-
	20代	100	64.0	2.0	-	1.0	32.0	1.0
	30代	149	70.5	1.3	-	1.3	26.2	1.3
	40代	173	75.7	-	1.7	1.2	22.0	1.2
	50代	234	71.4	2.6	1.7	0.9	23.9	2.1
	60代	305	69.5	2.3	1.3	0.7	23.9	5.2
	70歳以上	282	55.3	0.4	-	-	25.2	19.1

(2) 東京2020大会参加による運動やスポーツ活動への変化

《問33で「1. テレビやインターネットなどで観戦・応援した」～「4. その他」とお答えの方》
 問34 東京2020大会に参加して、運動やスポーツ活動にどのような変化がありましたか。
 (あてはまるものすべてに○)



東京2020大会へ何らかの形で参加された方の東京2020大会による運動やスポーツ活動への変化については、「特にない」が68.2%で最も多くなっている。変化があったなかでは、「運動やスポーツ活動の頻度を増やした、増やしたいと思った」(10.8%)が最も多くなっている。

【性別／年代別】

性別にみると、「運動やスポーツ活動の頻度を増やした、増やしたいと思った」は男性(12.8%)が1割を超え、女性(9.7%)よりやや多くなっている。

年代別にみると、50～60代は「特にない」が6割台で他の年代より少なく、「運動やスポーツ活動の頻度を増やした、増やしたいと思った」に次いで、50代は「スポーツボランティアに参加した、参加したいと思った」(10.4%)、60代は「新たに運動やスポーツを始めた、始めたいと思うようになった」(10.2%)が1割を超えている。

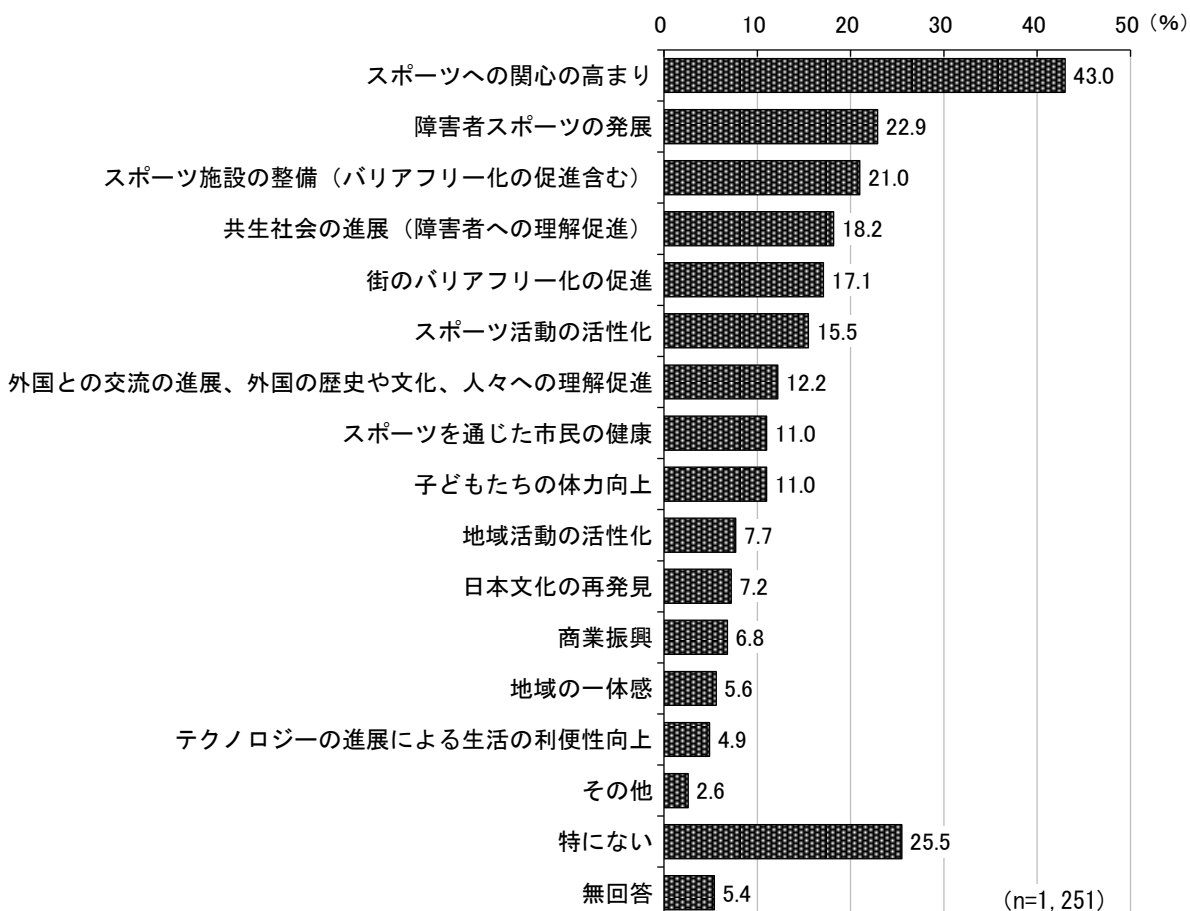
■東京2020大会参加による運動やスポーツ活動への変化(複数回答)

(%)

		n	運動やスポーツ活動の頻度を増やした、増やしたいと思った	新たに運動やスポーツを始めた、始めたいと思うようになった	新たな運動やスポーツに挑戦した、挑戦したいと思うようになった	スポーツボランティアに参加した、参加したいと思った	スポーツイベント・教室に参加した、参加したいと思った	その他	特にない	無回答
全体		859	10.8	7.2	5.6	5.5	4.3	3.6	68.2	3.7
性別	男性	320	12.8	7.2	4.1	4.1	3.8	0.9	71.6	3.8
	女性	536	9.7	7.3	6.5	6.3	4.7	5.2	66.2	3.5
	その他・無回答	3	-	-	-	-	-	-	66.7	33.3
年代別	19歳以下	5	20.0	20.0	-	-	-	-	60.0	-
	20代	67	13.4	9.0	6.0	1.5	3.0	1.5	73.1	-
	30代	108	12.0	5.6	5.6	0.9	4.6	3.7	71.3	1.9
	40代	133	12.8	6.8	6.0	5.3	6.0	0.8	71.4	0.8
	50代	173	13.3	8.1	6.4	10.4	6.4	4.0	64.7	2.3
	60代	216	11.6	10.2	6.5	6.9	3.7	5.6	63.9	1.4
	70歳以上	157	3.2	2.5	3.2	3.2	1.9	3.8	71.3	14.0

(3) 東京2020大会を通じて区民が得たもの

問 35 東京2020大会を通じて、区民が得ることができたものとしてどのようなものがあると思いますか。(あてはまるものすべてに○)



東京2020大会を通じて区民が得たものは、「スポーツへの関心の高まり」(43.0%)が4割を超えて最も多くなっている。一方、「特にない」は25.5%となっている。得たもののなかでは、「スポーツへの関心の高まり」に次いで、「障害者スポーツの発展」(22.9%)、「スポーツ施設の整備(バリアフリー化の促進含む)」(21.0%)、「共生社会の進展(障害者への理解促進)」(18.2%)、「街のバリアフリー化の促進」(17.1%)、「スポーツ活動の活性化」(15.5%)などとなっている。

【性別／年代別】

性別にみると、「スポーツへの関心の高まり」、「障害者スポーツの発展」、「街のバリアフリー化の促進」、「子どもたちの体力向上」は女性が男性より5ポイント以上高くなっている。

年代別にみると、「スポーツへの関心の高まり」は40代で50.3%と最も多くなっている。「障害者スポーツの発展」は40代以上がやや多く、「スポーツ施設の整備（バリアフリー化の促進含む）」、「共生社会の進展（障害者への理解促進）」、「街のバリアフリー化の促進」、「スポーツを通じた市民の健康」は60代以上がやや多くなっている。20代は「スポーツへの関心の高まり」（45.0%）に次いで「スポーツ活動の活性化」（26.0%）が多くなっている。

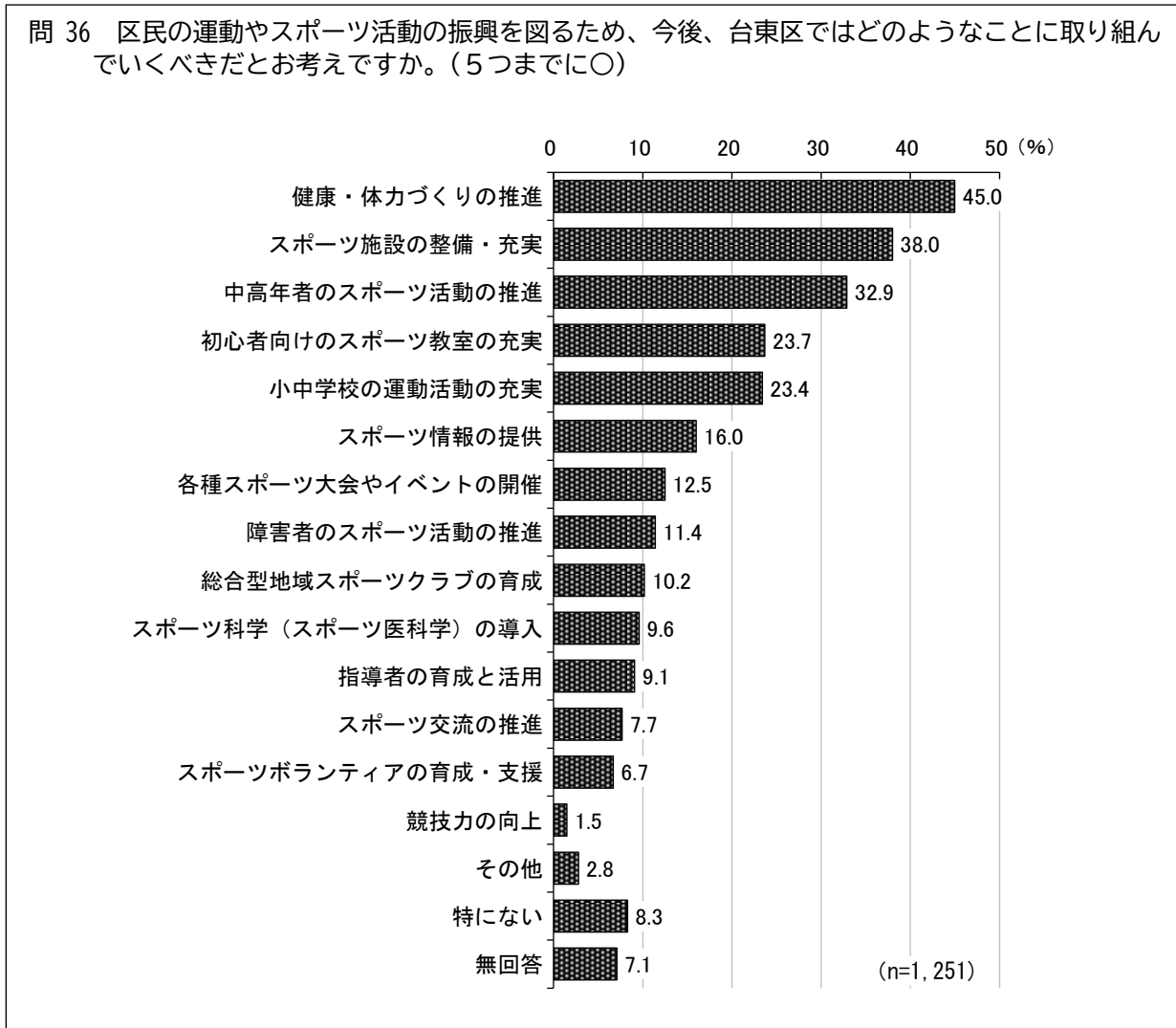
■東京2020大会を通じて区民が得たもの（複数回答）

(%)

		n	スポーツへの関心の高まり	障害者スポーツの発展	スポーツ施設の整備（バリアフリー化の促進含む）	共生社会の進展（障害者への理解促進）	街のバリアフリー化の促進	スポーツ活動の活性化	外国との交流の進展、外国の歴史や文化、人々への理解促進	スポーツを通じた市民の健康	子どもたちの体力向上
全体		1,251	43.0	22.9	21.0	18.2	17.1	15.5	12.2	11.0	11.0
性別	男性	505	39.0	19.6	19.6	16.0	13.7	15.6	12.7	12.3	7.7
	女性	739	45.9	25.2	21.8	19.6	19.2	15.6	11.9	10.0	13.3
	その他・無回答	7	28.6	28.6	42.9	28.6	42.9	-	-	14.3	-
年代別	19歳以下	8	37.5	12.5	-	25.0	12.5	-	12.5	-	-
	20代	100	45.0	13.0	18.0	6.0	8.0	26.0	11.0	9.0	10.0
	30代	149	44.3	11.4	12.1	12.1	9.4	18.8	8.1	6.7	12.1
	40代	173	50.3	21.4	17.3	16.2	13.3	17.9	15.6	6.4	12.7
	50代	234	46.6	24.4	16.7	17.1	15.4	13.2	12.8	7.7	6.8
	60代	305	44.3	30.5	29.2	25.6	22.6	17.0	12.8	14.4	9.5
	70歳以上	282	33.0	24.5	24.5	19.9	22.3	9.2	11.3	16.0	14.9

		n	地域活動の活性化	日本文化の再発見	商業振興	地域の一体感	テクノロジーの進展による生活の利便性向上	その他	特になし	無回答
全体		1,251	7.7	7.2	6.8	5.6	4.9	2.6	25.5	5.4
性別	男性	505	7.5	8.1	8.3	7.7	5.7	2.6	29.5	5.9
	女性	739	7.8	6.6	5.5	4.2	4.3	2.6	22.9	4.9
	その他・無回答	7	-	-	28.6	-	-	-	14.3	14.3
年代別	19歳以下	8	-	-	12.5	-	12.5	-	37.5	-
	20代	100	9.0	8.0	11.0	11.0	5.0	5.0	28.0	2.0
	30代	149	4.7	4.7	9.4	4.0	6.7	1.3	32.2	1.3
	40代	173	8.7	11.0	7.5	2.3	5.2	1.7	27.2	1.2
	50代	234	10.3	6.4	6.4	5.6	3.4	4.3	29.5	0.4
	60代	305	5.9	7.2	5.2	6.2	4.9	3.3	22.3	3.3
	70歳以上	282	8.2	6.7	5.3	6.0	4.6	0.7	19.9	17.7

10. 今後のスポーツ施策の方向について



今後のスポーツ施策の方向は、「健康・体力づくりの推進」が45.0%で最も多く、次いで、「スポーツ施設の整備・充実」(38.0%)、「中高年者のスポーツ活動の推進」(32.9%)、「初心者向けのスポーツ教室の充実」(23.7%)、「小中学校の運動活動の充実」(23.4%)などとなっている。

【経年比較】

前回調査（平成28年）と比較すると、4位と5位の順位は異なるものの、同じ項目が上位5項目にあげられている。

■今後のスポーツ施策の方向について 上位5項目（複数回答）

(%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
今回調査 (令和4年) n=1,251	健康・体力づくりの推進 45.0	スポーツ施設の整備・充実 38.0	中高年者のスポーツ活動の推進 32.9	初心者向けのスポーツ教室の充実 23.7	小中学校の運動活動の充実 23.4
前回調査 (平成28年) n=1,475	健康・体力づくりの推進 51.3	スポーツ施設の整備・充実 39.7	中高年者のスポーツ活動の推進 37.8	小中学校の運動活動の充実 31.7	初心者向けのスポーツ教室の充実 27.3

【性別／年代別】

性別にみると、「初心者向けのスポーツ教室の充実」と「小中学校の運動活動の充実」は女性が男性より4ポイント以上高くなっている。

年代別にみると、「健康・体力づくりの推進」は60代以上、「中高年者のスポーツ活動の推進」は50代以上で他の年代より多くなっている。「小中学校の運動活動の充実」は40代以下で多くなっている。

■今後のスポーツ施策の方向について（複数回答）

(%)

		n	健康・体力づくりの推進	スポーツ施設の整備・充実	中高年者のスポーツ活動の推進	初心者向けのスポーツ教室の充実	小中学校の運動活動の充実	スポーツ情報の提供	各種スポーツ大会やイベントの開催	障害者のスポーツ活動の推進	総合型地域スポーツクラブの育成
全体		1,251	45.0	38.0	32.9	23.7	23.4	16.0	12.5	11.4	10.2
性別	男性	505	44.8	38.2	32.3	18.2	20.6	15.6	14.5	9.5	9.9
	女性	739	45.1	37.6	33.0	27.5	25.4	16.2	11.1	12.6	10.0
	その他・無回答	7	57.1	57.1	57.1	28.6	14.3	14.3	14.3	28.6	42.9
年代別	19歳以下	8	25.0	50.0	12.5	12.5	37.5	12.5	25.0	25.0	-
	20代	100	43.0	39.0	7.0	15.0	29.0	19.0	10.0	6.0	12.0
	30代	149	43.6	47.7	11.4	23.5	33.6	18.1	14.8	4.0	12.1
	40代	173	36.4	44.5	25.4	22.0	35.3	15.0	17.3	11.6	9.2
	50代	234	42.3	40.2	38.5	26.1	19.2	18.4	17.5	15.0	14.5
	60代	305	47.9	37.7	44.3	30.2	15.7	17.4	9.8	15.1	8.9
	70歳以上	282	51.4	26.6	41.5	19.5	20.2	11.0	7.4	9.9	7.1

		n	スポーツ科学（スポーツ医学）の導入	指導者の育成と活用	スポーツ交流の推進	スポーツボランティアの育成・支援	競技力の向上	その他	特になし	無回答
全体		1,251	9.6	9.1	7.7	6.7	1.5	2.8	8.3	7.1
性別	男性	505	8.9	10.5	8.5	6.9	2.0	3.4	9.5	7.7
	女性	739	10.0	8.1	6.9	6.6	1.2	2.4	7.6	6.8
	その他・無回答	7	14.3	14.3	28.6	-	-	-	-	-
年代別	19歳以下	8	12.5	25.0	-	-	-	-	12.5	-
	20代	100	12.0	9.0	15.0	5.0	3.0	4.0	11.0	3.0
	30代	149	8.1	12.1	12.8	6.7	-	2.0	3.4	4.0
	40代	173	8.7	8.1	8.1	5.8	4.0	6.4	5.8	5.2
	50代	234	10.3	7.3	7.3	7.3	0.9	3.0	5.6	6.4
	60代	305	10.8	8.9	7.5	7.9	1.0	2.3	10.5	5.9
	70歳以上	282	8.2	9.6	2.8	6.4	1.4	1.1	11.3	13.5

【居住地域別／職業別】

居住地域別にみると、「健康・体力づくりの推進」と「中高年者のスポーツ活動の推進」は北部地域で多く、「スポーツ施設の整備・充実」と「スポーツ情報の提供」は谷中地域で多くなっている。

職業別にみると、「健康・体力づくりの推進」は専業主婦・主夫と無職で多く、「中高年者のスポーツ活動の推進」と「初心者向けのスポーツ教室の充実」はパート・アルバイト・派遣等、専業主婦・主夫、無職で多くなっている。

■今後のスポーツ施策の方向について（複数回答）

(%)

	n	健康・体力づくりの推進	スポーツ施設の整備・充実	中高年者のスポーツ活動の推進	初心者向けのスポーツ教室の充実	小中学校の運動活動の充実	スポーツ情報の提供	各種スポーツ大会やイベントの開催	障害者のスポーツ活動の推進	総合型地域スポーツクラブの育成
全体	1,251	45.0	38.0	32.9	23.7	23.4	16.0	12.5	11.4	10.2
居住地域別	南部地域	338	47.6	40.2	28.7	22.5	25.4	14.8	10.7	12.4
	浅草地域	247	41.7	30.8	31.2	26.3	23.1	16.2	13.8	10.9
	北部地域	144	51.4	38.9	41.0	27.1	21.5	17.4	11.1	8.3
	西部地域	285	43.2	35.8	34.0	22.5	25.3	13.7	10.9	14.0
	谷中地域	95	45.3	48.4	28.4	21.1	21.1	25.3	15.8	11.6
	上野地域	138	40.6	39.9	37.7	23.2	19.6	15.2	17.4	13.0
職業別	会社員・公務員	464	43.8	42.9	25.9	19.8	24.1	17.0	17.2	10.1
	自営業・自由業	152	43.4	38.2	33.6	17.8	21.7	17.8	5.9	8.6
	会社経営者	76	36.8	38.2	36.8	18.4	26.3	10.5	15.8	10.5
	パート・アルバイト・派遣等	174	43.1	36.2	41.4	35.1	25.3	21.8	10.3	16.7
	専業主婦・主夫	160	50.0	34.4	38.8	28.8	26.3	13.1	7.5	13.8
	学生	23	52.2	39.1	4.3	13.0	17.4	8.7	17.4	8.7
	無職	172	50.0	30.2	39.0	26.2	18.0	13.4	11.0	11.0
	その他	27	44.4	33.3	37.0	29.6	25.9	3.7	7.4	11.1

	n	スポーツ科学（スポーツ医学）の導入	指導者の育成と活用	スポーツ交流の推進	スポーツボランティアの育成・支援	競技力の向上	その他	特にない	無回答
全体	1,251	9.6	9.1	7.7	6.7	1.5	2.8	8.3	7.1
居住地域別	南部地域	338	10.7	11.2	9.5	5.3	1.5	2.7	5.3
	浅草地域	247	11.3	8.5	5.7	8.9	2.8	2.0	11.7
	北部地域	144	3.5	8.3	9.0	6.9	1.4	2.1	9.0
	西部地域	285	8.8	10.2	7.4	8.1	0.4	3.9	8.4
	谷中地域	95	9.5	4.2	8.4	4.2	2.1	3.2	5.3
	上野地域	138	12.3	7.2	5.8	5.1	1.4	2.2	10.9
職業別	会社員・公務員	464	9.3	9.9	9.5	7.8	1.3	3.0	6.9
	自営業・自由業	152	11.2	9.9	6.6	4.6	0.7	3.9	11.2
	会社経営者	76	3.9	7.9	7.9	1.3	1.3	3.9	3.9
	パート・アルバイト・派遣等	174	11.5	9.2	4.6	8.6	3.4	1.7	6.3
	専業主婦・主夫	160	11.9	6.3	6.9	7.5	1.3	1.9	9.4
	学生	23	8.7	8.7	26.1	-	-	-	13.0
	無職	172	8.7	9.9	5.2	5.8	1.7	2.9	11.0
	その他	27	-	3.7	7.4	7.4	-	3.7	11.1

11. 自由回答のまとめ

★最後に、台東区のスポーツ施策に関してご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

区のスポーツ施策について意見や要望を自由に記入していただいたところ、主に次のような意見・要望が寄せられた。

<施設>

- スポーツ施設が少なくて遠い。その場所へ行くなれば他の施設へと考えてしまう。
- 運動する場が少なく、子供の運動能力が低い。体を動かせる場をもっと増やすべき。
- 小中学校で土・日・祝・平日の夜も含め利用出来るようにすれば、身近でスポーツができるようになると思う。
- 公園の広場などで球技ができるようにしてほしい。時間制限を設け、騒音に注意しながら利用できると良いと思う。
- 中高年者が進んでスポーツに参加できる施設を作ってほしい。
- プールの料金をもっと安くしてもらいたい。
- 有料でも構わないのもっと設備の拡充や早朝、深夜の利用ができるようにしてほしい。

<イベント・教室・講座>

- 平日の昼間の教室やイベントが多くて仕事を持っていると参加できない。
- コロナで中止になってしまった施設の中のストレッチ教室を早く開始してほしい。
- 無料で参加できるスポーツ体験会をたくさんやってほしい。
- 中高年のための体力検査の機会を増やしてほしい。
- 子供の大会をもっと増やしてほしい。
- 子供たちがプロの選手から直接指導が受けられるイベントをもっと増やしてほしい。

<情報>

- SNS等で広報してもらいたい。
- もっとポスターやちらしを増やしても良いのでは。
- 隅田川テラスという素晴らしいハードをもっと活かしてPRすることができると思う。
- 興味のある方は積極的に調べるが知らない人たちにも興味を感じさせる発信が必要だと思う。
- Twitter や YouTube チャンネルで参加募集を呼びかけてほしい。

<高齢者>

- 気力、体力が衰えつつある中で体力を維持し日常生活に不自由のない体を整えるための運動が必要。
- 高齢者が引きこもりにならないようスポーツ活動の推進を高年齢者向きに考えて企画してほしい。若者と中高年が交流するようなスポーツ活動も良いかと思う。
- 人と交流できる場所を提供・開放してほしい。自粛による心、身の老化が顕著になっている。

<指導者>

- 区のスポーツセンターのインストラクターが少ない。
- 専門的知識を持つ人、たとえば理学療法士のような人に体のコンディションを知ってもらい、自分に合った運動の指導を受けたい。
- けがや熱中症に的確に対応できる人が一人常にいることが望ましい。
- その場で飛び込みで体験できたら良いし、楽しく教えてくれる指導員がいたら凄く良いと思う。

<その他>

- ウォーキングしやすい街づくり。自動車だけでなく自転車からも守られた歩行環境。
- 上野公園内周辺の木が少なくなって驚いている。木立でのんびり歩いて健康維持に努めたいので植樹してほしい。
- 手話にもっと力を入れてほしい。